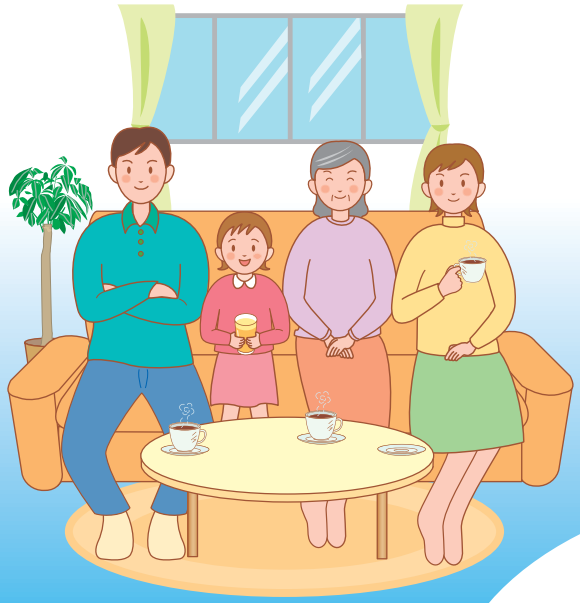
取扱説明書
ファクシミリ
品番 SFX-HPW70

SANYO

このたびは、サンヨーファクシミリをお買い上げいただき、ありがとうございます。
ファクシミリをご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に6～11ページは必ずお読みください。
なお、この取扱説明書には保証書もついていますので、大切に保管してください。
※紛失、または汚れなどで読めなくなったときは、お買い上げの販売店で購入（有料）してください。

かかってきた相手の電話番号がわかる
ナンバー・ディスプレイ対応
キャッチホン・ディスプレイ
※NTTへの申し込みが必要です。（有料）



Ni-Cd
ニカド電池はリサイクルへ

この商品にはニカド電池を使用しています。
ニカド電池のリサイクルにご協力ください。

※本文中の電池とは、ニカド電池のことです。

もくじ

はじめに

もくじ ……1
親機と付属品の確認 ……4
別売品について ……5
必ずお読みください（安全上のご注意）……6
必ずお読みください（使用上のご注意）……9
各部の名前とはたらき ……12

準備をする

接続する ……17
　携帯セレクトダイヤルの設定をする ……18
電話回線の種別をかえる ……19
西暦と日付と時刻を合わせる ……20
ドアホンの接続について ……21
記録紙をセットする ……23
　記録紙カセットを取り付ける ……23
　記録紙をセットする ……23
子機を充電する ……25
　電池の交換のしかた ……26
文字を大きく表示させる（ドデカ文字） …27

電　話

呼び出し音の種類をかえる ……28
音量を調節する ……29
　親機の呼び出し音の音量 ……29
　親機のスピーカー音量 ……29
　子機の呼び出し音の音量 ……30
　子機の受話音量 ……30
　子機のスピーカー音量 ……30
電話をかける ……31
　親機のダイヤルボタンを使ってかける ……31
　子機でかける ……32
電話をかけ直す（再ダイヤル） ……33
　親機でかけ直す ……33
　子機でかけ直す ……34
電話を受ける ……35
手ぶらで電話をする（テブラ通話） ……36
　親機でかける ……36
　子機でかける ……37
　親機で受ける ……38
　子機で受ける ……38
呼び出し音の鳴る回数(時間)をかえる ……39
電話の相手に待っていただく（保留） ……41
迷惑な電話を切りたいときは
（迷惑ゲキタイ機能） …42
親機のワンタッチダイヤルを登録する ……43
　ワンタッチダイヤルを登録する ……43
　ワンタッチダイヤルを変更する ……44
　ワンタッチダイヤルを消す ……44
　登録した内容を確認する ……44
子機のワンタッチダイヤルを登録する ……45
　ワンタッチダイヤルを登録する ……45
　ワンタッチダイヤルを変更する ……46
　ワンタッチダイヤルを消す ……46
親機の電話帳を登録する ……47
　電話帳を登録する ……47
　電話帳を変更する ……48
　電話帳を消す ……48
　登録した内容を確認する（電話帳リスト）…48
子機の電話帳を登録する ……49
　電話帳を登録する ……49
　電話帳を変更する ……50
　電話帳を消す ……50
文字入力のしかた ……51
ワンタッチダイヤルを使って
　電話をかける ……53
電話帳を使って電話をかける ……54
親機の電話帳で相手を選ぶ（電話帳検索）…55
子機の電話帳で相手を選ぶ（電話帳検索）…56
電話帳を転送する（電話帳転送） ……57

ダイヤルした番号を音声で流す
（ダイヤルコール） …58
相手の声を聞き取りやすくする
（ゆっくり通話） …59
モーニングコールを使う ……60
クイック通話を設定する ……61
液晶ディスプレイの濃さを調節する
（表示コントラスト） …62
操作ボタンを押したときの音を
設定する（ボタン操作音） ……63
内線の呼び出し方法をかえる
（内線ボイスコール） …64
親機と子機で話をする（内線通話）……65
親機から子機を呼び出す ……65
子機から親機を呼び出す ……67
子機と子機で話をする（子機間通話）……69
外からかかってきた電話をまわす
（保留転送） …71
親機から子機へ電話をまわす ……71
子機から親機へ電話をまわす ……72
子機から子機へ電話をまわす
（子機間転送） …73
プッシュホンサービスを利用する ……74
携帯セレクトダイヤルを利用する ……75
携帯セレクトダイヤルを設定する ……76
携帯セレクトダイヤルを解除する ……78
携帯セレクトダイヤルについて ……79

コピー

原稿のセットのしかた ……81
原稿について ……82
原稿に合った画質を選ぶ（画質選択） ……83
コピーをする ……84

ファクス

ファクスを送る ……85
話をしたあとに送る「手動送信」……85
話をしないで直接送る「自動送信」……86
同じ相手に送り直す（再ダイヤル送信）……87
ワンタッチダイヤルを使って送る ……87
電話帳を使って送る ……88
ファクスを受ける ……89
親機で受ける「手動受信」……89
自動で受ける「自動受信」……89
子機で受ける「リモート受信」……89
あなたの名前とファクス番号を
登録する（自局名登録） ……91
ファクスの通信結果を確認する ……92

留守番電話

留守番電話を使う（留守モードの設定） …93
相手を確かめてから電話に出るには
（居留守モニター）…94
録音された用件を聞く（再生） ……95
録音された用件を消す（消去） ……96
自作応答メッセージを録音する ……97
暗証番号を登録する ……98
用件の録音時間をかえる ……99
留守番電話の呼び出し音の回数を
かえる（トールセーバー）……100
留守中に用件が録音されると転送する
（用件転送）…101
転送先の電話番号を登録する ……102
子機で留守番電話を操作する
（子機留守録リモート）…103
用件を聞く ……103
用件を消す（全消去）……103
留守モードを設定する ……104
留守モードを解除する ……104

次ページへつづく→

もくじ

外出先から留守番電話を操作する（リモート操作）…105
用件の再生と消去をする …105
留守モードを設定する …106
留守モードを解除する …106

契約が必要なサービス

ナンバー・ディスプレイを利用する…107
ナンバー・ディスプレイの設定をする …109
電話をかけてきた相手を確認する（着信履歴）…110
親機の着信履歴を確認する …110
親機の着信履歴を使って電話をかける（コールバック）…111
親機の着信履歴を使ってファクスを送る（コールバック）…111
子機の着信履歴を確認する …112
子機の着信履歴を使って電話をかける（コールバック）…112
呼び出し先を指定する（てきちゅうコール）…113
呼び出し音で相手を知らせる（すき・すきコール）…114
親機のすき・すきコールを設定する …114
子機のすき・すきコールを設定する …115
新しい着信を知らせる（新着表示機能）…116
迷惑な電話は受けたくない（迷惑電話ガード）…117
電話番号を表示しない電話を受けないように設定する …117
特定の電話番号の電話を受けないように設定する …118
キャッチホンサービスを利用する …119
キャッチホン・ディスプレイを利用する …120
キャッチホン・ディスプレイの設定をする …120
キャッチホン・ディスプレイを利用する…121

困ったとき

こんな表示が出たときは！ …122
電話で困ったとき …124
【電話がかけられないなど】
コピーやファクスで困ったとき …130
【コピーやファクスができないなど】
留守番電話で困ったとき …137
【用件が録音できないなど】
その他で困ったとき …139
【操作パネルが閉まらない、お買い上げ時の設定に戻したいなど】
原稿がつまったとき …141
記録紙がつまったとき …143
記録紙がうまく送れないとき …144
インクリボンを交換する …145
コピーした記録紙に縦線が入るとき …147
原稿が頻繁につまるとき …149
印刷した記録紙が汚れるとき …150

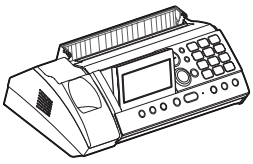
ご参考

おたすけ内容の一覧表 …151
子機の機能一覧表 …152
ドアホンを利用する …153
お手入れについて …155
子機を壁に掛けて使う …156
ADSL回線、ISDN回線を利用する…157
構内交換機に接続して使う …159
増設子機の機能比較表 …160
停電のとき …161
アフターサービスについて …162
お客さまご相談窓口 …163
主な仕様 …165
さくいん …166

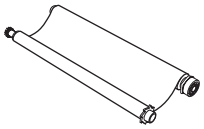
親機と付属品の確認

箱の中には次のものが入っています。
もし足りないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

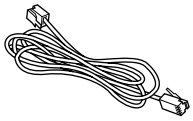
【 】内は品番です



親機･･･1台

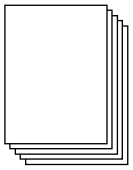


インクリボン（テスト用 8m）･･･1本（※-1）
インクリボンは親機に取り付けられています。
テスト用ですので、コピーやファクスを多くお使いになるときは、早めにインクリボンをお買い上げください。（5ページ）



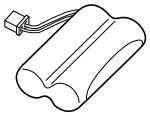
電話回線コード（約2m）
･･･1本
【661 036 5256】

記録紙カセット･･･1台
【661 115 3968】



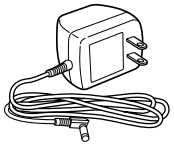
記録紙･･･5枚（※-2）

子機･･･2台
【TEL-SP70 】



子機専用電池･･2個
【NTL-14】

充電器･･･1台
【TEL-CHG4】



ACアダプター
（AD910S、AD920、AD920S）･･･1個
【661 053 5093】

●取扱説明書･･･1冊
【661 114 2290】

●カンタン操作ガイド
･･･1枚
【661 114 2313】

（※-1）：別売品のインクリボンとは印刷できる枚数が異なります。（146ページ）

（※-2）：付属の記録紙は、当社推奨の普通紙記録紙（A4サイズ）です。

別売品について

別売品として次のものを用意しています。本機を長い間お使いいただくためにも、当社推奨品をお使いください。別売品のご注文については、お買い上げの販売店へお申し付けください。価格などは予告なく変更することがあります。

※生産中止などにより、使用できる品番が異なることがあります。ご了承ください。

品　　名	品　　番	メーカー希望小売価格
増設子機（充電器とACアダプター付き） ・付属子機と同一機能 ・骨伝導子機（リモート受信はできません）	TEL-SP70（S） TEL-SKU2	15,750円（税抜 15,000円） オープン価格
子機 TEL-SP70用充電器（ACアダプター付き）	TEL-CHG4（W）	3,150円（税抜 3,000円）
子機専用電池	NTL-14	1,470円（税抜 1,400円）
壁掛け用ネジ（子機用）［※］ ・2個入 ・4個入 ・6個入	 632 733 1070 632 733 1056 632 733 1063	 210円（税抜 200円） 315円（税抜 300円） 420円（税抜 400円）
普通紙ファクシミリ用インクリボン ・30mインクリボン（黒色） ・30mインクリボン 3本パック（黒色）	 FXP-A4IR30C（K） FXP-A4IR30CT	 1,260円（税抜 1,200円） 3,360円（税抜 3,200円）
スタンダードドアホン	TEL-D22S	4,725円（税抜 4,500円）
ターミナルボックス	TEL-T560	10,500円（税抜 10,000円）
ドアホンセット ＜ドアホン（TEL-D22S）とターミナルボックス（TEL-T560）のセットです。＞	TEL-TD562	15,225円（税抜 14,500円）
ターミナルボックス接続コード（5m）［※］	632 621 3780	1,680円（税抜 1,600円）

［※］：三洋コンシューママーケティング(株)扱いです。（163ページ）

記録紙について

●次の記録紙をお使いください。
オーバーコートなど表面処理をしていない
普通紙（コピー用紙）
サイズ：A4
厚さ　：0.08mm～0.1mm
（500枚包でおよそ40mm～50mmの厚さ）

●より鮮明な印刷品質をお求めのときは、次の記録紙をおすすめします。
FUJIFILM　ファクス用普通紙
（熱転写用紙、A4サイズ×100枚）
型名：　FAX A4 × 100

※記録紙は、メーカーによって印刷品質や給紙性能が異なります。

子機専用電池について

コードの長いタイプと短いタイプがありますが、どちらも当社の標準品です。

増設子機について

●本機で使用できる子機は「TEL-SP70」「TEL-SKU2」の2機種です。他の子機を使用することはできません。

●増設可能台数は3台までです。
（付属子機と合わせて最大5台使用可能）

●増設子機はそれぞれ機能が異なります。詳しくは160ページの「増設子機の機能比較表」をご覧ください。

●付属子機と増設子機は使用方法が異なります。
詳しくは、増設子機の取扱説明書をご覧ください。

●本体生産終了後、2年で生産は終了致します。以後在庫限りとしています。但し、共通子機で代用できる子機があるときは、それ以前に完了することがあります。

必ずお読みください（安全上のご注意）

この「安全上のご注意」は、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、注意事項を絵表示しています。
表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる程度を「**危険**」、「**警告**」、「**注意**」の3つに区分しています。安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

危害・損害の程度とその表示

⚠ **危険**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠ **警告**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△記号は警告・注意を促す内容です。 左図のときは一般的な注意の表示です。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 左図のときは分解禁止の表示です。
	●記号は必ず実行していただきたい内容を告げるものです。 左図のときは必ず電源プラグを抜いてほしい表示です。

⚠ 危険

電池について、次の点を守ること

- 火の中に投げ入れたり、過熱したりしない
- 本機以外の機器には使用しない
- ＋と－の端子を針金などの金属で接続したり金属製のネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管しない
- 充電は、必ず専用の充電器でする
- 分解・改造・ハンダ付けをしない
- 本体にうまくつながらなかったときは、無理に接続しないで、＋と－の向きを確かめる

守らないと、液漏れ・発熱・破裂の原因となります。

電池の液が目に入ったときは、こすらずにきれいな水で十分洗ったあと、直ちに医師の治療を受ける

失明の恐れがあります。

⚠ 警告

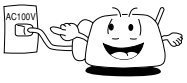
電池について、次の点を守ること

- 水や海水につけたり、濡らしたりしない
- 外装チューブをはがしたり、傷つけたりしない
- 液漏れ、変色、変形など、今までと異なることに気づいたときは使用しない

守らないと、液漏れ・発熱・破裂の原因となります。

電池の液が皮膚や衣服についたときは、直ちにきれいな水で洗い流す

皮膚に傷害を起こす恐れがあります。



電源は交流100Vのコンセントを使う

交流200Vの電源で使うと、火災・感電・故障の原因となります。

次ページへつづく→

必ずお読みください（安全上のご注意）

電源プラグは、刃にほこりが付着していないか確認し、刃の根元まで確実に差し込む

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、火災・感電の原因となります。

雷が激しいときは、電源プラグ・電話回線コードにさわらない

感電の原因となります。

タコ足配線はしない

火災・過熱の原因となります。

分解・改造はしない

火災・感電・故障の原因となります。

濡れた手で電源プラグにさわらない

感電の原因となります。

充電端子を金属でショートさせない

火災・感電・故障の原因となります。

電源コードを傷つけない

コードを無理に曲げたり、引っぱったり、コードの上に重いものをのせたりしないでください。万一、コードが傷んだときは、販売店に交換を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

水で濡らさない

水滴がついたときは乾いた布でふきとってください。万一、内部に水が入ったときは、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

金属類を差し込まない

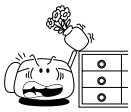
本機の開口部（原稿挿入口、原稿排出口、記録紙排出口等）から内部に金属類を差し込んだりしないでください。万一、異物が入ったときは、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

異常が起きたときは

万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のときは、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

本体内部の記録ヘッドにさわらない

記録ヘッドとその周辺は高温になっていますので、手を触れないようにご注意ください。火傷することがあります。



上にものを置かない

本機の上や近くに水などの入った容器や金属物を置かないでください。
落下したり、こぼれたり中に入ったりすると火災・感電・故障の原因となります。

充電端子に水滴がついたまま充電しない

火災・感電・故障の原因となります。

病院内などの使用を禁止された区域では、電池を子機から外し、使用しない

医療機器に影響を与え、事故の原因となります。

植込み型心臓ペースメーカの装着部位から22cm以上離す

電波によりペースメーカの動作に影響を与えることがあります。

⚠ 注意

電源コードを熱器具に近づけない

コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、必ずプラグ部を持って抜く

コードを引っぱると、コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

油煙や湯気が当たる場所に置かない

調理台や加湿器のそばなどに置かないでください。
火災・感電・故障の原因となることがあります。

指を挟まないように注意

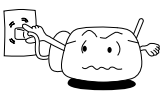
操作パネルを開け閉め（インクリボン交換時など）したとき指を挟まないようご注意ください。けがの原因となることがあります。

不安定な場所や振動の多い場所には置かない

落ちたり、倒れたりすると、けが・故障の原因になることがあります。万一、本機の一部が破損したときは、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となることがあります。

充電器を壁に取り付けるときはしっかり固定する

落下しないよう、柱など十分に固定できるところに取り付けてください。
落下すると、けが・故障の原因となることがあります。



電源プラグは、ゆるみのあるコンセントに差し込まない

発熱して火災の原因となることがあります。
ゆるみのあるときは、販売店に交換を依頼してください。

直射日光の当たる場所に置かない

内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。また、印刷の画像に乱れが生じることがあります。

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

長期間使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

ほこりや湿気の多い場所に置かない

火災・感電・故障の原因となることがあります。

アンテナに注意

誤って目に触れると、けがの原因となることがあります。

移動させるときは電源プラグと電話回線コードを抜く

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

電池に強い衝撃を与えたり、投げつけない

漏液・発熱・破裂の原因となることがあります。

皮膚に異常を感じたときは、直ちに使用を中止し、皮膚科専門医へ相談する

各種ボタンの中には金属メッキ（ニッケル、ニッケルクロムなど）を使用している部分があります。お客さまの体質、体調によっては、これらの金属メッキにより、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる原因となることがあります。

万一漏電した場合の感電防止のため、アース線を取り付ける

○アース線を取り付けられるところ
- 電源コンセントのアース端子　• 銅片などを65cm以上、地中に埋めたもの
- 設置工事（D種）が行なわれている接地端子

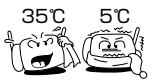
○アース線を取り付けてはいけないところ
- ガス管　• 電話専用アース　• 避雷針
- 水道管や蛇口

必ずお読みください（使用上のご注意）

この「使用上のご注意」では、本機をお使いになるうえでの注意事項を説明しています。
内容をよく理解していただき、正しくお使いください。

本機は国内専用ファクスです。海外ではご使用になれません。
This facsimile is designed for use in Japan only, and can not be used in any other country.

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しく取り扱いをしてください。



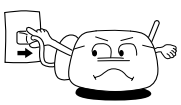
暑い場所や寒い場所には置かないでください。
35℃以上5℃以下では、誤動作・変形・故障の原因となることがあります。

じゅうたん・布団・高級家具の上に置かないでください。
発熱により、変色や故障の原因となることがあります。

お手入れの際に、ベンジン、シンナー、アルコールなどを使用しないでください。
表面の仕上げをいため、変色・変形の原因となることがあります。

電池を交換の際には当社指定の電池をお使いください。
誤動作・故障の原因となることがあります。

セットした原稿や記録紙、つまった原稿や記録紙を無理に引き抜かないでください。
無理に引き抜くと原稿や記録紙が破れたり、故障の原因となることがあります。



操作を受け付けなくなったときは、一度電源プラグを抜いてください。
もし、操作を間違えるなどして、操作を受け付けなくなったときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。約5秒たってから再び電源コンセントに差し込んでください。

のりやインク、修正液、印肉を使用した原稿は完全に乾かしてからセットしてください。
乾かない状態で送信やコピーをすると、原稿読み取り部（ガラス面と白色のローラー）が汚れ、相手の記録紙やコピーした記録紙に黒い線が入ったり故障の原因となることがあります。

操作パネルを開けるときには、突起部にご注意ください。
引っかけて、けがの原因となることがあります。

ご使用にあたってのお願い

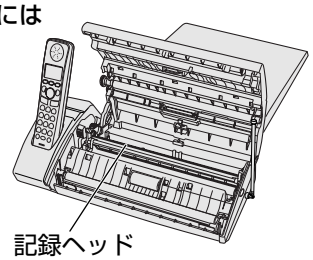
本機をご使用にあたって、ＮＴＴのレンタル電話機が不要となるときは、ＮＴＴへご連絡ください。
詳しくは、局番なしの116番（無料）へお問い合わせください。

■本機から1日1回（午前10時頃）に「グー」と音がします。
これは本機が自動的に動作チェックをしている音です。故障ではありませんのでそのままご使用ください。

■本機の構造上、コピーやファクス受信を印刷するとき、記録紙排出時に音がすることがあります。
故障ではありませんので、そのままご使用ください。

■電源プラグを電源コンセントに差し込むと、本機は温かくなりますが故障ではありません。

■液晶ディスプレイに「キロクヘッドヲ サマシテイマス」と表示されたときには
長時間連続でコピーや受信をして記録ヘッドとその周辺が高温になり、機械保護のため一時的にコピーや受信ができなくなることがあります。しばらく時間をおき、表示が消えたのを確認してからコピーや受信をしてください。

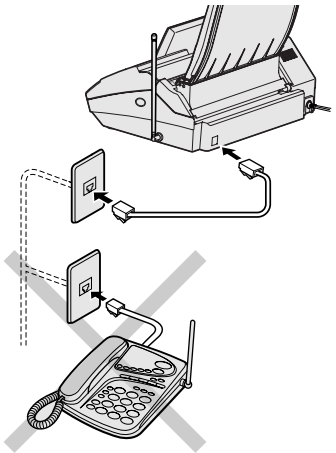


■1枚の原稿で送信が30分以上かかるときは、機械保護のため
自動的に送信を停止し、原稿が排出されます。
液晶ディスプレイに「ファクスガデキマセンデシタ」と表示されます。

接続についてのお願い

本機の電話回線への接続は、モジュラー方式（6極2芯）です。
ホームテレホンやビジネスホン（4芯、6芯）にはそのままでは接続できません。接続すると故障の原因となることがあります。
お買い上げの販売店にお問い合わせください。

図のように1つの回線を2つ以上に分けて他の電話機やパソコンなどを並列に接続（ブランチ接続）しないでください。本機の機能が使えなくなったり、正常に動作しないことがあります。



ブランチ接続すると…

- 電話がかかってきたときに、呼び出し音が鳴らなかったり、途中で鳴りやむことがあります。
- ブランチ接続した他の電話機からファクス受信に切りかえることができません。
- ナンバー・ディスプレイサービスは利用できません。

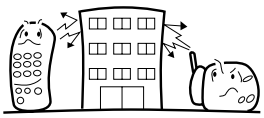
必ずお読みください（使用上のご注意）

コードレス電話機について

●親機と子機の電波の届く距離は周囲の環境によって異なりますが、半径約100mです。
コンクリート壁や金属性の扉などによって、電波の届く距離が短くなることがあります。
お使いになる前に使用範囲をお確かめください。
●近くを車やバイクが通ると、雑音が入ったり、通話が切れることがあります。
●蛍光灯やブレーカーの入／切で通話に雑音が入ったり途切れることがあります。
●子機での通話は、電波を使用しているため第三者に傍受される恐れがあります。
●親機の電源コードや充電器のACコードを、携帯電話の充電コードと一緒に束ねたり、同じ電源コンセントに接続したりすると、子機の呼び出し音が鳴らないことがあります。
●電話がかかってくると、最初に親機の呼び出し音が鳴り始め、少し遅れて子機の呼び出し音が鳴ります。

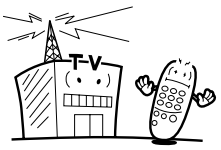
●次のようなところでは使用しないでください。

親機と子機間の見通しの悪いところ
（雑音が入ったり、通話が切れることがあります）



CDプレイヤーなどの電気製品やOA機器の近く
（雑音が入ったり、通話が切れることがあります）

放送局の近くや電波の強いところ
（誤動作や混信の恐れがあります）

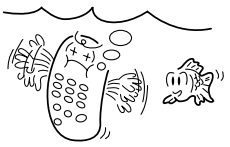


●放送局の近くでお使いの場合、ラジオ放送などが混信するときは、お買い上げの販売店、または163ページの「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

●子機は、次のことにご注意ください。

流水にあてない

水の中につけない



濡れたまま放置しない

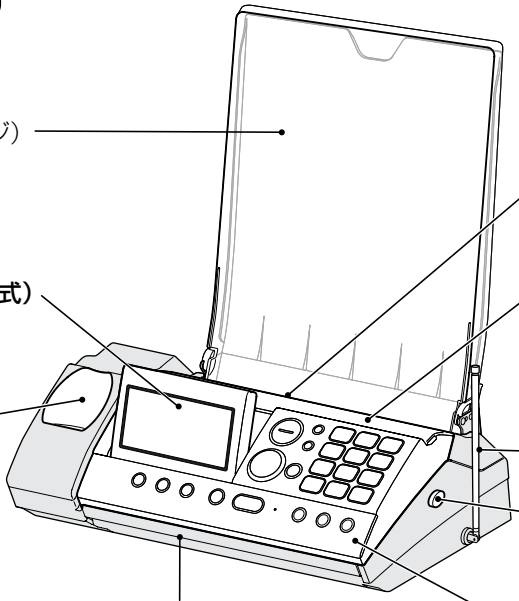
水滴がついたまま充電器に乗せない

●濡れたとき、または水滴がついたときは、なるべく早く乾いた布などで拭き取ってください。
●シャンプー、中性洗剤などのついた手でさわると、変色等の原因となることがあります。

各部の名前とはたらき

親　機

前面と右側面



記録紙カセット（23ページ）

液晶ディスプレイ（チルト式）
見やすい角度に調節できます。（14ページ）

充電器
どの子機を置いても動作しますが、子機の呼び出し先がかわってしまいます。通常は子機1を置くことをおすすめします。
※親機に置いて充電すると、子機の充電/着信ランプが点灯されます。

原稿排出口
セットされた原稿が排出されます。

記録紙排出口
印刷された記録紙が排出されます。

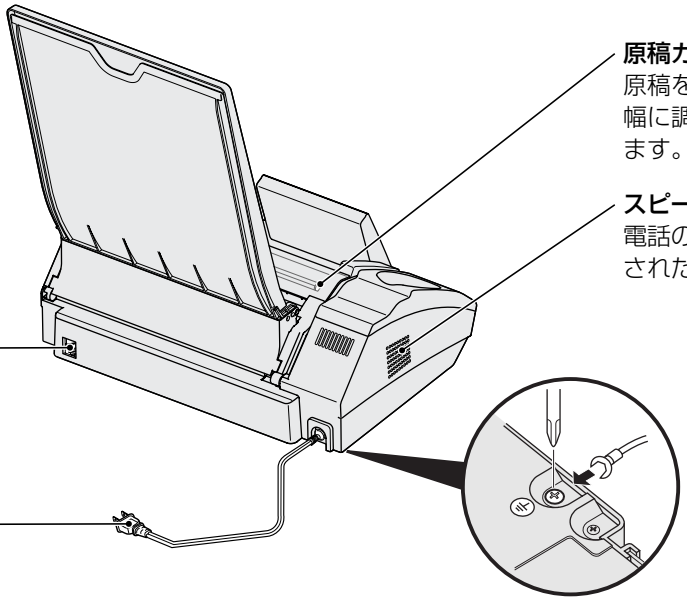
原稿挿入口カバー（81ページ）
※ゴミやホコリの進入を抑えるため原稿を挿入しないときは閉じておきます。

アンテナ（17ページ）

オープンボタン
操作パネルを開けるときに使います。（141ページ）

操作パネル
（13ページ）

背面と左側面



原稿ガイド
原稿をセット時、原稿の幅に調節するときに使います。（81ページ）

スピーカー
電話の呼び出し音や録音された用件が聞こえます。

回線差込口
（17ページ）

電源プラグ
（17ページ）

アース端子（底面）
万一漏電したときの感電防止のため、アース線をアース端子にネジで止めます。
アース線は本機に付属されていませんので、市販品をお買い上げください。

各部の名前とはたらき

操作パネル

留守 再生 [点灯]
留守モードの設定と解除をするときに使います。（93ページ）

留守 再生 [点灯、点滅]
録音された用件を聞くときに使います。（95ページ）

[上下]
設定や電話帳の相手を選ぶときに使います。（19,55ページ）

[左側]
- 着信履歴を確認するときに使います。（110ページ）
- カーソルを移動するときや音量を調節するときに使います。（29,51ページ）

[右側]
- 発信履歴を確認するときに使います。（33ページ）
- ポーズ（待ち時間）を入れるときに使います。（31ページ）
- カーソルを移動するときや音量を調節するときに使います。（29,51ページ）

キャッチ/消去
- 用件や登録内容を消すときに使います。（33,96ページ）
- キャッチホンの相手に切りかえるときに使います。（119ページ）

音量
音量を調節するときに使います。（29ページ）

おたすけ 決定
使用中に困ったことがあったときや設定、登録内容を確定するときに使います。（18,151ページ）

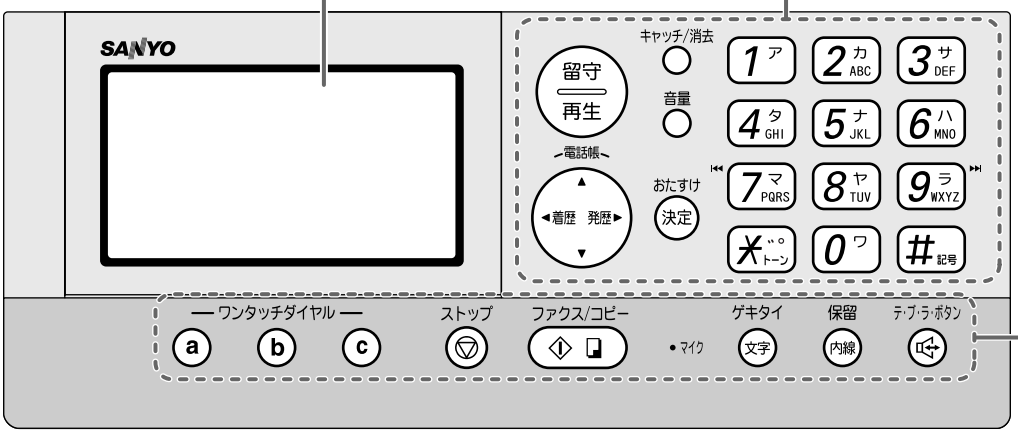
ダイヤルボタン[ダイヤルボタンは点灯されません。]
名前や電話番号を入力するときや電話をかけるときに使います。（31,51ページ）

1ア 2カ ABC 3サ DEF は、迷惑な電話を切りたいときに使います。（42ページ）

7マ PQRS 8ヤ TUV 9ラ WXYZ は、再生中の用件を飛びこしたり、応答メッセージを切りかえるときに使います。（93,95ページ）また、迷惑な電話を切りたいときに使います。（42ページ）

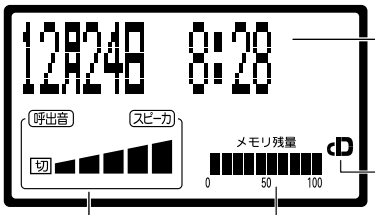
＊ ゛゜トーン は、ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するときに使います。（74ページ）

液晶ディスプレイ（14ページ）



液晶ディスプレイ

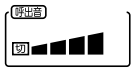
※すべてが表示されている画面を記載しています。



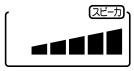
日付と時刻が表示されます。（20ページ）
- 子機使用中は子機の内線番号が表示されます。
- メッセージやメモリー受信などの状態が表示されます。（122,123ページ）

ナンバー・ディスプレイを利用できるときに「ID」と表示され、キャッチホン・ディスプレイを利用できるときに「cID」と表示されます。（107,121ページ）

メモリー残量が表示されます。（90,96,97ページ）
メモリーには、用件録音、自作応答メッセージとファクス受信して印刷できなかった内容が記憶されます。メモリー残量がなくなったときは、不要な用件を消したり、ファクス受信の内容を印刷して、メモリー残量を増やしてください。

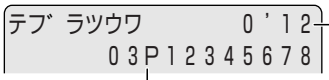


呼び出し音の音量が表示されます。（29ページ）
※切 は音量を「切」（鳴らない）に設定したときに表示されます。



スピーカーから聞こえる音量が表示されます。（29ページ）

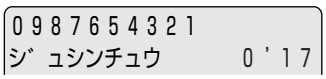
●通話中



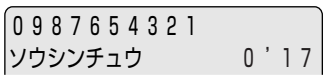
通話時間表示（相手と通話した時間が表示されます。構内交換機に接続してお使いのときやフリーダイヤルなどで電話をかけたときは表示されないことがあります。）

電話番号入力中に 発信 を押して
ポーズを入力すると「P」と表示されます。

●受信中



●送信中



●用件再生中

(a)(b)(c) [ワンタッチダイヤルボタン]
登録した相手に、簡単に電話をかけるときに使います。（43ページ）

ストップ
コピーやファクスなど、操作を中止するときに使います。（84,85ページ）

ファクス/コピー
コピーやファクスを送るとき、受けるときに使います。（84,85ページ）

• ﾏｲｸ 手ぶらで通話をするときや自作応答メッセージを録音するときに使います。（36,97ページ）

ｹﾞｷﾀｲ 文字
- 迷惑な電話を切りたいときに使います。（42ページ）
- 文字の入力モードを選ぶときに使います。（51ページ）

保留 内線
通話を保留にするときや子機を呼び出すときに使います。（41,65ページ）

ﾃﾞﾌﾞﾗﾎﾞﾀﾝ
手ぶらで通話をするときに使います。（36ページ）

各部の名前とはたらき

子　機

前面

ⓐ ⓑ [ワンタックダイヤルボタン]
登録した相手に、簡単に電話をかけるときに使います。(45ページ)

音量 音量を調節するときに使います。（30ページ）

保留/内線
- 通話を保留にするときや親機と他の子機を呼び出すときに使います。（41,67ページ）
- ファクスに切りかえるときに使います。(89ページ)

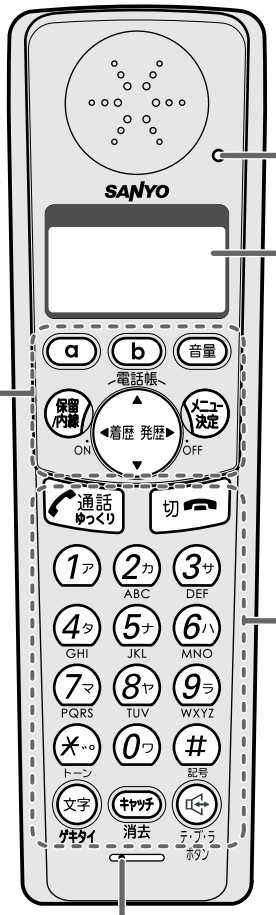
メニュー/決定 子機の設定をするときに使います。(28,152ページ)

[上下] 設定や電話帳の相手を選ぶときに使います。（56,60ページ）

[左側]
- 着信履歴を確認するときに使います。（112ページ）
- 機能を「ON」にするときに使います。（61ページ）

[右側]
- 発信履歴を確認するときに使います。（34ページ）
- ポーズ（待ち時間）を入れるときに使います。（32ページ）
- 機能を「OFF」にするときに使います。(61ページ)

マイク
通話をするときに使います。
※指などでふさがないようにご注意ください。



充電/着信ランプ
充電中は点灯し、電話がかかってくると点滅します。

液晶ディスプレイ（16ページ）

通話/ゆっくり [点灯]
- 通話をするときに使います。（32ページ）
- 通話中、相手の声をゆっくりとした速さにするときに使います。（59ページ）

切 通話や操作を中止するときに使います。(31,60ページ)

ダイヤルボタン
[ダイヤルボタンは点灯されません。]
名前や電話番号を入力するときや電話をかけるときに使います。（32,51ページ）
1ア 2カ 3サ 7マ 8ヤ 9ラ は、迷惑な電話を切りたいときに使います。（42ページ）

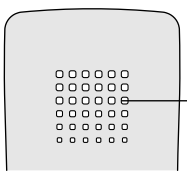
*トーン は、ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するときに使います。(74ページ)

文字/ゲキタイ
- 迷惑な電話を切りたいときに使います。(42ページ)
- 文字の入力モードを選ぶときに使います。(51ページ)

キャッチ/消去
- 登録内容を消すときに使います。（34ページ）
- キャッチホンの相手に切りかえるときに使います。（119ページ）

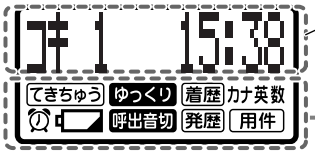
ﾃﾞ･ﾌﾞ･ﾗ/ボタン 手ぶらで通話をするときに使います。（37ページ）

背面



液晶ディスプレイ

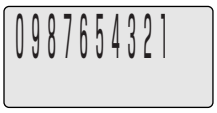
※すべてが表示されている画面を記載しています。



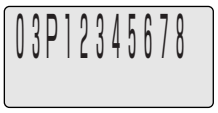
子機の内線番号と時刻が表示されます。

てきちゅう	てきちゅうコールが設定されているときに表示されます。てきちゅうコールで電話がかかると点滅されます。（113ページ）
ゆっくり	ゆっくり通話を設定したときに表示されます。（59ページ）
着歴	着信履歴を確認しているときに表示されます。（112ページ）
カナ英数	文字の入力モードが表示されます。（51ページ）
	モーニングコールを設定したときに表示されます。（60ページ）
	電池の容量が少なくなると点滅または点灯されます。（25ページ）
呼出音切	外線の呼び出し音の音量が「切」に設定されているときに表示されます。（30ページ）
発歴	発信履歴を確認しているときに表示されます。（34ページ）
用件	親機に新しく用件が録音されたときに表示されます。（95ページ）

●通話中



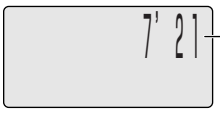
●電話番号登録中



電話番号入力中に

を押してポーズを入力すると、「P」と表示されます。

●通話終了後（約5秒間表示）

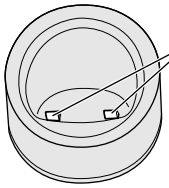


通話時間表示

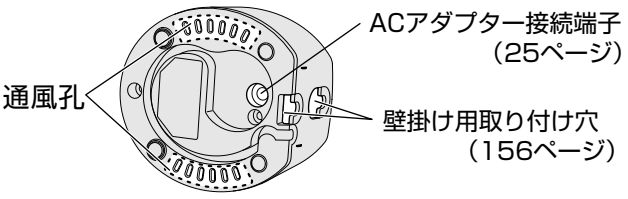
相手と通話した時間が表示されます。
構内交換機に接続してお使いのときやフリーダイヤルなどで電話をかけたときは表示されないことがあります。

充電器

前面



底面

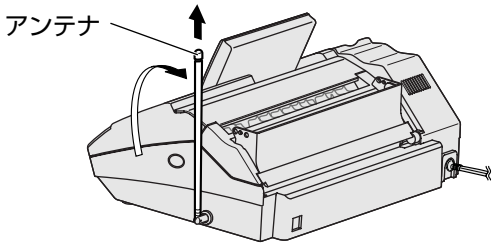


接続する

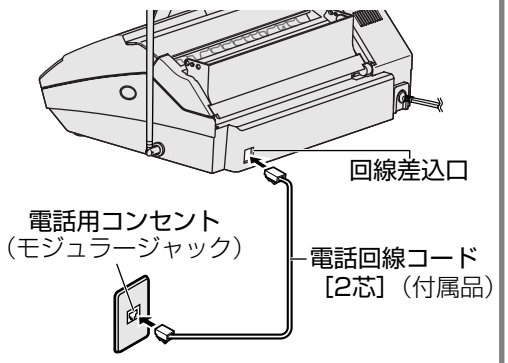
本機は、利用している電話回線の種別が自動で設定されます。
設定が終わると、携帯セレクトダイヤルの設定画面になりますので、携帯セレクトダイヤルの設定をしてください。

① アンテナを立ててのばす

アンテナは4段になっていますので、
先端部を持って引きのばします。



② 電話回線コードを回線差込口と電話用コンセントに差し込む

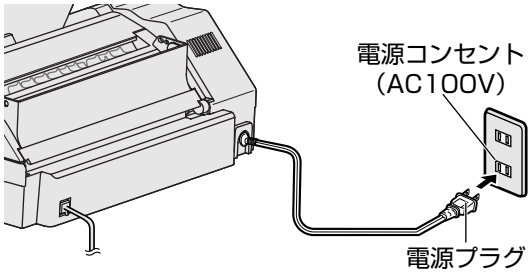


＜ADSL回線のときは＞
スプリッタのPHONE端子（TEL端子）へ接続してください。（157ページ）

＜ISDN回線のときは＞
ターミナルアダプター（TA）のアナログポートへ接続してください。（157ページ）

③ 電源プラグを電源コンセントに差し込む

電話回線の種別が自動で設定されます。



「ピピッ」と鳴り、携帯セレクトダイヤルの設定画面が表示されます。

ケイタイセレクト　　[オン]
ケイタイセレクト　ﾀﾞｲヤルヲ

次ページをご覧になり、携帯セレクトダイヤルの設定をしてください。

ストップ
(▽) を押すと、携帯セレクトダイヤルの設定が中止され、日付時刻画面になります。

お知らせ

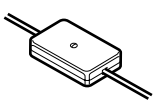
- 同じ電話回線に他の電話機を接続（ブランチ接続）しないでください。正常に動作しないことがあります。（10ページ）
- ホームテレホンやビジネスホン（4芯や6芯）から買いかえたときは、そのままでは接続できません。そのまま接続すると故障の原因となります。お買い上げの販売店へお問い合わせください。

メモ

- **(留守/再生) が点滅し、液晶ディスプレイに機能説明が表示され、メロディーが流れるときは** **（139ページ）**
- **電話用コンセントがモジュラージャック以外のときは**

＜3ピンプラグ式のとき＞
市販のモジュラー付き電話
キャップをお買い上げください。

＜直接配線のとき＞
お近くのNTTの支店・営業所へご相談ください。



携帯セレクトダイヤルの設定をする

携帯電話へ電話をかけるとき、携帯電話番号の前に事業者番号を付けると、そのサービス事業者が設定する料金で通話をすることができます。
携帯セレクトダイヤルを設定すると、自動的に事業者番号を付けて電話をかけることができます。
※NTT東日本・NTT西日本の「ひかり電話」やNTT東日本・NTT西日本以外のサービス事業者が提供する直収電話サービスをご利用時、およびホームテレホンや構内交換機（PBX）に接続したときは、携帯セレクトダイヤルは利用できません。必ず携帯セレクトダイヤルを「オフ(解除)」にしてください。

利用しない（解除）

1 携帯セレクトダイヤルの設定画面が表示されているときに

▲着歴 発歴▼の▼または▲を押して「オフ」を選ぶ

2 おたすけ **決定を押す**

設定が終了し、日付時刻が点滅され、日付時刻が動き始めます。日付時刻を合わせてください。（20ページ）

「117」や「177」へダイヤルして、電話がかけられることを確かめる

（電話がつながると通話料金がかかります。）

お知らせ

- 固定電話の各サービス事業者により、サービス提供エリアが異なります。詳しくは各サービス事業者に直接お問い合わせください。
- NTT東日本（0036）とNTT西日本（0039）の事業者番号が登録されています。NTT東日本とNTT西日本以外のサービス事業者を利用するときは事業者番号を登録してください。（76ページ）
- 携帯セレクトダイヤルについて詳しくは、75ページをご覧ください。
- 17ページ手順3のあとで ストップ を押したときは、携帯セレクトダイヤルの設定画面は表示されません。携帯セレクトダイヤルの設定をするときは、76ページをご覧ください。

利用する（設定）

1 携帯セレクトダイヤルの設定画面が表示されているときに

▲着歴 発歴▼の▼または▲を押して「オン」を選ぶ

2 おたすけ **決定を押す**

3 **▲着歴 発歴▼の▼または▲を押して事業者を選ぶ**

「NTTヒガシニホン」「NTTニシニホン」の中から選びます。

4 おたすけ **決定を押す**

設定が終了し、日付時刻が点滅され、日付時刻が動き始めます。日付時刻を合わせてください。（20ページ）

「117」や「177」へダイヤルして、電話がかけられることを確かめる

（電話がつながると通話料金がかかります。）

■IP電話サービスをご利用のとき

IP電話サービスを契約している電話機から携帯セレクトダイヤルを利用するときは、IP電話サービスを一時解除する必要がありますので、IP電話解除番号を設定してください。（76ページ）

電話回線の種別をかえる

次のときなど、電話回線の種別が正しく設定されていないときは、電話がかけられないことがあります。電話回線の種別をかえてください。

・ADSL回線でスプリッタに接続している
・ISDN回線でターミナルアダプター（TA）に接続している
・別の電話回線に接続した
・電話回線の種別を変更契約した

1 おたすけ 決定 **を押す**

```
ｶﾞ ｼﾂﾖｳ  ｱﾜｾﾀｲ
      [▼] [▲] :ｾﾝﾀｸ
```

2 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して「デンワガ カケラレナイ」を選ぶ**

```
ﾃﾞ ﾝﾜｶﾞ   ｶｹﾗﾚﾅｲ
      [▼] [▲] :ｾﾝﾀｸ
```

3 おたすけ 決定 **を2回押す**

電話回線の種別が変更されます。

4 **「117」や「177」へダイヤルして、電話がかけられることを確かめる**

電話がつながると、通話料金がかかります。

■IP電話サービスをご利用のとき

IP電話サービスを契約しているときは、ＩＰ電話解除番号を押したあとで、「117」や「177」をダイヤルしてください。

西暦と日付と時刻を合わせる

親機の西暦と日付と時刻を合わせてください。
親機で合わせると、子機は自動的に親機と同じ時刻が表示されます。

1 おたすけ 決定 **を押す**

2 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して「トケイヲ タダシク アワセタイ」を選ぶ**

```
トケイヲ  タダ゛シク  アワセタイ
      [▼][▲]：センタク
```

3 おたすけ 決定 **を押す**

```
゛06  01月01日  00：00
ネン：セイレキ  シモ2ケタ  ジ゛
```

4 **ダイヤルボタンで西暦と日付と時刻を入力する**

年は、西暦の下2桁の数字
月日は、月2桁、日2桁の数字
時刻は、24時間制で4桁の数字

＜例：2010年12月24日午後3時6分＞

1 0 1 2 2 4 1 5 0 6
西暦　月　日　時刻

```
゛10  12月24日  15：06
ネン：セイレキ  シモ2ケタ  ジ゛
```

5 おたすけ 決定 **を押す**

時計が動き始めます。

メモ

●入力中に間違えたときは

◀着歴 発歴▶（左へ移動）または ◀着歴 発歴▶（右へ移動）を押してカーソル（■）を間違えた位置に移動し、正しい数字を入力してください。

●子機の液晶ディスプレイに親機と同じ時刻が表示されないときは

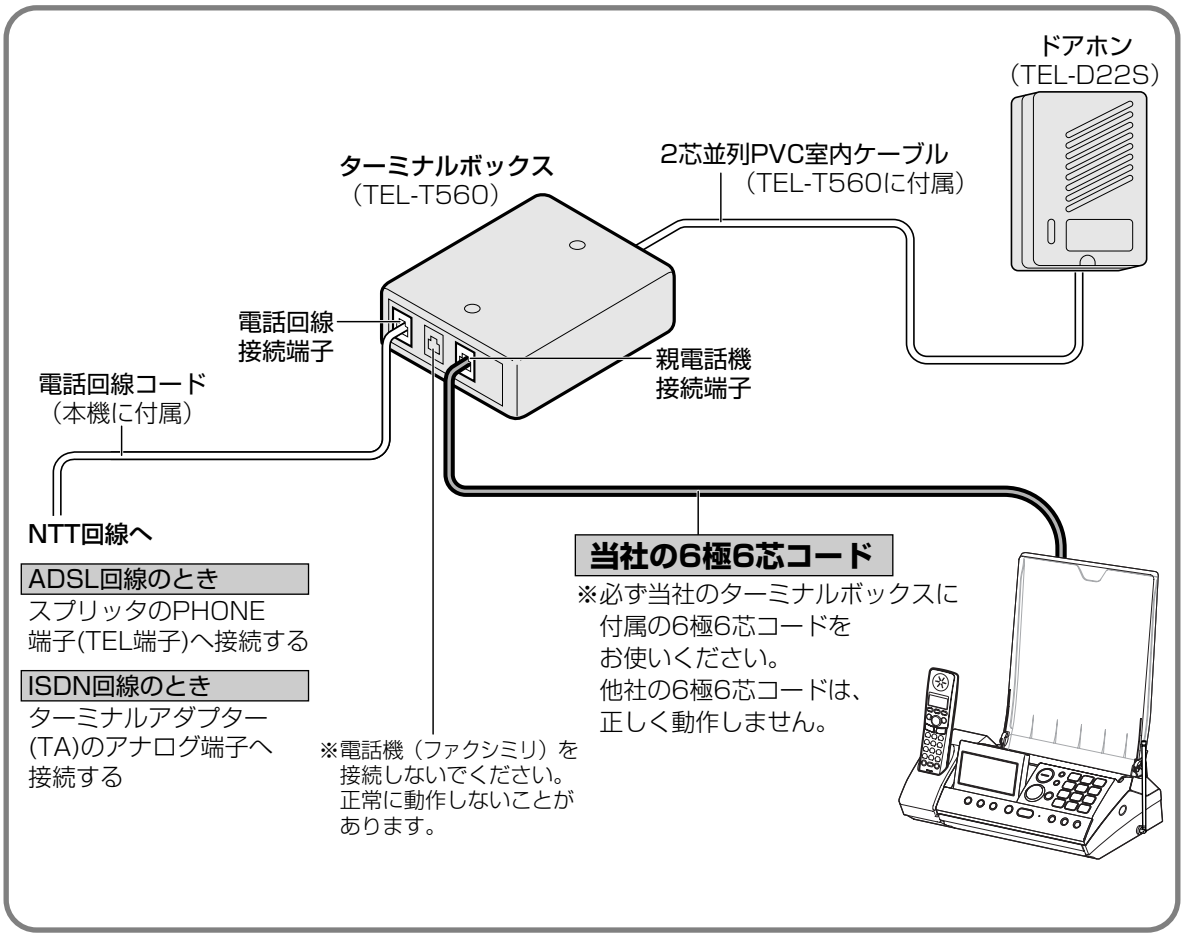
子機を充電器から取り上げ、通話 ゆっくり が点灯後、充電器に戻します。

お知らせ

●本機の時計は、あくまで目安としてご利用ください。誤差が生じたときは、設定し直してください。
●停電や電源が入っていない状態が続くと、親機の液晶ディスプレイは「1月1日 0：00」と点滅表示されます。
西暦と日付と時刻を正しく合わせてください。

ドアホンの接続について

ドアホンを接続してお使いになるときは、別売品のドアホン（TEL-D22S）と、当社専用のターミナルボックス（TEL-T560）が必要です。
※ドアホンは1台だけ接続できます。



接続について

- 接続について詳しくは、ドアホンとターミナルボックスの取扱説明書をお読みください。
- 親機とターミナルボックスとの接続には、必ず当社のターミナルボックスに付属の6極6芯コードを使用してください。
- ISDN回線のときは、電話回線コードを電話用コンセントのかわりに、ターミナルアダプター（TA）のアナログ端子へ接続してください。
  接続について詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ADSL契約のときは、電話回線コードを電話用コンセントのかわりに、スプリッタのPHONE端子（TEL端子）に接続してください。
  接続について詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

■現在お使いのドアホンが次のときは、「TEL-T560」と接続することができます。
（夜間表示灯は点灯しません。）

メーカー名	機　種　名
サンヨー	TEL-D15D TEL-D15S TEL-D20S TEL-D21S TEL-D22S TEL-D20D TEL-TV300 TEL-TV500
アイホン	IE-CA IE-DA IE-DC IE-JA IE-NC IE-RA IE-DAW IE-NXB IE-NXC IE-NXS IE-NXY IE-TAS IF-DA IF-DAW
東芝ライテック	BT505A HT-522 HJD-1002 HJU-D HTA-D HTA-DU HTA-DUX HTU-D HTUA-D
パナソニック モバイルコミュニケーションズ	VF-521 VF-522 VF-523D VF-523DA VF-523U VL-568 VL-568D VL-568DA VL-568G VL-568GF VL-568GL VL-568K VL-568KA VL-568R VL-568S VL-568U VL-568UL VL-569 VL-580D VL-581D VL-582A VL-584D VL-585D VL-586P VL-587P VL-592 VL-593 VL-594A
松下電工	EJ-102 EJ-5 EJ-500A EJ-500Y EJ-501 EJ-501W EJ-502 EJ-503A EJ-503Y

※ターミナルボックス「TEL-T550」とも接続できます。
※上表以外の他社のドアホンでも、電気特性が無極性2線式でインピーダンス100Ωまたは600Ωであれば接続できます。

メモ

●ドアホンについて困ったときは（129ページ）

●すでに当社のファクシミリや電話機で下記のターミナルボックスを使用されているときは

「TEL-T560」「TEL-T550」「TEL-T500」「TEL-T750」のターミナルボックスはそのまま使用できます。

ドアホンやターミナルボックスと親機を接続しているコードも、そのまま使用してください。

●TEL-T560と接続できるテレビドアホンについて

当社では販売しておりませんので、松下電器産業の「HA-S62BK-TS」または「HA-S72BK-TS」をお買い上げください。

<松下電器産業のテレビドアホンのお問い合わせは>

ナショナル／パナソニック
お客様ご相談センター
0120-878-365

●ドアホン、ターミナルボックスのご注文について

お買い上げの販売店にお申し付けください。

●ドアホン通話時に、雑音等で相手の声が聞き取りにくいときは

ターミナルボックスの裏面にある「送話音量スイッチ」を「中」にしてください。

お知らせ

●ターミナルボックスに付属の6極6芯コードは2mです。

別売品の5mの6極6芯コードは、三洋コンシューママーケティング（株）扱いです。（163ページ）

●ADSL回線、ISDN回線を利用しているときは

ドアホンを接続しても、ADSL回線、ISDN回線に影響を及ぼすことはありません。

●留守モードに設定したときは

ドアホンから呼び出されても、防犯上の理由により応答メッセージは流れません。

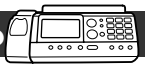
●ファクスの通信中のときは

ドアホンの呼び出し音は鳴りません。

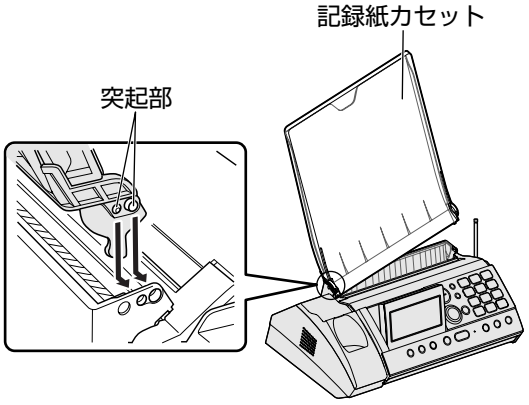
記録紙をセットする

A4サイズ（210×297mm）の普通紙ファクシミリ用記録紙を**最大20枚まで**セットすることができます。

記録紙カセットを取り付ける

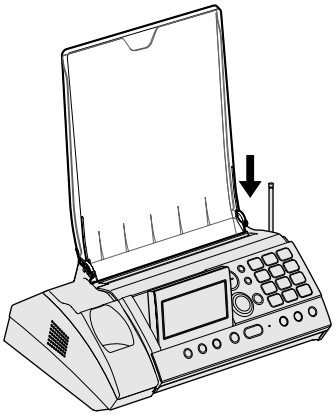


1 記録紙カセットの片側の突起部を親機の穴に差し込む



2 記録紙カセットのもう一方の突起部を親機の穴に差し込む

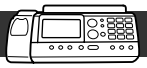
記録紙カセットを前後に軽く動かして外れないことを確認してください。



お知らせ

●親機を設置する場所が壁などに近いときは、記録紙カセットが壁などに当たらないように設置してください。

記録紙をセットする



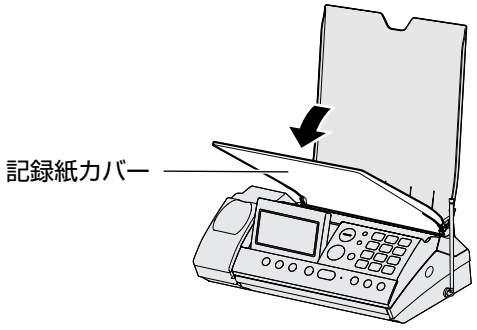
記録紙について

●次の記録紙をお使いください。
オーバーコートなど表面処理をしていない普通紙（コピー用紙）
サイズ：A4
厚さ　：0.08mm～0.1mm
（500枚包でおよそ40mm～50mmの厚さ）

●より鮮明な印刷品質をお求めのときは、次の記録紙をおすすめします。
FUJIFILM　ファクス用普通紙
（熱転写用紙、A4サイズ×100枚）
型名：　FAX A4 × 100

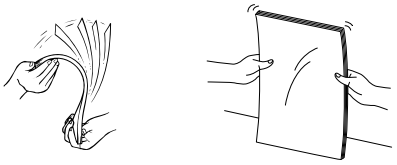
※記録紙は、メーカーによって印刷品質や給紙性能が異なります。

1 記録紙カバーを開いて手前にたおす



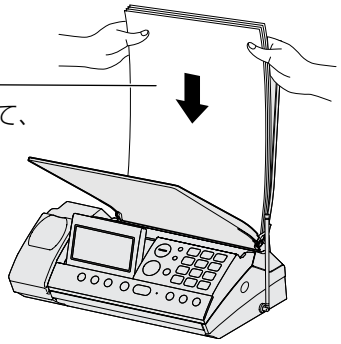
2 記録紙をさばき、さばいた側を下にしてそろえる

※記録紙をさばかずにセットすると、一度に複数枚の記録紙が送られることがあります。

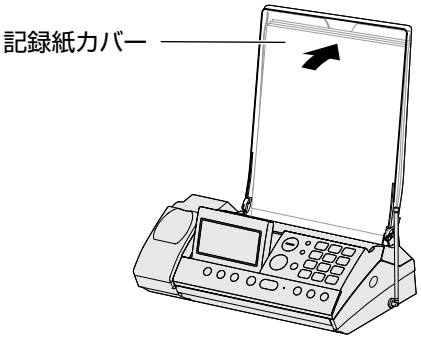


3 記録紙をセットする

印刷する面を**裏向き**にしてください。



4 記録紙カバーを閉じる



メモ

●記録紙がなくなったときは

ファクスを受信すると、メモリーに記憶されますがメモリー残量がなくなると記憶できません。
早めに記録紙をセットしてください。

●記録紙を追加するときは

※印刷中に記録紙を追加しないでください。記録紙づまりや記録紙が重なって送られる原因となります。

1 記録紙カバーを開いて手前にたおす
2 残っている記録紙をすべて取り出す
3 追加する記録紙と合わせてよくさばく
4 記録紙をセットして、記録紙カバーを閉じる

●記録紙がつまったときは（143ページ）

お知らせ

●次の記録紙は使用しないでください。
記録紙が正常に送られないことがあります。

- しわや折り目のある記録紙
- 破れている記録紙
- カールしている記録紙

※一度使用した記録紙の裏面を使われるときはカールを矯正してからお使いください。

- 薄い紙（紙厚が0.08mmより薄い紙）
- 厚い紙（紙厚が0.1mmより厚い紙）

●記録紙の取り扱いについて

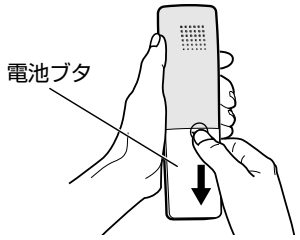
- 印刷中は記録紙を引き抜かないでください。故障の原因となります。
- 記録紙を21枚以上セットしないでください。記録紙づまりの原因や記録紙が正常に送られないことがあります。
- 印刷した記録紙は、記録紙排出口に5枚まで置くことができます。それ以上ためると、記録紙づまりの原因となりますので、印刷するたびに取り除いてください。

子機を充電する

初めてお使いになるときや電池を交換したときは、必ず約16時間充電してください。
充電しないと通話中に電話が切れたりすることがあります。
※電池の容量が少ないと、子機を充電器に置いても10分程度液晶ディスプレイに何も表示されないことがあります。故障ではありませんのでそのまま充電してください。

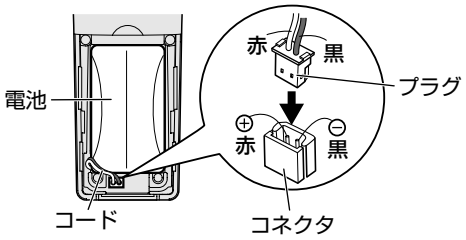
1 電池ブタを開ける

※図のように親指でミゾの部分を押しながら矢印の方向へ引いてください。



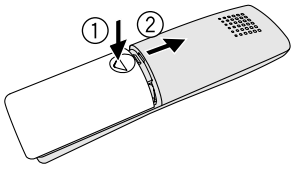
2 電池のプラグを差し込み電池を入れる

※プラグは奥まで確実に差し込んでください。



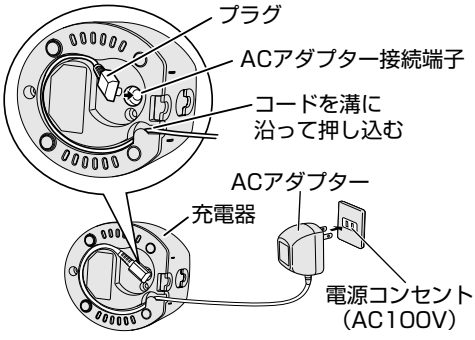
電池の緑色のカバーは取らないでください。

3 電池ブタを閉める



4 ACアダプターを接続する

※プラグは奥まで確実に差し込んでください。

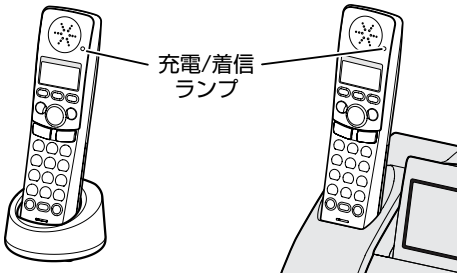


5 子機を充電器に置いて充電する

※必ずボタン面を手前に向けて置いてください。

逆向きに置くと充電されません。

充電中は、充電/着信ランプ（アンバー色）が点灯されます。
※いっぱいに充電されても、充電/着信ランプは消灯されません。そのまま充電を続けても問題はありません。



メモ

●充電時間の目安は
約16時間

●使用時間の目安は
連続通話　　：約　6時間
待ち受けのみ：約120時間

●子機をお使いのあとは
充電不足にならないよう常に充電器に戻すことをおすすめします。また、ACアダプターは電源コンセントに差し込んでおいてください。

お知らせ

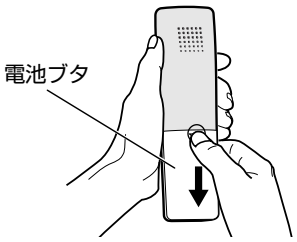
●充電不足になると、液晶ディスプレイの「 」が点滅または点灯されます。通話中は約20秒ごとに「ピピッ」と鳴りますので、すぐに充電してください。
●長時間子機を使用しないときは、電池を子機から外しておくことをおすすめします。
●長時間電話帳などの登録操作をすると使用できる時間が短くなります。

電池の交換のしかた

連続約16時間充電してもすぐに液晶ディスプレイの「▭」が点滅または点灯されるときは、新しい電池と交換してください。

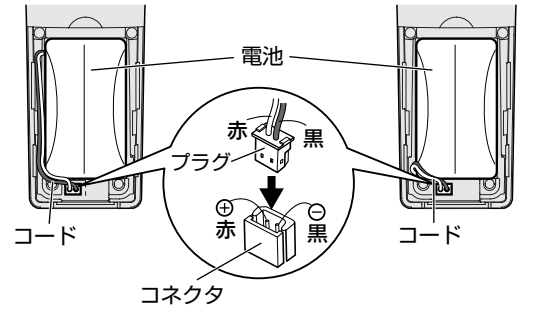
1 電池ブタを開ける

※図のように親指でミゾの部分を押しながら矢印の方向へ引いてください。



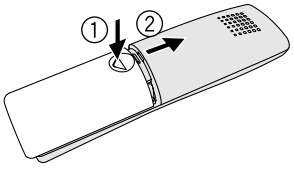
2 新しい電池と交換する

※プラグは奥まで確実に差し込んでください。



電池の緑色のカバーは取らないでください。

3 電池ブタを閉める



4 子機を充電器に置いて充電する

※必ずボタン面を手前に向けて置いてください。

逆向きに置くと充電されません。

電池のリサイクルについて

この製品には、ニカド電池を使用しています。ニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。交換後不要になった電池、および使用済み製品から取り外した電池のリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るか、ポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。

リサイクル協力店のお問い合わせ先

・製品、ニカド電池をご購入いただいた販売店
・(社)電池工業会小形二次電池再資源化推進センターおよび充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

リサイクル時のご注意

・電池はショートしないようにしてください。火災・感電の原因となります。
・外装カバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
・電池を分解しないでください。

Ni-Cd

製品名	ニカド電池
電　　圧	DC 2.4V
電池タイプ	円筒密閉型

※本文中の電池とは、ニカド電池のことです。

お願い

●当社指定以外の電池は故障の原因となりますので、使用しないでください。
指定以外の電池を使用したとき、故障や誤動作が生じても当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

お知らせ

●電池を抜くと、音量の設定、呼び出し音の種類、発信履歴、着信履歴などはお買い上げ時の設定に戻ります。時刻表示は消えますが、子機を充電器から取り上げ通話ボタンが点灯後、充電器に戻すと親機と同じ時刻が表示されます。
●交換用電池（NTL-14）については、5ページをご覧ください。

文字を大きく表示させる（ドデカ文字）

親機の液晶ディスプレイの文字を縦倍で表示させることができます。
※子機の液晶ディスプレイ表示をドデカ文字にすることはできません。

【お買い上げ時は、「ドデカモジ」】

1 おたすけ 決定 **を押す**

2 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して「オオキナ モジデミタイ」を選ぶ**

```
オオキナ　モジ゛デ゛ミタイ
　　［▼］［▲］：センタク
```

3 おたすけ 決定 **を押す**

```
ヒョウジ゛　［ド゛デ゛カモジ゛］
ヒョウジ゛サレル　モジ゛ノ　オオ
```

4 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して「ドデカモジ」または「ヒョウジュン」を選ぶ**

ドデカモジ　：文字を縦倍で表示させる
ヒョウジュン：文字を縦倍で表示させない

```
ヒョウジ゛　［ド゛デ゛カモジ゛］
ヒョウジ゛サレル　モジ゛ノ　オオ
```

5 おたすけ 決定 **を押す**

■ドデカ文字と標準文字の表示例

●日付時刻表示

＜ドデカ文字＞

```
12月24日 15:06
```

＜標準文字＞

```
12月24日 15:06
```

●ワンタッチダイヤルボタンを押したとき、電話帳を検索したときの表示

＜ドデカ文字＞

```
ｵｶﾑﾗ ｼｮｳﾃﾝ
```

＜標準文字＞

```
オカムラ ショウテン
0987654321
```

●電話を受けたときの表示（ナンバー・ディスプレイの契約をしているとき）

＜ドデカ文字＞

```
1234567890
```

＜標準文字＞

```
チャクシン
1234567890
```

●電話をかけ直すとき（再ダイヤル）の表示

＜ドデカ文字＞

```
ｵｶﾑﾗ ｼｮｳﾃﾝ
```

＜標準文字＞

```
ハッシン1　　24日15:06
オカムラ ショウテン
```

●着信履歴を確認したときの表示（ナンバー・ディスプレイの契約をしているとき）

＜ドデカ文字＞

```
ｵｶﾑﾗ ｼｮｳﾃﾝ
```

＜標準文字＞

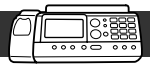
```
チャクシン1　24日15:06
オカムラ ショウテン
```

お知らせ

●おたすけ 決定 を押したときや通話中などのときは、ドデカ文字に設定していても、標準文字で表示されることがあります。

呼び出し音の種類をかえる

親機の呼び出し音をかえる



外線の呼び出し音を10種類の中から選ぶことができます。

※内線、ドアホンの呼び出し音をかえることはできません。

【お買い上げ時は、「ヒョウジュン」】

1 おたすけ 決定 **を押す**

2 着歴 発歴 **の▼または▲を押して「ヨビダシオンヲ ヘンコウスル」を選ぶ**

3 おたすけ 決定 **を押す**

現在設定している呼び出し音が鳴ります。

4 着歴 発歴 **の▼または▲を押して呼び出し音の種類を選ぶ**

液晶ディスプレイ	呼び出し音の種類［曲名］
ヒョウジュン	プルルルルルル（標準）
コウオン	プルルルルルル（高音）
メロディー1	ハイ・ホー
メロディー2	麦畑
メロディー3	山の音楽家
メロディー4	きらきら星
メロディー5	海のマーチ
メロディー6	乙女の祈り
メロディー7	アメイジング・グレイス
テイオン	プルルルルルル（低音）

5 おたすけ 決定 **を押す**

子機の呼び出し音をかえる

外線の呼び出し音を10種類の中から選ぶことができます。

※内線、ドアホンの呼び出し音をかえることはできません。

【お買い上げ時は、「ベルヒョウジュン」】

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで メニュー 決定 **を押す**

2 着歴 発歴 **の▼または▲を押して「ヨビダシ オンシツ」を選ぶ**

3 メニュー 決定 **を押す**

現在設定している呼び出し音が鳴ります。

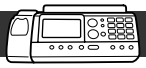
4 着歴 発歴 **の▼または▲を押して呼び出し音の種類を選ぶ**

液晶ディスプレイ	呼び出し音の種類［曲名］
ベルヒョウジュン	プルルルルルル（標準）
ベル コウオン	プルルルルルル（高音）
メロディー1	ハイ・ホー
メロディー2	麦畑
メロディー3	山の音楽家
メロディー4	きらきら星
メロディー5	海のマーチ
メロディー6	乙女の祈り
メロディー7	アメイジング・グレイス
ベル テイオン	プルルルルルル（低音）

5 メニュー 決定 **を押し、** 切 **を押す**

音量を調節する

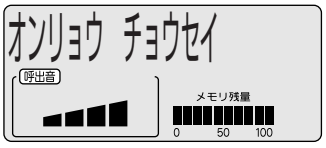
親機の呼び出し音の音量



親機の外線、内線、ドアホンの呼び出し音の音量を「切（鳴らない）」と4段階の中から選ぶことができます。

【お買い上げ時は、最大（▂▃▅▇）】

1 時刻表示中に 音量 ◯ **を押す**



2 ◀着歴 発歴▶ **の◀または▶を押して音量を調節する**

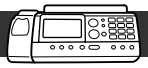
調節後の音量の呼び出し音が鳴ります。（外線、内線、ドアホンは同時に変更されます。）

「切」に設定したときは「ピピッ」と鳴り、「切」と表示されます。

※呼び出し音の種類やすき・すきコールの呼び出し音をかえるときも「ピピッ」と鳴り、呼び出し音を確認することができません。

切　：「切」と表示されます。
1段階：「▂　」と表示されます。
2段階：「▂▃」と表示されます。
3段階：「▂▃▅」と表示されます。
4段階：「▂▃▅▇」と表示されます。

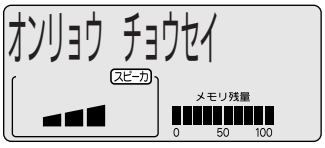
親機のスピーカー音量



テブラ通話や用件など、親機のスピーカーから聞こえる音量を5段階の中から選ぶことができます。

【お買い上げ時は、音量3（▂▃▅）】

1 スピーカーから音声が流れているときに 音量 ◯ **を押す**



2 ◀着歴 発歴▶ **の◀または▶を押して音量を調節する**

メモ

●呼び出し中に音量を調節するには

音量 ◯ を押し、◀着歴 発歴▶ の◀または▶を押します。

子機の呼び出し音の音量

子機の外線、内線、ドアホンの呼び出し音の音量を「切（鳴らない）」「小」「大」の3段階の中から選ぶことができます。

【お買い上げ時は、「ダイ」】

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

音量を押して

調節する呼び出し音を選ぶ

音量 を1回 ⟶ 外線
音量 を2回 ⟶ 内線
音量 を3回 ⟶ ドアホン

2 着歴 発歴 **の▼または▲を押して**

音量を調節する

調節後の音量の呼び出し音が鳴ります。
「切」に設定したときは「ピピッ」と鳴り、外線の音量を「切」に設定したときは、「 呼出音切 」と表示されます。

3 切 **を押す**

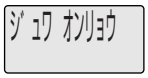
子機の受話音量

子機を耳に当てての通話中に受話口から聞こえる音量を「標準」「大」の2段階の中から選ぶことができます。

【お買い上げ時は、「ヒョウジュン」】

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

音量を5回押す



2 着歴 発歴 **の▼または▲を押して**

音量を調節する

3 切 **を押す**

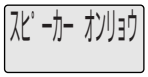
子機のスピーカー音量

子機のスピーカーから聞こえる音量を「標準」「大」の2段階の中から選ぶことができます。

【お買い上げ時は、「ヒョウジュン」】

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

音量を4回押す



2 着歴 発歴 **の▼または▲を押して**

音量を調節する

3 切 **を押す**

メモ

●呼び出し中や通話中に音量を調節するには

音量 を押します。

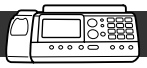
※呼び出し中は、「切」に設定することはできません。

お知らせ

●子機の電池を抜くと、子機の音量はお買い上げ時の設定に戻ります。

電話をかける

親機のダイヤルボタンを使ってかける



1 親機のダイヤルボタンで相手の電話番号を押す

押した番号が音声で流れます。
（ダイヤルコール）

2 子機を親機充電器から取り上げる

3 相手と話をする

4 話が終わったら
切 **を押す、または充電器に戻す**

子機の液晶ディスプレイに通話時間が約5秒間表示されたあと、時刻表示に戻ります。

メモ

●電話番号を間違えたときは

ストップ
(▽) を押し、最初から操作をやり直してください。

●相手の声の大きさを調節するには
（30ページ「子機の受話音量」）

●電話の相手に待っていただくときは（保留）

1 通話中に 保留/内線 を押す

2 もう一度話をするには 保留/内線 を押す

●電話番号にポーズ（待ち時間）を入れるには

親機の 着歴 発歴 を押します。

1回押すごとに約3秒のポーズが入力されます。
※番号を1桁以上入力しないとポーズを入力することはできません。

●ダイヤルコールを解除するには（58ページ）

お知らせ

ファクス/コピー
●通話中に親機の ◇ を押すと、ファクス受信に切りかわりますので注意してください。

●携帯電話に電話をかけるときに0036,0039などの通話サービスを利用するときは、「携帯セレクトダイヤル」の設定をおすすめします。（75ページ）

●手動で0036,0039などの特番をダイヤルするときに電話がつながらないときは、特番の後にポーズ（待ち時間）を入れてください。

子機でかける

1 子機を充電器から取り上げる

通話ゆっくり が点灯されます。
充電器から外しているときは 通話ゆっくり を押します。

2 発信音「ツー」が聞こえたら
子機のダイヤルボタンで相手の電話番号を押す

3 相手と話をする

通話中は、電話番号が表示されます。

4 話が終わったら
切 を押す、または充電器に戻す

通話時間が約5秒間表示されたあと、時刻表示に戻ります。

メモ

●相手の声の大きさを調節するには
（30ページ「子機の受話音量」）

●電話の相手に待っていただくときは（保留）

1 通話中に 保留/内線 を押す

2 もう一度話をするには 保留/内線 を押す

●電話番号にポーズ（待ち時間）を入れるには

履歴 発歴 を押します。

1回押すごとに約3秒のポーズが入力されます。

※通話ゆっくり 点灯後、番号を1桁以上入力しないとポーズを入力することはできません。

お知らせ

●通話中に親機の ファクス/コピー を押すと、ファクス受信に切りかわりますので注意してください。

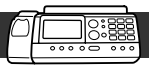
●携帯電話に電話をかけるときに0036,0039などの通話サービスを利用するときは、「携帯セレクトダイヤル」の設定をおすすめします。（75ページ）

●手動で0036,0039などの特番をダイヤルするときに電話がつながらないときは、特番の後にポーズ（待ち時間）を入れてください。

電話をかけ直す（再ダイヤル）

話し中や用件を言い忘れたときなど、かけた相手へ簡単にかけ直すことができます。
電話をかけた相手の電話番号は、親機と子機で各10件まで記憶されます。（発信履歴）
※親機と子機は別々の相手にかけ直すことができます。

親機でかけ直す



1 発歴▶ **を押す**

最後にかけた相手の電話番号が表示されます。

```
098765432 1
```

2 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して相手を選ぶ**

◀着歴 発歴▶ の◀または▶を押すと、名前と電話番号と発信日時が表示されます。
（名前は、ワンタッチダイヤルまたは電話帳に登録した相手のとき）

```
22334455
```

3 テ・ブ・ラ・ボタン **を押す、または子機を親機充電器から取り上げる**

4 **相手が出たら話をする**

●テブラ通話のときは、マイクに向かって話をします。

5 話が終わったら
親機の テ・ブ・ラ・ボタン **を押す、または子機を親機充電器に戻す**

通話時間が約5秒間表示されたあと、日付時刻表示に戻ります。

メモ

●発信履歴をワンタッチダイヤルに登録するには

1 手順1、2
2 おたすけ 決定 を押す
3 登録したいワンタッチダイヤルボタン（a b c）を押す
4 43ページの手順2～7

●発信履歴を電話帳に登録するには

1 手順1、2
2 おたすけ 決定 を押す
3 47ページの手順4～9

●発信履歴を1件ずつ消すには（部分消去）

1 手順1、2
2 キャッチ/消去 を2回押し、ストップ を押す

●発信履歴をすべて消すには（全消去）

1 キャッチ/消去 を押す
2 ◀着歴 発歴▶ の▼または▲を押して「ハッシンリレキ」を選ぶ
3 キャッチ/消去 を2回押す

お知らせ

●再ダイヤルできる電話番号は32桁までです。
●通話中にダイヤルボタンを押すと、次に再ダイヤルするとき一緒にダイヤルされ、間違った相手にかかることがありますので注意してください。
●記憶された相手が10件を超えたときは、古い日付時刻から順に消されます。

子機でかけ直す

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

着歴 発歴▶を押す

最後にかけた電話番号と「発歴」が表示されます。

2 **着歴 発歴▲▼の▼または▲を押して相手を選ぶ**

3 **通話 ゆっくり を押す、または充電器から取り上げる**

4 **相手が出たら話をする**

5 話が終わったら

切 を押す、または充電器に戻す

通話時間が約5秒間表示されたあと、時刻表示に戻ります。

メモ

●発信履歴をワンタッチダイヤルに登録するには

1 手順 1、2

2 登録したいワンタッチダイヤルボタン（a b）を押す

3 ダイヤルボタンで名前を入力する（51ページ）

4 メニュー 決定 を3回押す

●発信履歴を電話帳に登録するには

1 手順 1、2

2 メニュー 決定 を押す

3 ダイヤルボタンで名前を入力する（51ページ）

4 メニュー 決定 を3回押す

●発信履歴を1件ずつ消すには（部分消去）

1 手順 1、2

2 キャッチ 消去 を2回押す

3 切 を押す

お知らせ

●再ダイヤルできる電話番号は32桁までです。

●通話中にダイヤルボタンを押すと、次に再ダイヤルするとき一緒にダイヤルされ、間違った相手にかかることがありますので注意してください。

●記憶された相手が10件を超えたときは、古い日付時刻から順に消されます。

電話を受ける

子機で電話を受けます。
親機を使って電話を受けるには、38ページをご覧ください。

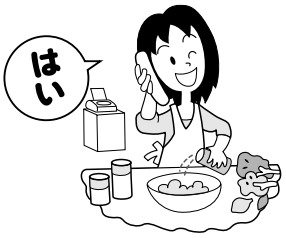
1 呼び出し音が鳴ったら
子機を充電器から取り上げる

充電器から取り上げると 通話 ゆっくり の点滅が点灯にかわります。
充電器から外しているときは 通話 ゆっくり を押します。

2 **相手と話をする**

3 話が終わったら
切 を押す、または充電器に戻す

通話 ゆっくり が消灯されます。
通話時間が約5秒間表示されたあと、時刻表示に戻ります。



メモ

●相手の声の大きさを調節するには
（30ページ「子機の受話音量」）

●呼び出し音の大きさを調節するには
（30ページ「子機の呼び出し音の音量」）

●電話の相手に待っていただくときは（保留）

1 通話中に 保留 内線 を押す

2 もう一度話をするには 保留 内線 を押す

●電話に出たとき「ポーポー」（ファクスの送信音）と聞こえる、または相手が「ファクスを送る」と言ったときは

＜子機でファクスを受ける＞

1 保留 内線 を押し、0 ワ を押す
「ファクシミリに切りかえます」とメッセージが流れます。

2 通話 ゆっくり が消灯後、充電器に戻す

＜親機でファクスを受ける＞

1 ファクス/コピー ◇ を押す

2 子機を充電器に戻す

お知らせ

●通話中に親機の ファクス/コピー ◇ を押すと、ファクス受信に切りかわりますので注意してください。

手ぶらで電話をする（テブラ通話）

子機を置いたまま手ぶらで通話をすることができます。（親機、子機）
家族みんなで通話をするときや、両手がふさがっているときなどに便利です。
※マイクからの距離は約50cmが目安です。周囲が騒がしいときには、マイクに近づいてお話しください。

テブラ通話について

- まわりの音が大きく騒がしいときは、相手の声が聞き取りにくくなります。テブラ通話は、静かなところでお話しいただくか、聞き取りにくいときは、子機を耳に当てた通話にかえて話をしてください。
- テブラ通話をするときは、相手の話がいったん終わったところで話すと、スムーズな会話ができます。相手の話が終わらないうちに話すと、声が途切れて聞こえることがあります。
- テブラ通話中に電話の相手が保留メロディーを流したとき、保留メロディーが聞き取りにくくなることがあります。

親機でかける

1 テ・ブ・ラ・ボタン **を押す**

「テブラツウワ」と表示されます。

2 **ダイヤルボタンで相手の電話番号を押す**

3 **相手が出たらマイクに向かって話をする**

4 話が終わったら テ・ブ・ラ・ボタン **を押す**

通話時間が約5秒間表示されたあと、日付時刻表示に戻ります。

メモ

- **電話番号を間違えたときは**
  テ・ブ・ラ・ボタン を押し、最初から操作をやり直してください。
- **相手の声の大きさを調節するには**
  （29ページ「親機のスピーカー音量」）
- **テブラ通話中に耳に当てた通話にかえたいときは**
  子機を親機充電器から取り上げます。

お知らせ

- テブラ通話で天気予報や各種音声サービスを聞いたときや相手の声が小さいときは、聞き取りにくくなります。このようなときは、テ・ブ・ラ・ボタン を2秒以上（「ピピッ」と鳴るまで）押しダイヤルすると、聞き取りやすくなります。ただし、相手との通話はできません。（オンフックモード）

手ぶらで電話をする（テブラ通話）

子機でかける

1 テ・ブ・ラボタン **を押す**

通話ゆっくり が点灯されます。

2 **ダイヤルボタンで相手の電話番号を押す**

3 **相手が出たらマイクに向かって話をする**

4 話が終わったら 切 **を押す**

通話ゆっくり が消灯されます。
通話時間が約5秒間表示されたあと、時刻表示に戻ります。

メモ

●電話番号を間違えたときは

切 を押し、最初から操作をやり直してください。

●相手の声の大きさを調節するには

（30ページ「子機のスピーカー音量」）

●テブラ通話中に耳に当てた通話にかえたいときは

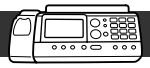
通話ゆっくり を押します。子機を充電器に置いたままテブラ通話をしているときは、充電器から取り上げます。

お知らせ

●テブラ通話で天気予報や各種音声サービスを聞いたときや相手の声が小さいときは、聞き取りにくくなります。このようなときは、テブラ通話中にテ・ブ・ラボタン を2～3秒間（「ピピッ」と鳴るまで）押すと、聞き取りやすくなります。ただし、相手との通話はできません。（オンフックモード）

●充電器に置いたままテブラ通話で電話をかけることができます。（オンフックダイヤル）

親機で受ける



1 呼び出し音が鳴ったら テ・ブ・ラ・ボタン **を押す**

「テブラツウワ」と表示されます。

2 **マイクに向かって話をする**

3 話が終わったら テ・ブ・ラ・ボタン **を押す**

通話時間が約5秒間表示されたあと、日付時刻表示に戻ります。

子機で受ける

1 呼び出し音が鳴ったら テ・ブ・ラ ボタン **を押す**

通話 ゆっくり が点灯されます。

2 **マイクに向かって話をする**

3 話が終わったら 切 **を押す**

通話 ゆっくり が消灯されます。
通話時間が約5秒間表示されたあと、時刻表示に戻ります。

メモ

●相手の声の大きさを調節するには
（29,30ページ「スピーカー音量」）

●呼び出し音の大きさを調節するには
（29,30ページ「呼び出し音の音量」）

●電話に出たとき「ポーポー」（ファクスの送信音）と聞こえる、または相手が「ファクスを送る」と言ったときは

＜親機でファクスを受ける＞

ファクス/コピー を押す

＜子機でファクスを受ける＞

1 保留/内線 を押し、0 を押す
「ファクシミリに切りかえます」とメッセージが流れます。

2 通話 ゆっくり が消灯後、充電器に戻す

●テブラ通話中に耳に当てた通話にかえたいときは

＜親機のとき＞
子機を親機充電器から取り上げます。

＜子機のとき＞
通話 ゆっくり を押します。子機を充電器に置いたままテブラ通話をしているときは、充電器から取り上げます。

呼び出し音の鳴る回数（時間）をかえる

ファクスの受けかたに合わせて呼び出し音の鳴る回数(時間)をかえると、電話とファクスを上手に使うことができます。

【お買い上げ時は、10カイ(約30秒)】

4つの使いかたに分けることができます。使いかたに合わせて、呼び出し音の鳴る回数(時間)を選んでください。

■ ファクスの受信が多く、電話も受けるときは ……→ **「ファクス」を選んだあと「ファクス ユウセン」を選ぶ**

ファクスが送られてくると、呼び出し音を鳴らさずファクスを受信します。
電話がかかってくると、呼び出し音が15回(約45秒)鳴ります。（呼び出し音の回数は変更できません。）
＜相手が電話のとき＞

- 電話の相手には、呼び出し音が聞こえたときから、電話料金がかかります。
- 呼び出し音が15回(約45秒)鳴り終わると、ファクスの受信に切りかわります。
- 呼び出し音が鳴っているとき、相手が先に電話を切っても呼び出し音が15回(約45秒)鳴るときがあります。

■ ファクス専用として使いたいときは ……→ **「ファクス」を選んだあと「ファクス センヨウ」を選ぶ**

相手がファクス・電話に関係なく、呼び出し音を鳴らさず、ファクスの受信に切りかわります。
※電話を受けることはできません。

■ ファクスの受信は少なく、電話が多いときは ……→ **「1カイ」～「15カイ」を選ぶ**

設定した回数の呼び出し音が鳴ったあと、「ファクシミリに切りかえます」とメッセージが流れファクスの受信に切りかわります。
（呼び出し音1回の時間は、約3秒です。）
※呼び出し音の鳴る回数(時間)を11回(約33秒)以上にすると、相手が自動送信でファクスを送ると受信できないことがあります。10回(約30秒)以内に設定することをおすすめします。

■ 電話専用として使いたいときは ……→ **「ムゲン」を選ぶ**

相手が電話を切るまで呼び出し音は鳴り続けます。
※ファクスを自動で受けることはできません。

1 おたすけ 決定 **を押す**

2 着歴 発歴 **の▼または▲を押して**

「ベルカイスウ/ファクスユウセン」を選ぶ

```
ﾍﾞﾙカイスウ／ファクスユウセン
      [▼][▲]：センタク
```

3 おたすけ 決定 **を押す**

```
カイスウ          [ 10カイ]
カイスウヲ ヘンコウ  ｛[▼][
```

4 着歴 発歴 **の▼または▲を押して**

呼び出し音の回数を選ぶ

4つの使いかたから選びます。

「ファクス ユウセン」を選ぶとき

1 **「ファクス」を選び** おたすけ 決定 **を押す**

2 着歴 発歴 **の▼または▲を押して**

「ファクス ユウセン」を選ぶ

```
キリカエ ［ファクス ユウセン］
カイスウヲ ヘンコウ  ｛[▼][
```

「ファクス センヨウ」を選ぶとき

1 **「ファクス」を選び** おたすけ 決定 **を押す**

2 着歴 発歴 **の▼または▲を押して**

「ファクス センヨウ」を選ぶ

```
キリカエ ［ファクス センヨウ］
カイスウヲ ヘンコウ  ｛[▼][
```

「1カイ」～「15カイ」を選ぶとき

「1カイ」～「15カイ」の中から選ぶ

```
カイスウ          [  9カイ]
カイスウヲ ヘンコウ  ｛[▼][
```

「ムゲン」を選ぶとき

「ムゲン」を選ぶ

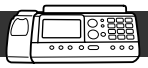
```
カイスウ          [ムｹﾞﾝ]
カイスウヲ ヘンコウ  ｛[▼][
```

5 おたすけ 決定 **を押す**

電話の相手に待っていただく（保留）

通話中、相手に待ってもらうときに保留メロディーを流すことができます。
保留メロディー：「大きな古時計」

親機で通話中のとき



1 テブラ通話中に 保留 内線 **を押す**

保留メロディーが流れます。

2 **電話に出る**

親機で電話に出る

保留 内線 **を押す**

保留メロディーが止まり、もう一度話ができます。

子機で電話に出る

充電器から取り上げる

充電器から外しているときは 通話 ゆっくり を押します。
親機から流れている保留メロディーが止まり、話ができます。

子機で通話中のとき

1 通話中に 保留 内線 **を押す**

保留メロディーが流れます。

2 **充電器に戻す、または 切 を押す**

親機のスピーカーから保留メロディーが流れます。

3 **電話に出る**

子機で電話に出る

充電器から取り上げる

充電器から外しているときは 通話 ゆっくり を押します。
親機から流れている保留メロディーが止まり、もう一度話ができます。

親機で電話に出る

テ・ブ・ラ・ボタン **を押す**

保留メロディーが止まり、話ができます。

お知らせ

- 保留メロディーが親機のスピーカーから約5分間流れると、保留の解除忘れを防止するため、自動的に電話が切れます。5分以内に通話に戻してください。
- 保留メロディーを他の曲にかえることはできません。

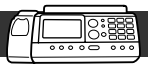
お知らせ

- 子機を充電器に置いてのテブラ通話から 保留 内線 を押したときは、子機を充電器から取り上げてもメロディーは止まりません。通話に戻すには 保留 内線 を押してください。
- 保留メロディーを他の曲にかえることはできません。

迷惑な電話を切りたいときは（迷惑ゲキタイ機能）

迷惑電話やいたずら電話の相手にゲキタイメッセージ（3種類）を流すことができます。
また、迷惑な相手からの電話や長電話など、電話を切るきっかけをつくりたいときに、きっかけ音（3種類）を流して電話を切りやすくすることができます。

親機のボタンを使う



1 子機で耳に当てての外線通話中に
親機の（文字 ゲキタイ）を押す

2 10秒以内に
親機のダイヤルボタンで ゲキタイメッセージの種類、またはきっかけ音の種類を選ぶ

選んだゲキタイメッセージ、または
きっかけ音がお互いに1回聞こえます。
※ゲキタイメッセージ、またはきっかけ音が1回流れると、通話状態に戻ります。

■ゲキタイメッセージの種類

ボタン	ゲキタイメッセージ
1 ア	迷惑をしております。 かけてこないでください。
2 カ ABC	通話を録音します。 ※通話録音機能はありません。
3 サ DEF	冗談はやめてください。

■きっかけ音の種類

ボタン	きっかけ音
7 マ PQRS	携帯電話の着信音
8 ヤ TUV	ドアホンの音
9 ラ WXYZ	キャッチホンの音

子機のボタンを使う

1 耳に当てての外線通話中に（文字 ゲキタイ）**を押す**

2 10秒以内に
ダイヤルボタンで ゲキタイメッセージの種類、またはきっかけ音の種類を選ぶ

選んだゲキタイメッセージ、または
きっかけ音がお互いに1回聞こえます。
※ゲキタイメッセージ、またはきっかけ音が1回流れると、通話状態に戻ります。

■ゲキタイメッセージの種類

ボタン	ゲキタイメッセージ
1ア	迷惑をしております。 かけてこないでください。
2カ	通話を録音します。 ※通話録音機能はありません。
3サ	冗談はやめてください。

■きっかけ音の種類

ボタン	きっかけ音
7マ	携帯電話の着信音
8ヤ	ドアホンの音
9ラ	キャッチホンの音

お知らせ

- 手順 2 で10秒以上経過したときは、ゲキタイメッセージやきっかけ音を選ぶことができません。最初から操作をやり直してください。
- テブラ通話中とドアホン通話中は、迷惑ゲキタイ機能を利用することはできません。

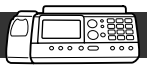
お知らせ

- 手順 2 で10秒以上経過したときは、ゲキタイメッセージやきっかけ音を選ぶことができません。最初から操作をやり直してください。
- テブラ通話中とドアホン通話中は、迷惑ゲキタイ機能を利用することはできません。

親機のワンタッチダイヤルを登録する

よくかける相手を登録しておくと、簡単に電話をかけたりファクスを送ることができます。
3つのワンタッチダイヤルボタンに各1件ずつ登録することができます。

ワンタッチダイヤルを登録する



1 登録したいワンタッチダイヤルボタン(ⓐⓑⓒ)を押す

「ピピピピ」と鳴ります。

```
ワンタッチ
トウロク　サレテイマセン
```

⬇

```
ワンタッチ　トウロクシマスカ?
｛［オタスケ／ケッテイ］：トウロ
```

2 おたすけ 決定 を押す

```
■
ニュウリョクモード゛［カタカナ］
```

3 ダイヤルボタンで名前を入力する（51ページ）

16文字まで入力できます。

```
オカムラ　ショウテン
ニュウリョクモード゛［カタカナ］
```

4 おたすけ 決定 を押す

```
■
デ゛ンワバ゛ンゴ゛ウヲ　ニュウリ
```

5 ダイヤルボタンで電話番号を入力する

32桁まで入力できます。

```
0987654321■
デ゛ンワバ゛ンゴ゛ウヲ　ニュウリ
```

6 おたすけ 決定 を押す

ナンバー・ディスプレイを契約しているときは、てきちゅうコールとすき・すきコールを同時に設定することができます。

（113ページ手順 3 へ）

7 ストップ を押す

メモ

●操作を中止するには

ストップ を押します。

●電話番号を間違えたときは

キャッチ/消去 を押します。

●ワンタッチダイヤルで電話をかけるには

（53ページ）

●電話番号にポーズ（待ち時間）を登録するには

履歴 を押します。

1回押すごとに約3秒のポーズが入力されます。

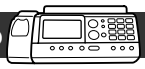
※番号を1桁以上入力しないとポーズを入力することはできません。

お知らせ

●電話番号を登録するときは、同一市内のときでも必ず市外局番から登録してください。

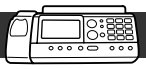
●電話番号に「ー（ハイフン）」を登録することはできません。

ワンタッチダイヤルを変更する



1. 変更したいワンタッチダイヤルボタン（ⓐⓑⓒ）を押す
2. おたすけ 決定 を押す
3. ダイヤルボタンで名前を入力し直す（51ページ）
4. おたすけ 決定 を押す
5. ダイヤルボタンで電話番号を入力し直す
6. おたすけ 決定 を押し、ストップ ▽ を押す

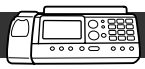
登録した内容を確認する



1. 確認したいワンタッチダイヤルボタン（ⓐⓑⓒ）を押す

   着信 発信 の◀または▶を押すと、名前と電話番号が交互に表示されます。
2. 確認したあと ストップ ▽ を押す

ワンタッチダイヤルを消す



1. 消したいワンタッチダイヤルボタン（ⓐⓑⓒ）を押す
2. キャッチ/消去 ◯ を2回押す

子機のワンタッチダイヤルを登録する

よくかける相手を登録しておくと、簡単に電話をかけることができます。
2つのワンタッチダイヤルボタンに各1件ずつ登録することができます。

ワンタッチダイヤルを登録する

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

登録したいワンタッチダイヤルボタン(a b)を押す

トウロク ナシ

2 メニュー 決定 **を押す**

ナマエ?
カナ

3 **ダイヤルボタンで名前を入力する（51ページ）**

12文字まで入力できます。

オカムラ ショウテン
カナ

4 メニュー 決定 **を押す**

デンワ バンゴウ?

5 **ダイヤルボタンで電話番号を入力する**

32桁まで入力できます。

09876543211

6 メニュー 決定 **を押す**

メモ

●操作を中止するには

切 を押します。

●電話番号を間違えたときは

キャッチ 消去 を押します。

●登録した内容を確認するには

1 確認したいワンタッチダイヤルボタン(a b)を押す

着信履歴 発信履歴 の◀または▶を押すと、名前と電話番号が交互に表示されます。

2 確認したあと、切 を押す

●ワンタッチダイヤルで電話をかけるには
（53ページ）

●電話番号にポーズ（待ち時間）を登録するには

着信履歴 発信履歴 を押します。

1回押すごとに約3秒のポーズが入力されます。

お知らせ

●電話番号を登録するときは、同一市内のときでも必ず市外局番から登録してください。

●電話番号に「ー（ハイフン）」を登録することはできません。

ワンタッチダイヤルを変更する

1. 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで
   変更したいワンタッチダイヤルボタン（a b）を押す
2. メニュー 決定 **を2回押す**
3. **ダイヤルボタンで名前を入力し直す（51ページ）**
4. メニュー 決定 **を2回押す**
5. **ダイヤルボタンで電話番号を入力し直す**
6. メニュー 決定 **を押す**

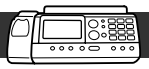
ワンタッチダイヤルを消す

1. 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで
   消したいワンタッチダイヤルボタン（a b）を押す
2. キャッチ 消去 **を2回押す**

親機の電話帳を登録する

よくかける電話番号をあらかじめ電話帳に登録しておくと、簡単に電話をかけたりファクスを送ることができます。
電話帳には100件まで登録できます。

電話帳を登録する



1 おたすけ (決定) **を押す**

2 ◂着歴 発歴▸ **の▼または▲を押して「デンワチョウヲ トウロクスル」を選ぶ**

```
ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳﾖ  ﾄｳﾛｸｽﾙ
     [▼][▲]:ｾﾝﾀｸ
```

3 おたすけ (決定) **を押す**

登録できる残り件数が表示されます。

```
ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ ﾉｺﾘ   100
[ｵﾀｽｹ/ｹｯﾃｲ]:ｶｸﾃｲ
```

4 おたすけ (決定) **を押す**

```
■
ﾆｭｳﾘｮｸﾓｰﾄﾞ [ｶﾀｶﾅ]
```

5 **ダイヤルボタンで名前を入力する（51ページ）**

16文字まで入力できます。

```
ｵｶﾑﾗ ｼｮｳﾃﾝ
ﾆｭｳﾘｮｸﾓｰﾄﾞ [ｶﾀｶﾅ]
```

6 おたすけ (決定) **を押す**

```
■
ﾃﾞﾝﾜﾊﾞﾝｺﾞｳﾖ ﾆｭｳﾘ
```

7 **ダイヤルボタンで電話番号を入力する**

32桁まで入力できます。

8 おたすけ (決定) **を押す**

ナンバー・ディスプレイを契約しているときは、てきちゅうコールとすき・すきコールを同時に設定することができます。

（113ページ手順 3 へ）

9 ストップ (▽) **を押す**

メモ

●操作を中止するには

ストップ (▽) を押します。

●電話番号を間違えたときは

キャッチ/消去 (○) を押します。

●電話帳で電話をかけるには（54ページ）

●電話番号にポーズ（待ち時間）を登録するには

◂着歴 発歴▸ を押します。

1回押すごとに約3秒のポーズが入力されます。

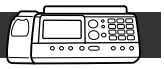
※番号を1桁以上入力しないとポーズを入力することはできません。

お知らせ

●電話番号を登録するときは、同一市内のときでも必ず市外局番から登録してください。

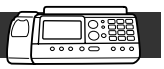
●電話番号に「ー（ハイフン）」を登録することはできません。

電話帳を変更する



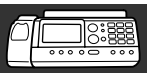
1. 変更したい相手を選ぶ（55ページ）
2. おたすけ 決定 を押す
3. ダイヤルボタンで名前を入力し直す（51ページ）
4. おたすけ 決定 を押す
5. ダイヤルボタンで電話番号を入力し直す
6. おたすけ 決定 を押し、ストップ を押す

電話帳を消す



1. 消したい相手を選ぶ（55ページ）
2. キャッチ/消去 を2回押す
3. ストップ を押す

登録した内容を確認する（電話帳リスト）



1. おたすけ 決定 を押す
2. ◀着歴 発歴▶ の▼または▲を押して「デンワチョウヲ トウロクスル」を選ぶ

   ```
   ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳﾖ ﾄｳﾛｸｽﾙ
   [▼][▲]:センタク
   ```

3. ファクス/コピー を押す

   電話帳リストが印刷されます。

子機の電話帳を登録する

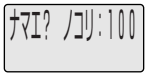
よくかける電話番号をあらかじめ電話帳に登録しておくと、簡単に電話をかけることができます。
電話帳には100件まで登録できます。

電話帳を登録する

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

メニュー 決定 を2回押す

登録できる残り件数が表示されます。



2 **メニュー 決定 を押す**

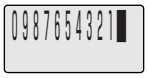
3 **ダイヤルボタンで名前を入力する（51ページ）**

12文字まで入力できます。

4 **メニュー 決定 を押す**

5 **ダイヤルボタンで電話番号を入力する**

32桁まで入力できます。



6 **メニュー 決定 を押し、 切 を押す**

メモ

●操作を中止するには

切 を押します。

●電話番号を間違えたときは

キャッチ 消去 を押します。

●電話帳で電話をかけるには（54ページ）

●電話番号にポーズ（待ち時間）を登録するには

発信 を押します。

1回押すごとに約3秒のポーズが入力されます。

お知らせ

●電話番号を登録するときは、同一市内のときでも必ず市外局番から登録してください。

●電話番号に「ー（ハイフン）」を登録することはできません。

電話帳を変更する

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

変更したい相手を選ぶ（56ページ）

オカムラ ショウテン

2 メニュー 決定 **を押す**

オカムラ ショウテン カナ

3 **ダイヤルボタンで名前を入力し直す（51ページ）**

4 メニュー 決定 **を2回押す**

5 **ダイヤルボタンで電話番号を入力し直す**

6 メニュー 決定 **を押す**

電話帳を消す

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

消したい相手を選ぶ（56ページ）

オカムラ ショウテン

2 キャッチ 消去 **を2回押す**

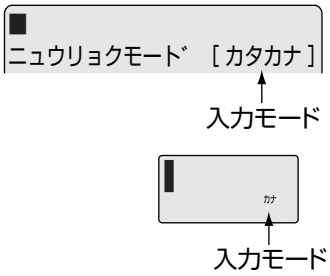
3 切 **を押す**

文字入力のしかた

ワンタッチダイヤルや電話帳を登録するとき、ダイヤルボタンを使って名前を入力することができます。
入力できる文字は、カタカナ、アルファベット（英文字）、数字、記号です。

1 名前を入力する画面で 文字（ゲキタイ）（子機は 文字（ゲキタイ））を くり返し押して 文字の入力モードを選ぶ

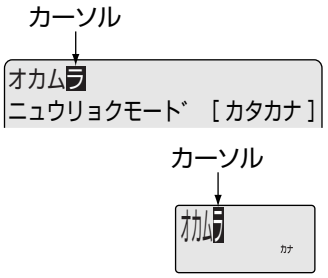
親機は「カタカナ」「エイジ」「スウジ」、子機は「カナ」「英」「数」の中から選びます。



2 ダイヤルボタンを くり返し押して入力する （52ページ）

※カーソル（■）の位置に文字が入力されます。

＜例：「オカムラ」と入力したとき＞



メモ

●操作を中止するには

ストップ（子機は 切）を押します。

●カーソル（■）を移動するには

着歴 発歴（子機は 着歴 発歴）の◀または▶を押します。

●入力した文字を消すには

1 着歴 発歴（子機は 着歴 発歴）の◀または▶を押してカーソル(■)を消したい文字に移動させる

2 キャッチ/消去（子機は キャッチ 消去）を押す

●同じダイヤルボタンに割り当てられた文字を続けて入力するには

カーソルを右へ移動してから入力してください。

＜例：「カキ」を入力するとき＞

1 2カ（子機は 2カ）を押す

2 着歴 発歴（子機は 着歴 発歴）の▶を押してカーソルを右へ移動

3 2カ（子機は 2カ）を2回押す

●文字と文字の間にスペース（空白）を入力するには

1 ゲキタイ 文字（子機は 文字（ゲキタイ））をくり返し押して「カタカナ」（子機は「カナ」）を選ぶ

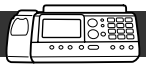
2 0ワ（子機は 0ワ）を4回押す

■文字入力表

押すボタン		入力モード		
親機	子機	カタカナ	英　字	数　字
1 ア	1 ア	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ		1
2 カ ABC	2 カ ABC	カ キ ク ケ コ	A B C a b c	2
3 サ DEF	3 サ DEF	サ シ ス セ ソ	D E F d e f	3
4 タ GHI	4 タ GHI	タ チ ツ テ ト ッ	G H I g h i	4
5 ナ JKL	5 ナ JKL	ナ ニ ヌ ネ ノ	J K L j k l	5
6 ハ MNO	6 ハ MNO	ハ ヒ フ ヘ ホ	M N O m n o	6
7 マ PQRS	7 マ PQRS	マ ミ ム メ モ	P Q R S p q r s	7
8 ヤ TUV	8 ヤ TUV	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ	T U V t u v	8
9 ラ WXYZ	9 ラ WXYZ	ラ リ ル レ ロ	W X Y Z w x y z	9
0 ワ	0 ワ	ワ ヲ ン □(スペース)		0
＊ ゛゜ トーン	＊ ゛゜ トーン	゛(濁点)　゜(半濁点)		＊
# 記号	# 記号	・ . ー _ ／ : ! ? & ’ ( )		#
ゲキタイ 文字	文字 ゲキタイ	文字の入力モードを切りかえる		
◀着歴 発歴▶	◀着歴 発歴▶	カーソルを左へ移動する		
◀着歴 発歴▶	◀着歴 発歴▶	カーソルを右へ移動する		
キャッチ/消去	キャッチ 消去	カーソル上の文字を消す		

ワンタッチダイヤルを使って電話をかける

親機のワンタッチダイヤル



親機のワンタッチダイヤルの登録のしかたは、
43ページをご覧ください。

1 相手が登録されている ワンタッチダイヤルボタン (ⓐⓑⓒ)を押す

オカムラ ショウテン

2 テ･ブ･ラ･ボタン (📞) **を押す、または子機を親機充電器から取り上げる**

3 相手と話をする

4 話が終わったら テ･ブ･ラ･ボタン **親機の (📞) を押す、または子機を親機充電器に戻す**

子機のワンタッチダイヤル

子機のワンタッチダイヤルの登録のしかたは、
45ページをご覧ください。

1 充電器から取り上げたときは [切] を押したあとで **相手が登録されている ワンタッチダイヤルボタン (ⓐ ⓑ)を押す**

オカムラ ショウテン

2 [通話 ゆっくり] **を押す、または充電器から取り上げる**

3 相手と話をする

4 話が終わったら [切] **を押す、または充電器に戻す**

お知らせ

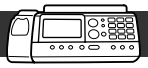
●ワンタッチダイヤルの相手を表示したとき、[着歴 発信] の◀または▶を押すと、名前と電話番号が交互に表示されます。
●電話番号は、液晶ディスプレイに頭16桁しか表示されません。

お知らせ

●ワンタッチダイヤルの相手を表示したとき、[着歴 発信] の◀または▶を押すと、名前と電話番号が交互に表示されます。

電話帳を使って電話をかける

親機の電話帳



親機の電話帳の登録のしかたは、47ページをご覧ください。

1 **電話帳検索で相手を選ぶ（55ページ）**

オカムラ ショウテン

2 テ・ブ・ラ・ボタン **を押す、または子機を親機充電器から取り上げる**

3 **相手と話をする**

4 話が終わったら
テ・ブ・ラ・ボタン **親機の を押す、または子機を親機充電器に戻す**

子機の電話帳

子機の電話帳の登録のしかたは、49ページをご覧ください。

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで
電話帳検索で相手を選ぶ（56ページ）

オカムラ ショウテン

2 通話 ゆっくり **を押す、または充電器から取り上げる**

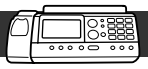
3 **相手と話をする**

4 話が終わったら
切 **を押す、または充電器に戻す**

親機の電話帳で相手を選ぶ（電話帳検索）

親機の電話帳に登録した相手を「全検索」と「時短検索」の2つの方法で選ぶことができます。

全検索を使う



1 着歴 発歴 の▼または▲を押して相手を選ぶ

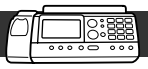
相手が表示されます。

■表示の順

電話帳は名前の頭文字をもとに、次の順で並べかえ表示されます。

数字（0ー9）
↓
カタカナ（50音順）
↓
英字（アルファベット順）
↓
記号
↓
電話番号（名前登録なし）

時短検索を使う



1 相手の名前の頭文字が割り当てられているダイヤルボタンを2秒以上押す

「ピッ」と音が鳴り、相手が表示されます。

＜例：「キムラ」を表示させるとき＞

2カ ABC を2秒以上押す

■頭文字の割り当て表

1ア	1、ア行
2カ ABC	2、カ行、Ａａ Ｂｂ Ｃｃ
3サ DEF	3、サ行、Ｄｄ Ｅｅ Ｆｆ
4タ GHI	4、タ行、Ｇｇ Ｈｈ Ｉｉ
5ナ JKL	5、ナ行、Ｊｊ Ｋｋ Ｌｌ
6ハ MNO	6、ハ行、ＭｍＮｎＯｏ
7マ PQRS	7、マ行、Ｐｐ Ｑｑ Ｒｒ Ｓｓ
8ヤ TUV	8、ヤ行、Ｔｔ Ｕｕ Ｖｖ
9ラ WXYZ	9、ラ行、Ｗｗ Ｘｘ Ｙｙ Ｚｚ
0ワ	0、ワ行
*゛゜トーン	＊、゛ ゜
#記号	#、・．ー＿／：！？＆’（）

2 着歴 発歴 の▼または▲を押して相手を選ぶ

＜例：手順1で 2カ ABC を押したとき＞

「2→カ行→A→a→B→b→C→c」の順に表示されます。

メモ

●操作を中止するには

ストップ
◇ を押します。

お知らせ

●電話帳の相手を表示したとき、着歴 発歴 の◀または▶を押すと、名前と電話番号が交互に表示されます。

●電話番号は、液晶ディスプレイに頭16桁しか表示されません。
16桁以上登録したときは、電話帳リストを印刷して確認してください。（48ページ）

子機の電話帳で相手を選ぶ（電話帳検索）

子機の電話帳に登録した相手を「全検索」と「時短検索」の2つの方法で選ぶことができます。

全検索を使う

1 着歴 発歴の▼または▲を押して相手を選ぶ

相手が表示されます。

■表示の順

電話帳は名前の頭文字をもとに、次の順で並べかえ表示されます。

数字（0—9）
↓
カタカナ（50音順）
↓
英字（アルファベット順）
↓
記号
↓
電話番号（名前登録なし）

時短検索を使う

1 相手の名前の頭文字が割り当てられているダイヤルボタンを2秒以上押す

「ピッ」と音が鳴り、相手が表示されます。

＜例：「キムラ」を表示させるとき＞

(2カ ABC) を2秒以上押す

■頭文字の割り当て表

(1ア)	1、ア行
(2カ ABC)	2、カ行、Ａａ Ｂｂ Ｃｃ
(3サ DEF)	3、サ行、Ｄｄ Ｅｅ Ｆｆ
(4タ GHI)	4、タ行、Ｇｇ Ｈｈ Ｉｉ
(5ナ JKL)	5、ナ行、Ｊｊ Ｋｋ Ｌｌ
(6ハ MNO)	6、ハ行、ＭｍＮｎＯｏ
(7マ PQRS)	7、マ行、Ｐｐ Ｑｑ Ｒｒ Ｓｓ
(8ヤ TUV)	8、ヤ行、Ｔｔ Ｕｕ Ｖｖ
(9ラ WXYZ)	9、ラ行、Ｗｗ Ｘｘ Ｙｙ Ｚｚ
(0ワ)	0、ワ行
(*・。 トーン)	＊、゛ ゜
(# 記号)	#、・．ー＿／：！？＆’（）

2 着歴 発歴の▼または▲を押して相手を選ぶ

＜例：手順 1 で (2カ ABC) を押したとき＞

「2→カ行→A→a→B→b→C→c」の順に表示されます。

メモ

●操作を中止するには

(切) を押します。

お知らせ

●電話帳の相手を表示したとき、着歴 発歴の◀または▶を押すと、名前と電話番号が交互に表示されます。

電話帳を転送する（電話帳転送）

電話帳に登録した名前と電話番号を親機から子機へ、または子機から親機へ転送することができます。
転送の操作は子機でします。

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

メニュー 決定 を押す

2 **着歴 発歴 の▼または▲を押して「デンワチョウ テンソウ」を選ぶ**

デンワチョウ テンソウ

3 **メニュー 決定 を押す**

着歴 発歴 の▼または▲を押すと「[オヤ→コ] 1ボタン」「[コ→オヤ] 0ボタン」と交互に表示されます。

[オヤ→コ] 1ボタン

4 **親機から子機に転送する**

1ア を押す

子機に登録した電話帳の内容は消され、親機の電話帳が上書きされます。

子機から親機に転送する

0ワ を押す

親機に登録した電話帳の内容は消され、子機の電話帳が上書きされます。

5 「デンワチョウ テンソウ」と表示されたら

切 を押す

メモ

●操作を中止するには

切 を押します。

●転送中に電話がかかってきたら

転送を中止して呼び出し音が鳴りますので、通話 ゆっくり または テ・プ・ラ ボタン を押すと話ができます。

お知らせ

●子機から他の子機へ直接転送することはできません。
●液晶ディスプレイに「ツウシンチュウ」と表示されているときに、切 を押したり充電器に戻したりすると、親機との通信が中止されます。

ダイヤルした番号を音声で流す（ダイヤルコール）

親機のダイヤルボタンで電話番号を押したときに、押した番号を音声で流すことができます。

【お買い上げ時は、「オン」】

1 おたすけ 決定 **を押す**

2 着歴 発歴 **の▼または▲を押して「ダイヤルコールヲ リヨウスル」を選ぶ**

```
ﾀﾞｲﾔﾙｺｰﾙﾖ  ﾘﾖｳｽﾙ
      [▼][▲]:ｾﾝﾀｸ
```

3 おたすけ 決定 **を押す**

```
ﾀﾞｲﾔﾙｺｰﾙ        [ｵﾝ]
ｵﾝｾｲｶｸﾆﾝ  ｽﾙ/ｼﾅｲﾖ
```

4 着歴 発歴 **の▼または▲を押して「オン」または「オフ」を選ぶ**

オン：押した番号を音声で流す
オフ：押した番号を音声で流さない

```
ﾀﾞｲﾔﾙｺｰﾙ        [ｵﾌ]
ｵﾝｾｲｶｸﾆﾝ  ｽﾙ/ｼﾅｲﾖ
```

5 おたすけ 決定 **を押す**

メモ

●ダイヤルコールの音量を調節するには
（29ページ「親機のスピーカー音量」）

お知らせ

●子機にはダイヤルコールはありません。
● ﾃﾞﾌﾞﾗﾎﾞﾀﾝ を押したあとダイヤルボタンを押したときは音声は流れません。

相手の声を聞き取りやすくする（ゆっくり通話）

電話の相手が早口で聞き取りにくいときに、相手の声をゆっくり聞き取りやすくすることができます。

ゆっくり通話について

●ゆっくり通話を始めてすぐのときや、相手が一方的に話し続けているときなどは、自分の声が反復して聞こえることがあります。ある程度会話をくり返すことで、違和感なくゆっくり通話が利用できます。

●ある程度会話をくり返しても自分の声が反復して聞き取りにくいときは、158ページの『ADSLを利用してから、「声が反響して聞き取りにくい」と言われ始めたときは』の操作をしてください。

●ゆっくり通話を設定しているときは、相手の話す速さによって聞き取りにくくなることがあります。

●周りの声が大きく騒がしいときや、電話回線の状態が悪いときは、相手につながるまで子機から雑音が大きく聞こえることがあります。

1 子機を耳に当てての通話中に

通話 ゆっくり を2秒以上押す

「ピピッ」と鳴り、液晶ディスプレイに「 ゆっくり 」が表示されます。

※ゆっくり通話を設定したまま電話を切ると、次の電話もゆっくり通話になります。

メモ

●ゆっくり通話を解除するには

子機を耳に当てての通話中に 通話 ゆっくり を2秒以上押します。

「ピピッ」と鳴り、液晶ディスプレイの「 ゆっくり 」が消えます。

お知らせ

●次のときは、ゆっくり通話をすることはできません。

- テブラ通話
- 内線通話
- 子機間通話
- ドアホン通話

モーニングコールを使う

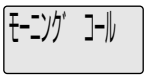
子機を毎日同じ時刻にアラーム音やメロディーを約1分間鳴らし、目覚まし時計として使うことができます。　【お買い上げ時は、モーニングコール「OFF」、時刻 「7：00」、呼び出す音「アラーム」】

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

メニュー 決定 を押す

2 **◀着歴 発歴▶ の▼または▲を押して**

「モーニング コール」を選ぶ

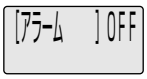


3 **メニュー 決定 を押す**

4 **ダイヤルボタンで時刻を入力する**

時刻は24時間制で入力します。

5 **メニュー 決定 を押す**



6 **◀着歴 発歴▶ の▼または▲を押して**

呼び出す音を選ぶ

液晶ディスプレイ	呼び出す音の種類［曲名］
アラーム	ピピピピ、ピピピピ、…
メロディー1	ハイ・ホー
メロディー2	麦畑
メロディー3	山の音楽家
メロディー4	きらきら星
メロディー5	海のマーチ
メロディー6	乙女の祈り
メロディー7	アメイジング・グレイス

7 **メニュー 決定 を押す**

時刻と呼び出す音が設定されます。

8 **ON ◀着歴 発歴▶ を押し、 切 を押す**

液晶ディスプレイに「 ⏰ 」が表示されモーニングコールが設定されます。

設定時刻になると

アラーム音、またはメロディーが約1分間鳴り、液晶ディスプレイの「 ⏰ 」と時刻表示が点滅されます。

※呼び出す音は一番大きな音量でお知らせします。

メモ

●呼び出す音を止めるには

切 を押します。

●操作を中止するには

切 を押します。

●モーニングコールを解除するには

1 手順 1 ～ 3

2 ◀着歴 発歴▶ OFF を押し、切 を押す

液晶ディスプレイの「 ⏰ 」が消えます。

クイック通話を設定する

クイック通話の設定を「ON」にすると、子機を充電器から取り上げるだけで自動的に電話がつながります。

※クイック通話の設定を「OFF」にすると、子機を充電器から取り上げても、通話ボタンを押すまでは電話がつながりません。

【お買い上げ時は、「ON」】

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

メニュー 決定 を押す

2 **着歴 発歴 の▼または▲を押して「クイック ツウワ」を選ぶ**

クイック ツウワ

3 **メニュー 決定 を押す**

[ON]

4 **着歴 発歴 または 着歴 発歴 を押して クイック通話の設定を選ぶ**

ON 着歴 発歴：充電器から取り上げるだけで電話がつながる

着歴 発歴 OFF：充電器から取り上げても 通話 ゆっくり を押すまではつながらない

クイック ツウワ

5 **切 を押す**

お知らせ

●クイック通話を「OFF」に設定したときは、電話をかけるときや受けるときに充電器から取り上げたあと 通話 ゆっくり を押してください。

液晶ディスプレイの濃さを調節する（表示コントラスト）

子機の液晶ディスプレイの文字の濃さを6段階に調節することができます。

【お買い上げ時は、「■■■■」（4段階）】

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

メニュー 決定 を押す

2 **着歴 発歴 の▼または▲を押して「ヒョウジ コントラスト」を選ぶ**

3 **メニュー 決定 を押す**

4 **着歴 発歴 の◀または▶を押して濃さを調節する**

「▌」の表示が多いほど濃くなります。

5 **メニュー 決定 を押し、 切 を押す**

操作ボタンを押したときの音を設定する（ボタン操作音）

子機の操作ボタンを押したときの「ピッ」という音を鳴らすか鳴らさないかを設定することができます。

【お買い上げ時は、「ON」（鳴らす）】

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

メニュー 決定 を押す

2 **着歴 発歴 の▼または▲を押して「ボタン ソウサオン」を選ぶ**

ﾎﾞﾀﾝ ｿｳｻｵﾝ

3 **メニュー 決定 を押す**

[ON]

4 **ON 着歴 発歴 または 着歴 発歴 OFF を押して音を鳴らすか鳴らさないかを選ぶ**

ON 着歴 発歴 ：音を鳴らす

着歴 発歴 OFF ：音を鳴らさない

ﾎﾞﾀﾝ ｿｳｻｵﾝ

5 **切 を押す**

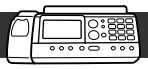
内線の呼び出し方法をかえる（内線ボイスコール）

親機から子機、子機から親機への呼び出しかたをかえることができます。呼び出しかたは、声による呼び出し（内線ボイスコール「オン」）と呼び出し音による呼び出し（内線ボイスコール「オフ」）があります。　【お買い上げ時は、声による呼び出し（内線ボイスコール「オン」）】

■声による呼び出し（内線ボイスコール「オン」）：呼び出し音（プルルル プルルル プルルル）が2回鳴ったあと、自動的につながり、そのままテブラ通話で話ができます。

■呼び出し音による呼び出し（内線ボイスコール「オフ」）：電話に出るまで約20秒間呼び出し音が鳴ります。呼び出しをしても出ないときは、自動的に呼び出しが終わります。

親機の呼び出し方法をかえる



1 おたすけ 決定 **を押す**

2 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して「ボイスコールヲ リヨウスル」を選ぶ**

```
ﾎﾞ ｲｽｺｰﾙﾖ ﾘﾖｳｽﾙ
    [▼][▲]:ｾﾝﾀｸ
```

3 おたすけ 決定 **を押す**

```
ﾅｲｾﾝﾎﾞ ｲｽｺｰﾙ ［ｵﾝ］
ﾖﾋﾞ ﾀﾞ ｼｻｷﾖ ｼﾞ ﾄﾞ ｳﾃ
```

4 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して「オン」または「オフ」を選ぶ**

オン：声による呼び出し
オフ：呼び出し音による呼び出し

5 おたすけ 決定 **を押す**

子機の呼び出し方法をかえる

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで メニュー 決定 **を押す**

2 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して「ナイセン ボイスコール」を選ぶ**

```
ﾅｲｾﾝ ﾎﾞ ｲｽｺｰﾙ
```

3 メニュー 決定 **を押す**

```
[ON ]
```

4 ON ◀着歴 発歴▶ **または** ◀着歴 発歴▶ OFF **を押して呼び出し方法を選ぶ**

ON ◀着歴 発歴▶ ：声による呼び出し

◀着歴 発歴▶ OFF ：呼び出し音による呼び出し

```
ﾅｲｾﾝ ﾎﾞ ｲｽｺｰﾙ
```

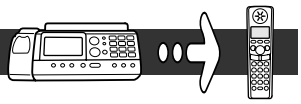
5 切 **を押す**

お知らせ

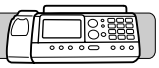
●内線ボイスコールは、内線通話と子機間通話のときにできる機能です。保留転送、子機間転送のとき、内線ボイスコールはできません。

親機と子機で話をする（内線通話）

親機から子機を呼び出す



呼び出す側



1 保留 内線 **を押し、ダイヤルボタンで呼び出す子機の内線番号（1ア～5ナJKL）を押す**

呼び出しを始めます。
液晶ディスプレイに子機の内線番号が表示されます。

2 **子機と話をする**

マイクに向かって話をします。

3 話が終わったら テ・ブ・ラ・ボタン **を押す**

呼び出される側

呼び出し音が2回鳴り終わると相手の声がスピーカーから聞こえる（声による呼び出し）

液晶ディスプレイに「<オヤキ>」と表示されます。

●子機の呼び出し方法を「呼び出し音による呼び出し」に設定したときは、充電器から取り上げる、または 保留/内線 を押します。
約20秒間応答がないと呼び出しが中止されます。

2 **親機と話をする**

マイクに向かって話をします。

3 話が終わったら 切 **を押す、または充電器に戻す**

メモ

●呼び出しを中止するには

保留
(内線) を押します。

●子機の呼び出し方法をかえるには（64ページ）

●内線通話中に外線から電話がかかってきたときは

親機と子機から呼び出し音が聞こえます。

＜親機で電話を受けるには＞

テ・ブ・ラ・ボタン
(🔊) を押して内線通話を中止し、もう一度
テ・ブ・ラ・ボタン
(🔊) を押します。

＜子機で電話を受けるには＞

(切) を押して内線通話を中止し、外線の呼び出し音が鳴り始めたら (通話 ゆっくり) を押します。

●子機の内線呼び出し音の音量を「切」に設定したときは

声による呼び出し（内線ボイスコール）はできません。親機から子機を呼び出すと約20秒間子機の液晶ディスプレイに「＜オヤキ＞」と表示されます。表示中に充電器から取り上げる、または (保留 内線) を押して話をしてください。

お知らせ

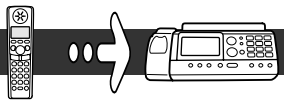
●内線通話中に外線から電話がかかってきたときはナンバー・ディスプレイの便利な機能（107ページ）が正しく動作しないことがあります。

●子機の内線番号は、子機の液晶ディスプレイに表示されています。

●子機を充電器に置いてテブラ通話中に充電器から取り上げると、耳に当てての通話になります。
子機を充電器に置いていないときは、テブラ通話から耳に当てての通話に切りかえることはできません。

親機と子機で話をする（内線通話）

子機から親機を呼び出す



呼び出す側

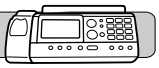
1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

保留/内線 を押し、＃ を押す

呼び出しを始めます。
液晶ディスプレイに「<オヤキ>」と表示されます。

●充電器に置いたまま操作をすると、テブラ通話になります。

呼び出される側



呼び出し音が2回鳴り終わると相手の声がスピーカーから聞こえる（声による呼び出し）

液晶ディスプレイに子機の内線番号が表示されます。

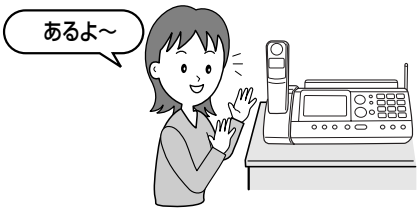
●親機の呼び出し方法を「呼び出し音による呼び出し」に設定したときは、保留 内線 を押します。
約20秒間応答がないと呼び出しが中止されます。

2 **親機と話をする**

●テブラ通話のときは、マイクに向かって話をします。

子機と話をする

マイクに向かって話をします。



3 話が終わったら 切 **を押す、または充電器に戻す**

話が終わったら テ・ブ・ラ・ボタン **を押す**

メモ

●呼び出しを中止するには

切 を押します。

●親機の呼び出し方法をかえるには（64ページ）

●内線通話中に外線から電話がかかってきたときは

親機と子機から呼び出し音が聞こえます。

＜親機で電話を受けるには＞

テ・ブ・ラ・ボタン を押して内線通話を中止し、もう一度 テ・ブ・ラ・ボタン を押します。

＜子機で電話を受けるには＞

切 を押して内線通話を中止し、外線の呼び出し音が鳴り始めたら 通話 ゆっくり を押します。

●親機の呼び出し音の音量を「切」に設定したときは

声による呼び出し（内線ボイスコール）はできません。子機から親機を呼び出すと約20秒間親機の液晶ディスプレイに子機の内線番号が表示されます。表示中に 保留 内線 を押して話をしてください。

お知らせ

●内線通話中に外線から電話がかかってきたときは ナンバー・ディスプレイの便利な機能（107ページ）が正しく動作しないことがあります。

●子機を充電器に置いてテブラ通話中に充電器から取り上げると、耳に当てての通話になります。

子機と子機で話をする（子機間通話）

子機と他の子機の間で話をすることができます。

呼び出す側

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

保留/内線 を押し、ダイヤルボタンで子機の内線番号（1ア～5ナ）を押す

呼び出しを始めます。液晶ディスプレイに子機の内線番号が表示されます。

➡呼び出される子機が電話に出ると呼び出し音がとまり、内線番号が点灯にかわります。

2 **話をする**

●テブラ通話のときは、マイクに向かって話をします。

3 話が終わったら 切 **を押す、または充電器に戻す**

呼び出される側

呼び出し音が2回鳴り終わると相手の声がスピーカーから聞こえる（声による呼び出し）

液晶ディスプレイに子機の内線番号が表示されます。

●子機の呼び出し方法を「呼び出し音による呼び出し」に設定したときは、充電器から取り上げる、または 保留/内線 を押します。

約20秒間応答がないと呼び出しが中止されます。

話をする

マイクに向かって話をします。

話が終わったら 切 **を押す、または充電器に戻す**

メモ

●呼び出しを中止するには

切 を押します。

●呼び出し方法をかえるには（64ページ）

●子機間通話中に外線から電話がかかってきたときは

呼び出し音が聞こえます。

切 を押して子機間通話を終了し、外線の呼び出し音が鳴り始めたら 通話 ゆっくり を押します。

●呼び出される子機の内線呼び出し音の音量を「切」に設定したときは

声による呼び出し（内線ボイスコール）はできません。子機を呼び出すと約20秒間呼び出される側子機の液晶ディスプレイに、呼び出す側子機の内線番号が表示されます。表示中に充電器から取り上げる、または 保留 内線 を押して話をしてください。

お知らせ

●子機間通話中に外線から電話がかかってきたときはナンバー・ディスプレイの便利な機能（107ページ）が正しく動作しないことがあります。

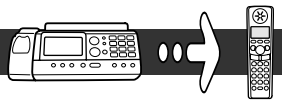
●子機の内線番号は、子機の液晶ディスプレイに表示されています。

●子機を充電器に置いてテブラ通話中に充電器から取り上げると、耳に当てての通話になります。
子機を充電器に置いていないときは、テブラ通話から耳に当てての通話に切りかえることはできません。

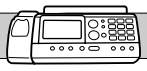
外からかかってきた電話をまわす（保留転送）

親機で話し中の電話を子機へまわす、子機で話し中の電話を親機へまわすことができます。

親機から子機へ電話をまわす



呼び出す側



1 通話中に 保留 内線 **を押し、ダイヤルボタンで電話をまわす子機の内線番号（1ア～5ナJKL）を押す**

呼び出しを始めます。

●外線の相手との通話に戻すには、保留 内線 を押します。

2 **子機が電話に出たら電話をまわすことを伝える**

マイクに向かって話をします。

3 テ・ブ・ラ・ボタン **を押す**

呼び出される側

呼び出し音が鳴ったら

充電器から取り上げる、または テ・ブ・ラボタン を押す

●充電器から外しているときは、保留 内線 を押します。

●呼び出し中は、液晶ディスプレイに＜オヤキ＞と点滅されます。

親機と話をする

●テブラ通話のときは、マイクに向かって話をします。

親機が電話を切ると外線の相手につながる

外線の相手と話をする

●話が終わったら 切 を押す、または充電器に戻します。

メモ

●近くの子機に電話をまわすには（41ページ）

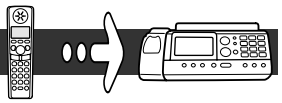
お知らせ

●子機へ約20秒間呼び出しをします。呼び出しをしても子機が出ないときは、自動的に外線の相手に戻ります。

●保留転送中は、外線の相手には保留メロディーを流します。

●子機の内線番号は、子機の液晶ディスプレイに表示されています。

子機から親機へ電話をまわす



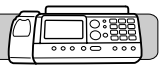
呼び出す側

1 通話中に 保留/内線 **を押し、** # **を押す**

親機を呼び出します。

●外線の相手との通話に戻すには
通話/ゆっくり を押します。

呼び出される側



呼び出し音が鳴ったら テ・ブ・ラ・ボタン **を押す**

2 **親機が電話に出たら**
電話をまわすことを伝える

●テブラ通話のときは、マイクに向かって話をします。

子機と話をする

マイクに向かって話をします。

3 切 **を押す、または**
充電器に戻す

子機が電話を切ると外線の相手につながる

外線の相手と話をする

●話が終わったら テ・ブ・ラ・ボタン を押します。

メモ

●近くの親機に電話をまわすには（41ページ）

お知らせ

●親機へ約20秒間呼び出しをします。
呼び出しをしても親機が出ないときは、自動的に外線の相手に戻ります。

●保留転送中は、外線の相手には保留メロディーを流します。

子機から子機へ電話をまわす（子機間転送）

子機で話し中の電話を他の子機へまわすことができます。また、電話をまわすとき、子機と他の子機の間で話をすることができます。

呼び出す側

1 通話中に 保留/内線 **を押し、ダイヤルボタンで電話をまわす子機の内線番号（1ア～5ナ）を押す**

呼び出しを始めます。
液晶ディスプレイに子機の内線番号が表示されます。
●外線の相手との通話に戻すには、通話/ゆっくり を押します。

呼び出される側

呼び出し音が鳴ったら
充電器から取り上げる
●充電器から外しているときは、保留/内線 を押します。

2 **電話に出たら電話をまわすことを伝える**

話をする

3 切 **を押す、または充電器に戻す**

呼び出す側の子機が電話を切ると外線の相手につながる
外線の相手と話をする
●話が終わったら 切 を押す、または充電器に戻します。

メモ

●近くの子機に電話をまわすには（41ページ）

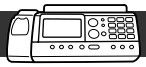
お知らせ

●子機へ約20秒間呼び出しをします。
呼び出しをしても子機が出ないときは、自動的に外線の相手に戻ります。
●子機間転送中は、外線の相手には保留メロディーを流します。
●子機の内線番号は、子機の液晶ディスプレイに表示されています。

プッシュホンサービスを利用する

電話回線の種別がダイヤル回線をご利用のときでも、相手が応答した後に、トーンボタンを押すとプッシュホンサービスを受けたり、ガイダンス方式のファクス情報を受信することができます。

親機で利用する



1. テ・ブ・ラ・ボタン を押す
2. ダイヤルボタンで サービス提供先へ電話をかける
3. 電話がつながったら トーン を押す
4. サービス提供先の指示に 従い操作をする

子機で利用する

1. 充電器から取り上げる
   通話 ゆっくり が点灯します。
   充電器から外しているときは、通話 ゆっくり を押します。
2. ダイヤルボタンで サービス提供先へ電話をかける
3. 電話がつながったら トーン を押す
4. サービス提供先の指示に 従い操作をする

お知らせ

- 一部の地域やサービス内容によっては、利用できないことがあります。詳しくは、各サービス機関へお問い合わせください。
- 一度電話を切ると、もとのダイヤル回線に戻ります。

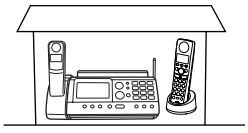
携帯セレクトダイヤルを利用する

携帯電話へ電話をかけるとき、携帯電話番号の前に事業者番号を付けると、そのサービス事業者が設定する料金で通話することができます。（お申込み手続きは不要です。）
携帯セレクトダイヤルを設定すると、携帯電話に電話をかけるとき、自動的に事業者番号を付けて電話をかけることができます。

※通話料金やサービス内容、事業者番号は各サービス事業者へお問い合わせください。
※通話先や通話時間、発信事業者の通話料金プランによっては、一部お安くならないことがあります。詳しくは、ご利用の固定電話発携帯通話サービス事業者へお問い合わせください。

NTT東日本・NTT西日本の「ひかり電話」やNTT東日本・NTT西日本以外のサービス事業者が提供する直収電話サービスを利用、およびホームテレホンや構内交換機（PBX）に接続したときは、携帯セレクトダイヤルは利用できません。必ず携帯セレクトダイヤルを「オフ(解除)」にしてください。

■携帯セレクトダイヤルを設定すると



＜固定電話（かける側）＞
携帯の電話番号をダイヤルする

事業者番号を自動付与して
ダイヤルされます。

＜携帯電話（受ける側）＞
呼び出し音が鳴り、相手の電話番号が表示される

■「090-□□□□-□□□□」とダイヤルボタンを押して電話をかけたとき
→ **0036**-090-□□□□-□□□□
＜例＞「NTT東日本（0036）」に設定したとき

■「090-□□□□-□□□□」をワンタッチダイヤル・電話帳・発信履歴・着信履歴を使って電話をかけたとき
→ **0036**-090-□□□□-□□□□
＜例＞「NTT東日本（0036）」に設定したとき

■「090-□□□□-□□□□」の前に「184(非通知)」「186(通知)」を付けて電話をかけたとき
→ 184-**0036**-090-□□□□-□□□□［※］
186-**0036**-090-□□□□-□□□□
＜例＞「NTT東日本（0036）」に設定したとき

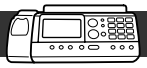
自宅
0312345678

［※］「184」のときは、電話番号は表示されません。

お知らせ

●マイラインプラス（マイライン）の対象となりません。
●携帯電話事業者の留守番電話サービスの遠隔操作など一部の利用できない番号帯があります。
●PHSへの通話は、利用できません。

携帯セレクトダイヤルを設定する



携帯セレクトダイヤルを利用するには、利用するサービス事業者の事業者番号の設定が必要です。IP電話サービスをご利用のときは、一時的にIP電話サービスを解除する必要があります。IP電話解除番号（IP電話サービスを利用しないで電話をかけるための番号）も設定してください。

※本機には、あらかじめNTT東日本（0036）とNTT西日本（0039）の事業者番号が登録されています。NTT東日本とNTT西日本以外のサービス事業者を利用するときは、事業者番号を登録してください。

※携帯セレクトダイヤルにIP電話解除番号を設定すると、携帯電話へ電話をかけるときに、常にIP電話解除番号もダイヤルの最初に自動付与することができ、IP電話サービスをご利用のときも簡単に携帯セレクトダイヤルを利用することができます。

【お買い上げ時は、「オフ(解除)」、IP電話解除番号「0000」】

1 おたすけ 決定 **を押す**

2 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して「ケイタイセレクトヲ セッテイスル」を選ぶ**

```
ｹｲﾀｲｾﾚｸﾄﾖ  ｾｯﾃｲｽﾙ
      [▼][▲]:ｾﾝﾀｸ
```

3 おたすけ 決定 **を押す**

現在の設定内容が表示されます。

```
ｹｲﾀｲｾﾚｸﾄ      [ｵﾌ]
ｹｲﾀｲｾﾚｸﾄ ﾀﾞｲﾔﾙﾖ
```

4 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して「オン」を選ぶ**

```
ｹｲﾀｲｾﾚｸﾄ      [ｵﾝ]
ｹｲﾀｲｾﾚｸﾄ ﾀﾞｲﾔﾙﾖ
```

5 おたすけ 決定 **を2回押す**

```
[NTTﾋｶﾞｼﾆﾎﾝ      ]
ｼﾞｷﾞｮｳｼｬﾖ ｾﾝﾀｸ {
```

6 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して事業者を選ぶ**

「NTT東日本（0036）」「NTT西日本（0039）」「その他の事業者」の中から選びます。

NTT東日本を選ぶとき

1 「NTTヒガシニホン」を選ぶ

```
[NTTﾋｶﾞｼﾆﾎﾝ      ]
ｼﾞｷﾞｮｳｼｬﾖ ｾﾝﾀｸ {
```

2 おたすけ 決定 **を押す**

```
NTTﾋｶﾞｼﾆﾎﾝ [0036]
ｾｯﾃｲ ｼﾏｼﾀ
```

NTT西日本を選ぶとき

1 「NTTニシニホン」を選ぶ

```
[NTTﾆｼﾆﾎﾝ        ]
ｼﾞｷﾞｮｳｼｬﾖ ｾﾝﾀｸ {
```

2 おたすけ 決定 **を押す**

```
NTTﾆｼﾆﾎﾝ [0039]
ｾｯﾃｲ ｼﾏｼﾀ
```

次ページへつづく→

携帯セレクトダイヤルを利用する

その他の事業者を選ぶとき

1 「ソノタノジギョウシャ」を選ぶ

```
[ｿﾉﾀﾉｼﾞｷﾞｮｳｼｬ   ]
ｼﾞｷﾞｮｳｼｬﾖ ｾﾝﾀｸ  {
```

2 おたすけ 決定 **を押す**

```
00■
ｼﾞｷﾞｮｳｼｬﾊﾞﾝｺﾞｳﾖ
```

3 ダイヤルボタンで事業者番号を入力する

```
00××■
ｼﾞｷﾞｮｳｼｬﾊﾞﾝｺﾞｳﾖ
```

4 おたすけ 決定 **を押す**

7 おたすけ 決定 **を押す**

8 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して IP電話の設定をする**

「未契約」「契約中」の中から選びます。

未契約：IP電話サービスを契約していない
契約中：IP電話サービスを契約している

未契約を選ぶとき

1 「ミケイヤク」を選ぶ

```
IPﾃﾞﾝﾜ [ﾐｹｲﾔｸ   ]
IPﾃﾞﾝﾜﾉ ｹｲﾔｸｼﾞｮｳ
```

2 おたすけ 決定 **を押す**

設定が終了し、日付時刻表示になります。

契約中を選ぶとき

1 「ケイヤクチュウ」を選ぶ

```
IPﾃﾞﾝﾜ [ｹｲﾔｸﾁｭｳ]
IPﾃﾞﾝﾜﾉ ｹｲﾔｸｼﾞｮｳ
```

2 おたすけ 決定 **を押す**

```
0000
IPﾃﾞﾝﾜﾉ ｶｲｼﾞｮﾊﾞﾝ
```

3 ダイヤルボタンで IP電話解除番号を入力する

```
△△11
IPﾃﾞﾝﾜﾉ ｶｲｼﾞｮﾊﾞﾝ
```

4 おたすけ 決定 **を押す**

設定が終了し、日付時刻表示になります。

メモ

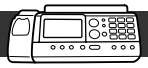
●事業者番号を間違えたときは
入力中に キャッチ/消去 を押して、入力し直します。

●IP電話解除番号を間違えたときは
入力中に キャッチ/消去 を押して、入力し直します。

お知らせ

●事業者番号や通話料金、サービス内容は各サービス事業者へお問い合わせください。
●契約のIP電話サービス事業者によって、IP電話解除番号は異なります。
IP電話解除番号が不明なときは、契約のIP電話サービス事業者へお問い合わせください。
●サービス提供エリア外のサービス事業者を設定すると、相手の携帯電話につながらないときがあります。

携帯セレクトダイヤルを解除する



1 おたすけ 決定 **を押す**

2 着歴 発歴 **の▼または▲を押して「ケイタイセレクトヲ セッテイスル」を選ぶ**

```
ケイタイセレクトヲ  セッテイスル
      [▼][▲]:センタク
```

3 おたすけ 決定 **を押す**

現在の設定内容が表示されます。

```
ケイタイセレクト        [オン]
ケイタイセレクト ﾀﾞｲヤﾙﾇ
```

4 着歴 発歴 **の▼または▲を押して「オフ」を選ぶ**

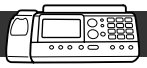
```
ケイタイセレクト        [オフ]
ケイタイセレクト ﾀﾞｲヤﾙﾇ
```

5 おたすけ 決定 **を押す**

設定が終了し、日付時刻表示になります。

携帯セレクトダイヤルを利用する

携帯セレクトダイヤルについて



事業者番号について

●事業者番号は変更することができます。（76ページ）

●事業者番号は、各事業者ごとに異なります。事業者番号や料金プランなど、サービスの内容につきましては、固定電話の各サービス事業者にお問い合わせください。

●固定電話の各事業者により、サービス提供エリアが異なります。詳しくは、各事業者に直接お問い合わせください。

●携帯セレクトダイヤルを利用しているときは、携帯電話の番号の前に「事業者番号」や「IP電話解除番号（IP電話サービスを利用しないで電話をかけるための番号）」をダイヤルしないでください。電話をかけることができなくなったり、通話料金などが異なることがあります。

●事業者番号に市外局番や存在しない事業者番号を設定すると、相手につながりません。

●通話先や通話時間、発信事業者の料金プランなどによっては、料金が異なります。各固定電話事業者へお問い合わせください。

携帯セレクトダイヤルについてのご注意

●固定電話から携帯電話への通話サービスをご利用にならないときは、「オフ(解除)」に設定してください。「オン(設定)」にして使用すると、携帯電話への通話料金は、設定したサービス事業者のご利用分として請求されます。

●NTT東日本・NTT西日本以外のサービス事業者が提供する「直収電話サービス」をご利用のお客さまは、「オフ(解除)」に設定してください。相手の携帯電話につながらないときがあります。なお、直収電話サービスについては、各サービス事業者へお問い合わせください。

●ホームテレホンや構内交換機（PBX）に接続したとき、およびNTT東日本・NTT西日本の「ひかり電話」をご利用のときは、携帯セレクトダイヤルを「オフ(解除)」に設定してください。電話をかけることができないときがあります。
（このとき携帯セレクトダイヤルはご利用になれません。）

●IP電話サービスを利用しているとき、接続するVoIP機器（ルーターなど）によっては、携帯セレクトダイヤルが正しく動作しないことがあります。

操作について

●携帯セレクトダイヤルを利用して電話をかけるとき、液晶ディスプレイに事業者番号やIP電話解除番号は表示されません。
また、発信履歴に事業者番号やIP電話解除番号は記憶されません。

●通話中にキャッチ/消去ボタンを利用して電話をかけるとき（トリオホンご利用時など）には、携帯セレクトダイヤルは動作しません。

●ダイヤルボタンを押しても、しばらくダイヤル音が聞こえないことがあります。
これは、本機が事業者番号の付与判定をしているためであり故障ではありません。

●携帯セレクトダイヤルを利用しているときは、「184」「186」の後にポーズ（待ち時間）を入力しないでください。
ポーズ（待ち時間）を入力すると、携帯セレクトダイヤルが正しく動作しないことがあります。

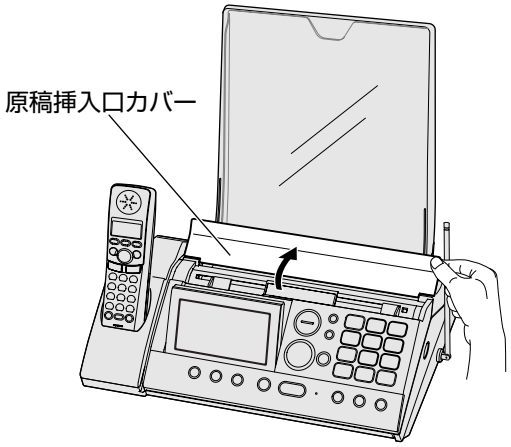
●携帯セレクトダイヤルを設定したときでも、「1111（携帯セレクトダイヤル解除番号）」をつけてダイヤルすると、その通話に限り、携帯セレクトダイヤルを解除して電話をかけることができます。

●携帯電話事業者の留守番電話サービスの遠隔操作や船舶電話などには、「1111（携帯セレクトダイヤル解除番号）」をつけてダイヤルしてください。
その通話に限り、携帯セレクトダイヤルを解除して電話をかけることができます。

原稿のセットのしかた

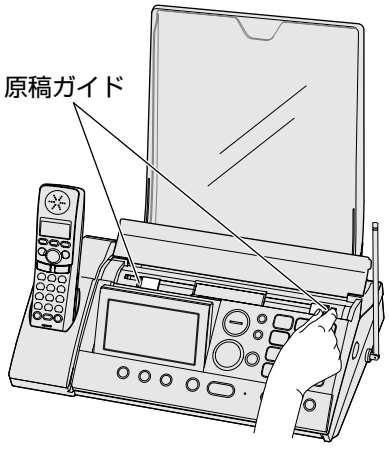
最大A4サイズまでの原稿を5枚までセットすることができます。
※6枚以上の原稿をコピーまたは送信するときは、何回かに分けて原稿をセットしてください。
コピーまたは送信の途中で追加しないでください。

1 原稿挿入口カバーを開ける



2 原稿ガイドを原稿の幅に合わせる

原稿ガイドを原稿の幅に合わせずにセットすると、原稿が斜めに入ったり、紙づまりの原因となります。



3 原稿を裏向きに入れる

原稿が自動的に少し引き込み始めたら手を離してください。原稿がセットされると「ピー」と鳴ります。

引き込まれた原稿は無理に引き抜かないでください。無理に引き抜くと原稿が破れたり故障の原因となります。

メモ

●セットした原稿を取り出したいときは
ストップ
(▽) を押します。

●原稿が引き込まれないときは（130ページ）

●2枚以上の原稿をセットするときは
原稿の先端を合わせてください。

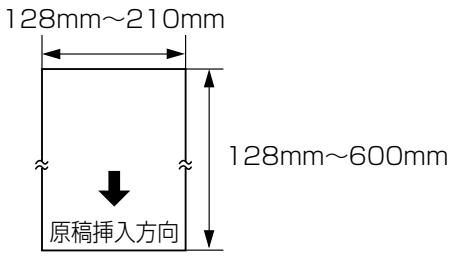
お知らせ

●新聞紙や濃い色の原稿をコピーまたは送信すると黒く印刷されることがあります。そのようなときは、画質選択を「写真」に設定して、コピーまたは送信すると、きれいに印刷することができます。

原稿について

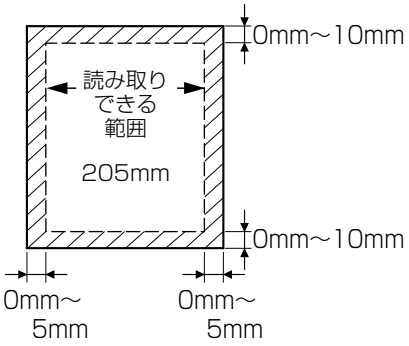
セットできる原稿の大きさ

下図の範囲以外の原稿は、複写機で拡大または縮小してから送信やコピーをしてください。



読み取りできる範囲

斜線の部分は読み取りできません。



読み取りできる原稿の厚さ

1枚だけ送るときは 0.05mm～0.15mm、
2枚以上送るときは 0.065mm～0.10mm
（参考：新聞紙は 0.05mm～0.06mm、
官製ハガキは 0.23mm）

そのままでは送れない原稿

- ●インク,のり,修正液が完全に乾いていない原稿
- ●クリップやホッチキスで止めてある原稿
- ●次のような原稿は、複写機でコピーしたものを原稿としてお使いください。
  - ・のりやセロハンテープで貼り合わせた原稿
  - ・破れ、しわ、カールや折り目のある原稿
  - ・感熱紙、裏カーボン紙などの化学処理した原稿
  - ・フィルムやトレース紙のような透明な原稿
  - ・写真や印画紙などの表面がツルツルしている原稿
  - ・幅128mm、長さ128mm未満の原稿
  - ・薄い紙（厚さ0.05mm未満の薄い紙）
  - ・厚い紙（厚さ0.15mmを超える厚い紙）

コピーについてのご注意

法規によってそのコピーをとるだけでも罰せられることがありますので、次の点に注意してください。

■法規により禁止されているもの

- ●紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、地方債証券（たとえ見本の印が押してあってもコピーはできません。）
- ●外国で流通する紙幣、貨幣、証券類。
- ●政府発行の模造許可をとらない限り、未使用郵便切手官製はがき類。
- ●政府発行の印紙、酒税法や物品税法で規定されている証券類。

■コピーに注意を要するもの

- ●政府発行のパスポート、公共機関や民間団体発行の免許証、許可証、身分証明書や通行券、食券などの切符類。
- ●民間発行の有価証券（株券、小切手、手形類）定期券、回数券などは、事業所が業務に供するための最低必要部数をコピーする以外。

■著作権にも注意してください。

著作権の対象となる書籍、絵画、写真、図画、地図、楽譜などの著作物は個人的に、または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する場合を除いてコピーは禁止されています。

原稿に合った画質を選ぶ（画質選択）

原稿をきれいにコピーや送信するには、文字の大きさや原稿に写真が入っているかによって、適切な画質の種類を選ぶ必要があります。

【お買い上げ時は、「ヒョウジュン」】

1 おたすけ 決定 **を2回押す**

```
ｶﾞ ｼﾂ      [ﾋｮｳｼﾞ ｭﾝ]
ﾓｼﾞ ｹﾞ ﾝｺｳ  ｼｬｼﾝｹﾞ ﾝ
```

2 ◂着歴 発歴▸ **の▼または▲を押して画質を選ぶ**

「ヒョウジュン」「コマカイ」「シャシン」の中から選びます。

「標準」	：新聞文字より大きな文字
「細かい」	：新聞文字程度の文字
「写真」	：写真やイラストなど微妙な濃淡のある原稿

```
ｶﾞ ｼﾂ      [ｺﾏｶｲ      ]
ﾓｼﾞ ｹﾞ ﾝｺｳ  ｼｬｼﾝｹﾞ ﾝ
```

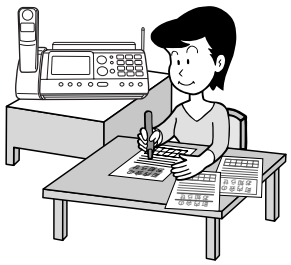
3 おたすけ 決定 **を押す**

お知らせ

- コピーのときは、「標準」を選んでも「細かい」の画質でコピーされます。
- 送信時間は、「標準」→「細かい」→「写真」の順に長くなります。
  （文字が多い原稿や、黒い部分が多い原稿も送信時間は長くなります。）
- 原稿をセットしたとき、希望の画質が液晶ディスプレイに表示されているときは、画質の種類を選ぶ必要はありません。
- 新聞紙や濃い色の原稿をコピーまたは送信すると、黒く印刷されることがあります。そのようなときは、画質選択を「写真」に設定して、コピーまたは送信すると、きれいに印刷することができます。

コピーをする

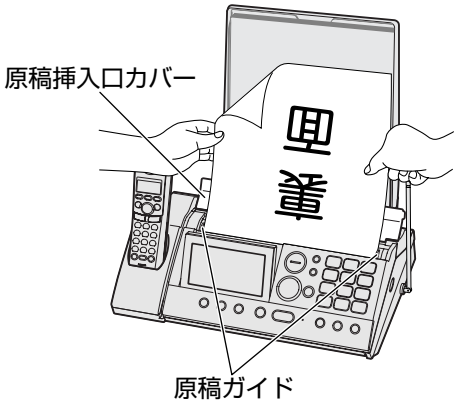
原稿を等倍、拡大、縮小してコピーすることができます。



1 原稿を裏向きに入れる

原稿挿入口カバーを開けて、原稿ガイドを原稿の幅に合わせる。原稿がセットされると、「ピー」と鳴ります。

●画質を選ぶには（83ページ）




```
ﾋｮｳｼﾞｭﾝ
```

2 ファクス/コピー を押す

```
ﾊﾞｲﾘﾂ      [ﾄｳﾊﾞｲ ]
      [▼][▲]:センタク
```

3 ファクス/コピー を押す

等倍でコピーを始めます。

```
ｺﾋﾟｰ
ｲﾝｻﾂﾁｭｳ
```

メモ

●コピーを途中で中止するには

ストップ を押します。

●セットした原稿を取り出したいときは

ストップ を押します。

●コピー中に電話がかかってきたときは

子機を充電器から取り上げて、相手が電話であればそのまま通話ができます。相手がファクスであればストップ を押してコピーを中止し、原稿が排出されたあとファクス/コピー を押すと受信されます。

●原稿が引き込まれないときは（130ページ）

●コピー倍率をかえたいときは

1 手順 1、2

2 ◀履歴 発信▶ の▼または▲を押して倍率を選ぶ

「トウバイ」	：原稿と同じ大きさ
「カクダイ」	：原稿を約114%に拡大
「シュクショウ」	：原稿を約80%に縮小

3 おたすけ 決定 を押す

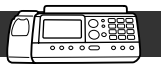
お知らせ

●本機の構造上、コピーやファクス受信を印刷するとき、記録紙排出時に音がすることがあります。故障ではありませんので、そのままご使用ください。

ファクスを送る

最大A4サイズまでの原稿を一度に5枚までセットして送ることができます。
※6枚以上の原稿を送信するときは、何回かに分けて送ってください。送信の途中で追加しないでください。
相手と話をしたあとに送る「手動送信」と、話をしないで直接送る「自動送信」があります。
また、同じ相手に送り直したり、親機に登録した相手へ送ることもできます。（87,88ページ）

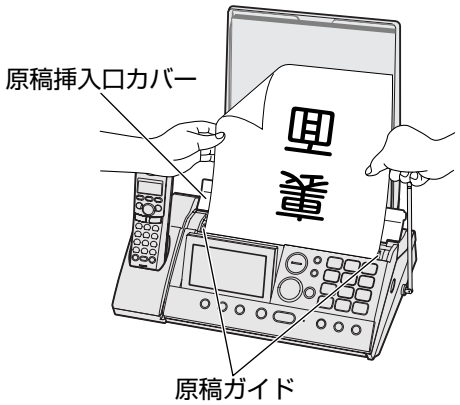
話をしたあとに送る「手動送信」



❶ 原稿を裏向きに入れる

原稿挿入口カバーを開けて、原稿ガイドを原稿の幅に合わせる。原稿がセットされると、「ピー」と鳴ります。

●画質を選ぶには（83ページ）



❷ 親機のダイヤルボタンで相手の番号を押す

押した番号が音声で流れます。
（ダイヤルコール）

❸ テ・ブ・ラ・ボタン を押す、または子機を親機充電器から取り上げる

❹ ファクスを送ることを伝えファクス受信に切りかえてもらう

相手がファクス受信に切りかえると「ピーヒョロロ」と聞こえます。

❺ ファクス/コピー を押す

送信中は、送信時間が表示されます。

❻ 手順❸で子機を取り上げたときは子機を親機充電器に戻す

送信が終わると「ピー」と鳴ります。

メモ

●ファクスを途中で中止するには
ストップ を押します。

●セットした原稿を取り出したいときは
ストップ を押します。

●送信した結果を確かめるには（92ページ）

●番号を間違えたときは
ストップ を押します。

●ダイヤルコールを解除するには（58ページ）

話をしないで直接送る「自動送信」

1 原稿を裏向きに入れる

原稿挿入口カバーを開けて、原稿ガイドを原稿の幅に合わせる。原稿がセットされると、「ピー」と鳴ります。

●画質を選ぶには（83ページ）

2 親機のダイヤルボタンで相手の番号を押す

押した番号が音声で流れます。

（ダイヤルコール）

012345678

3 ファクス/コピー ◇ を押す

相手へダイヤルされます。
相手のファクスが受信に切りかわると、スピーカーから「ピーヒョロロ」と聞こえ送信を始めます。

メモ

●ファクスを途中で中止するには
ストップ ⓞ を押します。

●セットした原稿を取り出したいときは
ストップ ⓞ を押します。

●送信した結果を確かめるには（92ページ）

●番号を間違えたときは
ストップ ⓞ を押します。

●スピーカーから「ピーヒョロロ」が聞こえなかったときは
ファクスが相手へ届いていません。手動送信で送り直してください。（85ページ）

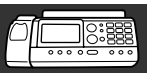
●ダイヤルコールを解除するには（58ページ）

お知らせ

●ファクスを送るときは、相手が応答しなかったり話し中などが分かるように電話回線の音がスピーカーから流れるようになっています。スピーカー音量が大きいときには、スピーカー音量を調節して小さくしてください。（29ページ）

ファクスを送る

同じ相手に送り直す（再ダイヤル送信）



ファクスを送った相手や電話をかけた相手へファクスを送りたいときに、簡単にファクスを送ることができます。

1 原稿を裏向きに入れる

原稿挿入口カバーを開けて、原稿ガイドを原稿の幅に合わせる。原稿がセットされると、「ピー」と鳴ります。

●画質を選ぶには（83ページ）

2 着歴 発歴 を押す

```
0987654321
```

3 着歴 発歴 の▼または▲を押して相手を選ぶ

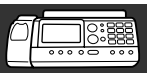
着歴 発歴 の◀または▶を押すと、名前と電話番号と発信日時が表示されます。（名前は、ワンタッチダイヤルまたは電話帳に登録した相手のとき）

```
22334455
```

4 ファクス/コピー を押す

相手へダイヤルされます。
相手のファクスが受信に切りかわると、スピーカーから「ピーヒョロロ」と聞こえ送信を始めます。

ワンタッチダイヤルを使って送る



ワンタッチダイヤルに登録した相手へファクスを送ることができます。

1 原稿を裏向きに入れる

原稿挿入口カバーを開けて、原稿ガイドを原稿の幅に合わせる。原稿がセットされると、「ピー」と鳴ります。

●画質を選ぶには（83ページ）

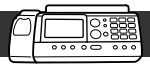
2 相手が登録されているワンタッチダイヤルボタン（ⓐⓑⓒ）を押す

```
ｵｶﾑﾗ ｼｮｳﾃﾝ
```

3 ファクス/コピー を押す

相手へダイヤルされます。
相手のファクスが受信に切りかわると、スピーカーから「ピーヒョロロ」と聞こえ送信を始めます。

電話帳を使って送る



電話帳に登録した相手へファクスを送ることができます。

1 原稿を裏向きに入れる

原稿挿入口カバーを開けて、原稿ガイドを原稿の幅に合わせる。原稿がセットされると、「ピー」と鳴ります。

●画質を選ぶには（83ページ）

2 電話帳検索で相手を選ぶ（55ページ）

3 ファクス/コピー を押す

相手へダイヤルされます。
相手のファクスが受信に切りかわると、スピーカーから「ピーヒョロロ」と聞こえ送信を始めます。

メモ

●ファクスを途中で中止するには
ストップ を押します。

●セットした原稿を取り出したいときは
ストップ を押します。

●送信した結果を確かめるには（92ページ）

●スピーカーから「ピーヒョロロ」が聞こえなかったときは
ファクスが相手へ届いていません。手動送信で送り直してください。（85ページ）

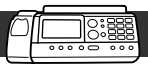
お知らせ

●ファクスを送るときは、相手が応答しなかったり話し中などが分かるように電話回線の音がスピーカーから流れるようになっています。スピーカー音量が大きいときには、スピーカー音量を調節して小さくしてください。（29ページ）

ファクスを受ける

ファクスを受けるには、電話を受けてからファクスを受信する「手動受信」と、設定した回数(時間)の呼び出し音が鳴り終わってから自動でファクスを受信する「自動受信」、子機からの操作でファクスを受ける「リモート受信」があります。

親機で受ける「手動受信」



1 呼び出し音が鳴ったら テ・ブ・ラ・ボタン **を押す**

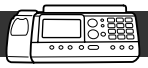
●子機を親機充電器から取り上げても、親機でファクスを受けることができます。

2 **「ポーポー」と聞こえる、または相手がファクスを送ると言ったときに**

ファクス/コピー **を押す**

●子機を親機充電器から取り上げたときは、通話ゆっくりが消灯後に、子機を親機充電器に戻します。

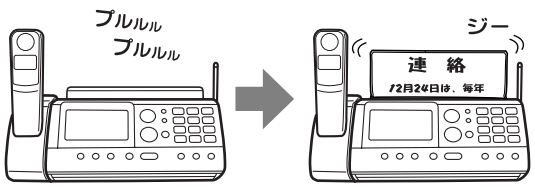
自動で受ける「自動受信」



設定した回数(時間)の呼び出し音が鳴り終わると、相手へメッセージを流し、ファクスが受信されます。

※お買い上げ時は、呼び出し音が10回（約30秒）鳴り終わると、ファクスが受信されます。
※メモリー残量がないときは、受信することはできません。

●呼び出し音の鳴る回数(時間)や、ファクスの受信のしかたをかえるときは（39ページ）



子機で受ける「リモート受信」

1 呼び出し音が鳴ったら
充電器から取り上げる

通話ゆっくりが点灯します。

●充電器から外しているときは、通話ゆっくりを押します。

2 **「ポーポー」と聞こえる、または相手がファクスを送ると言ったときに**

保留/内線 **を押し、** 0ワ **を押す**

「ファクシミリに切りかえます」とメッセージが流れます。

■メモリー残量がないときは
記録紙に直接印刷しながら受信されます。
メモリー残量もインクリボンも記録紙もないときは、受信することはできません。

3 通話ゆっくりが消灯後、**充電器に戻す**

＜メモリー受信について＞

●ファクスを受信すると…

親機内蔵のメモリーに記憶され、回線を切断したあと、自動的に記録紙に印刷されます。印刷したあとは、メモリーから自動的に消えます。印刷した内容は、もう一度印刷することはできません。

※相手がA4サイズで送信しても、縦方向に約93%縮小して印刷されます。
（日付時刻やファクス番号などを登録した相手のファクスから受信すると、A4サイズより長くなることがあるため）

●メモリー受信できる枚数について

画質選択「標準」でA4サイズの当社標準原稿［英文字で約700字程度の原稿］を約30枚受信できますが、原稿の内容によりメモリー受信できる枚数は異なります。

●次のときは、メモリーに記憶されます。

- インクリボンまたは記録紙がセットされていないとき
- 記録紙がつまっているとき
- 印刷を途中で中止したとき

●メモリーに記憶されたファクス受信を印刷するには

インクリボンと記録紙をセットし、ファクス/コピー を押してください。

メモ

●メモリー残量が少ないときは

メモリー残量を増やしてください。

・インクリボンと記録紙をセットし、ファクス/コピー を押してください。
・不要な用件を消してください。（96ページ）
・録音した自作応答メッセージを消してください。（97ページ）

●印刷中に記録紙が足りなくなったときは

記録紙をセットしてください。（23ページ）

●印刷中にインクリボンがなくなったときは

新しいインクリボンと交換してください。（145ページ）

●メモリー受信の印刷中に電話がかかってきたときは

子機を充電器から取り上げて、相手が電話であればそのまま通話ができます。相手がファクスであればストップ を押して印刷を中止し、記録紙が排出されたあとファクス/コピー を押すと受信されます。

●受信した結果を確かめたいときは（92ページ）

●印刷しないでメモリー受信の内容を消すには

1 キャッチ/消去 を押す

2 着信履歴 発信履歴 の▼または▲を押して「メモリージュシン」を選ぶ

3 キャッチ/消去 を2回押す

※一度消したメモリー受信の内容は、もとに戻すことはできません。

お知らせ

●本機の構造上、コピーやファクス受信を印刷するとき、記録紙排出時に音がすることがあります。故障ではありませんので、そのままご使用ください。

あなたの名前とファクス番号を登録する（自局名登録）

本機にあなたの名前とファクス番号を登録することができます。
ファクスを送ったとき、相手の記録紙の先端にあなたの名前とファクス番号を印刷することができます。（発信元記録）

1 おたすけ 決定 **を押す**

2 着歴 発歴 **の▼または▲を押して「ジキョクメイヲ トウロクスル」を選ぶ**

```
ｼﾞ ｷｮｸﾒｲﾖ  ﾄｳﾛｸｽﾙ
     [▼][▲]:ｾﾝﾀｸ
```

3 おたすけ 決定 **を押す**

4 **ダイヤルボタンで名前を入力する（51ページ）**

24文字まで入力できます。

```
ｻﾝﾖｰ  FAX
ﾆｭｳﾘｮｸﾓｰﾄﾞ [ｴｲｼﾞ]
```

5 おたすけ 決定 **を押す**

6 **ダイヤルボタンでファクス番号を入力する**

20桁まで入力できます。

```
1234567890■
ﾌｧｸｽﾊﾞﾝｺﾞ ｳﾖ ﾆｭｳﾘ
```

7 おたすけ 決定 **を押す**

メモ

●名前を変更するには

手順 4 で キャッチ/消去 ◯ を押して文字を消し、入力し直します。

●ファクス番号を変更するには

手順 6 で キャッチ/消去 ◯ を押して番号を消し、入力し直します。

●登録した内容を消すには

手順 4 と手順 6 で キャッチ/消去 ◯ をくり返し押してすべての文字と番号を消します。

お知らせ

●ファクス番号に「ー（ハイフン）」を登録することはできません。

●発信元記録の印刷例

記録紙

```
'10年12月24日 15:30  ｻﾝﾖｰ FAX  FAX 1234567890  P.1
        【原稿】
```

ファックスの通信結果を確認する

送信や受信した日時と結果を印刷して確認することができます。送信や受信が正常にできたときは、結果の欄に「OK」と表示され、正常にできなかったときは、エラーコードが表示されます。
※送信結果と受信結果を合わせて20件まで記憶することができます。

1 おたすけ 決定 **を押す**

2 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して「ファクスケッカヲ インサツスル」を選ぶ**

3 おたすけ 決定 **を押す**

ファクスの結果が印刷されます。

お知らせ

●通信結果が20件を超えたときは、古い日付・時刻から消されます。

メモ

●印刷を途中で中止するには

ストップ ▽ を押します。

●ファクスの通信結果をすべて消すには

1 キャッチ/消去 ○ を押す

2 ◀着歴 発歴▶ の▼または▲を押して「ファクスケッカ」を選ぶ

3 キャッチ/消去 ○ を2回押す

＜印刷例＞

＊＊＊ファクス結果＊＊＊
`10年12月24日 18:26 サンヨーFAX 0987654321
送信合計枚数 000001枚
受信合計枚数 000000枚

【 送信 】

項番	月	日	開始時刻	通信時間	通信先	枚数	結果（エラーコード）
1	12月24日		14:01	0'55	1111111	1	OK

【 受信 】

項番	月	日	開始時刻	通信時間	通信先	枚数	結果（エラーコード）
1	12月24日		13:56	0'19	22333444	0	E-20

＜エラーコード表＞

下表の処理をしても、エラーコードが表示されるときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

エラーコード	内　　容	処　　置
E−10	相手のファクシミリから信号がこなかったとき	時間をおいてもう一度送信してください。
E−19	メモリー受信の途中でメモリーがいっぱいになったとき	相手へ連絡をとり、送信内容を確認してください。
E−20	通信中にストップ ▽ を押したとき	―
E−21	送信中に原稿がつまったとき	つまった原稿を取り除き、もう一度送信してください。
E−23	受信中に記録紙がつまったり、インクリボンがなくなったとき、または、記録紙がないとき	記録紙、インクリボンを確認して、もう一度相手に送信の依頼をしてください。
E−26	記録ヘッドが高温になり、受信ができなかったとき	「キロクヘッドヲ サマシテイマス」の表示が消えてから相手にもう一度送信を依頼してください。
	1枚の原稿で送信が30分以上かかったとき	―
E−30	電話回線に雑音が多く、送信／受信中の画像不良になったとき	時間をおいてもう一度送信してください。
		もう一度相手に送信の依頼をしてください。
E−40	相手のファクシミリが異常のとき	相手へ連絡をとり確認してください。
E−50	相手が通信を中断したとき	
E−60	電話回線に雑音が多く、送信ができなかったとき	時間をおいてもう一度送信してください。

留守番電話を使う（留守モードの設定）

留守モードに設定すると、外出中に電話をかけてきた相手に対して応答メッセージを流し、用件を録音します。ファクスが送られてきたときは、自動で受信します。

1 時刻表示中に 留守/再生 **を押す**

留守/再生 が点灯され、応答メッセージが流れます。

オウトウメッセージ
サイセイチュウ

メモ

●留守モードを解除するには

時刻表示中に 留守/再生 を押します。留守/再生 が消灯されます。

●応答メッセージを切りかえるには

自作応答メッセージを録音したときは、応答メッセージの再生中に 7 マ PQRS または 9 ラ WXYZ を押します。

「自作応答メッセージ」「固定応答メッセージ」が交互に切りかわり、再生しているメッセージに設定されます。

お知らせ

●録音できる時間と件数について

録音できる時間は約14分。
件数は最大50件。
（録音時間の短い用件が多いときは、録音できる時間が14分より短くなることがあります。）

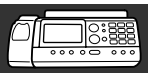
※用件録音や自作応答メッセージ、メモリー受信は同一のメモリーに記憶されますので、それらの内容により録音できる時間は異なります。

●応答メッセージが再生されているときは、電話がかかってきても呼び出し音は鳴りません。

●相手が約3秒以内に電話を切ると録音されません。

●用件を録音中に、相手が約6秒間何も話さなかったときは（無音状態）、録音を終了して自動的にファクスの受信に切りかわります。

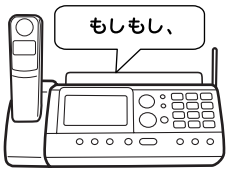
相手を確かめてから電話に出るには（居留守モニター）



留守モードに設定すると、相手の声を確認してから電話に出ることができます。

1 電話がかかってくると留守番電話が応答し、相手の声が録音されます。

スピーカーから相手の声が聞こえます。



2 相手の声を確認してから

テ･ブ･ラ･ボタン
を押す、または子機を親機充電器から取り上げる

電話に出ると録音は停止され、自動的に消えます。

固定応答メッセージについて

次の固定応答メッセージが流れます。

●自作応答メッセージを消去したとき
「おそれいりますが、ピーと鳴りましたら、お名前とご用件をお話ください。ファクシミリの方は送信してください」

●用件の録音時間を「オウトウ」に設定したとき（99ページ）、ファクスを受信できるとき
「おそれいりますが、ファクシミリの方は送信してください」

●用件が録音できない、ファクスを受信できないとき
「おそれいりますが、またお電話ください」

録音された用件を聞く（再生）

録音されている用件を聞くことができます。
※新しく用件が録音されたときは、親機は再生ボタンが点滅し、子機は液晶ディスプレイに「用件」が表示されます。

1 留守 再生 を押す

留守 再生 が点灯され、用件番号、録音された日時と用件が順に流れます。

```
ヨウケン
サイセイチュウ        01／03
```

2 すべての再生が終わると「ヨウケンヲ ショウキョシマスカ？」と表示される

用件を消すとき（全消去）

キャッチ/消去 ◯ を押す

すべての用件が消されます。

```
ヨウケンヲ  ショウキョシマスカ?
キイテナイ  ヨウケンモ  スベ゛テ
```

⬇

```
ヨウケン
ショウキョ  シマシタ
```

用件を消さないとき

ストップ ▽ を押す

メモ

●用件の再生を途中で中止するには

ストップ ▽ を押します。

●用件の再生中に電話がかかってきたときは

再生が中止され、呼び出し音が鳴ります。子機を親機充電器から取り上げる、またはテﾞﾌﾞﾗﾞﾎﾞﾀﾝ を押すと話ができます。

●ナンバー・ディスプレイを契約したときは

用件の再生中、液晶ディスプレイに用件を録音した相手の電話番号、または名前が表示されます。

●スピーカーから聞こえる音量を調節するには

［スピーカー音量］（29ページ）

●子機で用件の再生をするには（103ページ）

●用件の再生中にできる操作は

次の用件を聞く	9 ﾗ WXYZ ⏭
聞いている用件の用件ガイドに戻す	⏮ 7 ﾏ PQRS
聞いている用件の最初に戻す	8 ﾔ TUV
1つ前の用件に戻す	用件ガイドの再生中 ⏮ 7 ﾏ PQRS

※用件ガイドとは、用件が再生される前に用件番号と録音された日時を流してお知らせするものです。

お知らせ

●親機の 留守 再生 ランプについて

新しく用件が録音されたときは点滅されます。
用件を再生すると点灯へかわります。すべての用件を消すと消灯されます。

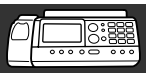
●子機の「用件」表示について

親機に新しく用件が録音されたときは表示されます。用件を再生したり消すと表示は消えます。

録音された用件を消す（消去）

用件を消すには、1件ずつ用件を消す方法（部分消去）と、すべての用件を消す方法（全消去）があります。
メモリー残量がなくなると新たな用件が録音できなくなります。不要な用件を消してください。

1件ずつ用件を消す（部分消去）



1 留守 再生 **を押す**

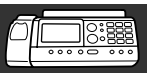
留守 再生 が点灯され、用件番号、録音された日時と用件が順に流れます。

```
ヨウケン
サイセイチュウ          01／03
```

2 消す用件の再生中に
キャッチ/消去 **を2回押す**

「ピー」と鳴り用件が消されます。
用件が残っているときは、次の用件の再生をはじめます。
※すべての用件を消すと、留守 再生 が消灯されます。

すべての用件を消す（全消去）



1 キャッチ/消去 **を押す**

```
ショウキョ［ヨウケン          ］
｛［▼］［▲］：センタク　［ショ
```

2 キャッチ/消去 **を2回押す**

「ピー」と鳴り用件が消され、留守 再生 が消灯されます。

メモ

●子機で用件を消すには（103ページ）

自作応答メッセージを録音する

あらかじめ用意されている固定応答メッセージのかわりに、自分の声で録音したメッセージを留守番電話の応答メッセージとして使うことができます。
自作応答メッセージの録音できる件数は1件です。

1 おたすけ 決定 **を押す**

2 着歴 発歴 **の▼または▲を押して「オウトウメッセージヲ ロクオン」を選ぶ**

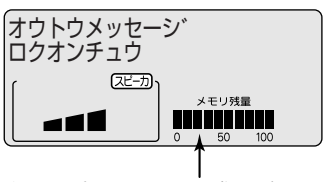
```
オウトウメッセージ゛ヲ ロクオン
    [▼][▲]:センタク
```

3 おたすけ 決定 **を押す**

```
オウトウメッセージ゛
ロクオンチュウ
```

4 **「ピーピー」と鳴ってからマイクに向かって応答メッセージを話す**

マイクから約20～30cmの距離でお話しください。



※液晶ディスプレイには、残り時間の目安として「▮」が表示されています。「▮」の表示が減ると録音できる時間が少なくなります。

5 **録音が終わったら** おたすけ 決定 **を押す**

録音した応答メッセージが再生されます。

メモ

●自作応答メッセージを変更するには

もう一度最初から録音し直してください。
前に録音された応答メッセージは消されます。

●自作応答メッセージを消すには

1 キャッチ/消去 を押す

2 着歴 発歴 の▼または▲を押して「オウトウ」を選ぶ

3 キャッチ/消去 を2回押す

●応答メッセージを切りかえるには

留守 再生 を押して、応答メッセージの再生中に ⏮ 7 マ PQRS または 9 ラ WXYZ ⏭ を押します。

「自作応答メッセージ」「固定応答メッセージ」が交互に切りかわり、再生しているメッセージに設定されます。

お知らせ

●録音できる時間は、約14分です。
（用件録音や自作応答メッセージ、メモリー受信は同一のメモリーに記憶されますので、それらの内容により録音できる時間は異なります。）

●録音中にメモリー残量がなくなると、録音を停止し「メモリーザンリョウ アリマセン」と表示されます。不要な録音内容を消してください。
（96ページ）

●ファクスを受信できないときは、自動的に固定応答メッセージに切りかわります。（94ページ）

暗証番号を登録する

用件転送の設定や、外出先から自宅に電話をかけて留守中に録音された用件を聞いたり、留守モードの設定と解除をするには、あらかじめ暗証番号（4桁の数字）の登録が必要です。

【お買い上げ時は、登録なし（空白）】

1 おたすけ 決定 **を押す**

2 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して「アンショウバンゴウ トウロク」を選ぶ**

```
ｱﾝｼｮｳﾊﾞ ﾝｺﾞ ｳ  ﾄｳﾛｸ
      [▼][▲]：ｾﾝﾀｸ
```

3 おたすけ 決定 **を押す**

```
ｱﾝｼｮｳﾊﾞ ﾝｺﾞ ｳ      ■
ｱﾝｼｮｳﾊﾞ ﾝｺﾞ ｳﾖ ﾆｭｳ
```

4 **ダイヤルボタンで4桁の数字を入力する**

```
ｱﾝｼｮｳﾊﾞ ﾝｺﾞ ｳ 1 2 3 4
ｱﾝｼｮｳﾊﾞ ﾝｺﾞ ｳﾖ ﾆｭｳ
```

5 おたすけ 決定 **を押す**

メモ

●操作を中止するには

ストップ ◎ を押します。

●暗証番号を間違えたときは

もう一度正しい番号を入力し直してください。

●暗証番号を変更したいときは

もう一度最初から登録し直してください。もとの番号は消され新しく登録した番号が暗証番号になります。

●暗証番号を消すには

1 手順 1 ～ 3

2 キャッチ/消去 ○ をくり返し押して番号を消す

3 おたすけ 決定 を押す

用件の録音時間をかえる

用件1件の録音時間を選ぶことができます。
録音するときは、「5分」または「30秒」を選び、録音しないで応答メッセージだけを流すときは「応答」を選びます。

【お買い上げ時は、「5フン」】

1 おたすけ 決定 **を押す**

2 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して「ルスロクオンジカンヲ センタク」を選ぶ**

```
ルスロクオンｼﾞ カンヲ  センタク
      [▼][▲]:センタク
```

3 おたすけ 決定 **を押す**

```
ロクオンｼﾞ カン [5フン      ]
ロクオンｼﾞ カンヲ  センタク  {
```

4 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して録音時間を選ぶ**

「5フン」「30ビョウ」「オウトウ」の中から選びます。

```
ロクオンｼﾞ カン [30ﾋﾞョウ]
ロクオンｼﾞ カンヲ  センタク  {
```

5 おたすけ 決定 **を押す**

メモ

●録音時間について

＜「5フン」を選んだとき＞

約5分間録音できます。
約5分過ぎるか、または録音中に無音が約6秒間続くと、自動的にファクスの受信に切りかわります。録音中に相手が電話を切るとその時点で録音を終了します。

＜「30ビョウ」を選んだとき＞

約30秒間録音したあと、自動的にファクス受信に切りかわります。
相手が電話を切っても30秒間は録音を続け、その後ファクス受信に切りかわります。

＜「オウトウ」（録音なし）を選んだとき＞

「おそれいりますが、ファクシミリの方は送信してください」というメッセージのあと、ファクス受信に切りかわります。
ファクスの受信ができないとき「おそれいりますが、またお電話ください」というメッセージのあと電話が切れます。

お知らせ

●録音時間を「5分」に設定していても、電話回線の状態や周囲の雑音等で録音できないことがあります。また、構内交換機に接続してお使いのときも、録音できないことがあります。そのときは「30秒」に設定してお使いください。

●録音時間を「応答」に設定すると、応答メッセージは、自動的に固定応答メッセージに切りかわります。自作応答メッセージに切りかえたいときは 留守/再生 を押し、応答メッセージ再生中に ⏮ 7マ PQRS または 9ラ WXYZ ⏭ を押してください。

留守番電話の呼び出し音の回数をかえる（トールセーバー）

留守番電話が応答するまでの呼び出し音の回数で、用件が録音されているかどうかを確認することができます。

【お買い上げ時は、「オン」】

※お買い上げ時は、用件録音があるときは2回の呼び出し音で留守番電話が応答し、録音されていないときは5回の呼び出し音で応答するように設定されています。外出先から呼び出し音が3回鳴っても留守番電話が応答しないときは、用件が録音されていません。このとき、すぐに電話を切れば電話料金の節約になります。

1 おたすけ 決定 **を押す**

2 着歴 発歴 **の▼または▲を押して「トールセーバーヲ リヨウスル」を選ぶ**

```
トールセーバ ーヲ リヨウスル
    [▼][▲]：センタク
```

3 おたすけ 決定 **を押す**

```
トールセーバ ー      [オン]
ルスモード ノトキノ ベ ルノ
```

4 着歴 発歴 **の▼または▲を押して「オン」を選ぶ**

5 おたすけ 決定 **を押す**

6 ダイヤルボタンで用件がないときの呼び出し音の回数を入力する

2回～9回の範囲で入力します。

```
ヨウケンナシ          5カイ
ベ ルノ カイスウヲ ニュウリョ
```

7 おたすけ 決定 **を押す**

8 ダイヤルボタンで用件があるときの呼び出し音の回数を入力する

2回～9回の範囲で入力します。
手順 6 で入力した回数より少ない回数を入力します。

```
ヨウケンアリ          2カイ
ベ ルノ カイスウヲ ニュウリョ
```

9 おたすけ 決定 **を押す**

メモ

●操作を中止するには

ストップ ◎ を押します。

●トールセーバーを解除するには

1 手順 1 ～ 3

2 着歴 発歴 の▼または▲を押して「オフ」を選ぶ

3 おたすけ 決定 を押す

お知らせ

●用件録音があるときと用件録音がないときの呼び出し音の回数の差は、3回以上をおすすめします。

●トールセーバーを「オフ」にしているときは、用件の録音がある、なしに関わらず、呼び出し音の回数が5回鳴ったあと、留守番電話が応答します。

留守中に用件が録音されると転送する（用件転送）

留守番電話に用件が録音されたことを、外出先の電話に自動的に知らせることができます。外出先から録音された用件をリモート操作で聞くことができます。　【お買い上げ時は、「オフ」】

用件転送の設定をする

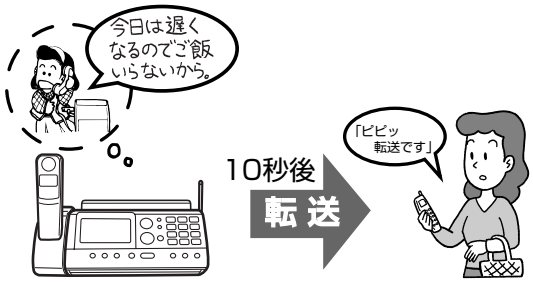
1 暗証番号を登録する（98ページ）

2 転送先の電話番号を登録する（102ページ）

3 外出する前に 留守 再生 を押して留守モードに設定する

1 ～ 3 の操作が終わると、用件転送を使うことができます。

用件が録音されると



液晶ディスプレイに「ヨウケンテンソウヲマッテイマス」と表示され、約10秒後に「ヨウケンテンソウチュウ」と表示がかわり、登録した転送先へ自動的にダイヤルします。

※転送されてもリモート操作がなかったときは約30分後に再び転送されます。リモート操作がなかったときは、3回までくり返えされます。

転送先を呼び出します。

転送先の電話で電話に出ると

1 「ピピッ 転送です」とメッセージが聞こえる（約1分30秒）

約1分30秒以内に ＊ **を押す**

「ピー」と鳴り「暗証番号をどうぞ」と聞こえます。

2 ダイヤルボタンで暗証番号（4桁）を入力する

3 「リモートをどうぞ」と聞こえたら

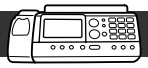
＃ **を押す**

録音された用件が再生されます。
※他のリモート操作もできます。
（105ページ）

お知らせ

- 転送先に電話がかかってきてから約1分30秒以内にリモート操作をしないと、電話は切れます。
- リモート操作は、プッシュホンかトーン信号（ピッポッパ音）を送ることができる電話機でしてください。

転送先の電話番号を登録する



1 おたすけ 決定 **を押す**

2 着歴 発歴 **の▼または▲を押して「ヨウケンテンソウヲ リヨウスル」を選ぶ**

```
ヨウケンテンソウヲ  リヨウスル
      [▼][▲]：センタク
```

3 おたすけ 決定 **を押す**

```
ヨウケンテンソウ        [オフ]
ヨウケンテンソウ  スル／シナイヲ
```

4 着歴 発歴 **の▼または▲を押して「オン」を選ぶ**

5 おたすけ 決定 **を押す**

6 ダイヤルボタンで転送先の電話番号を入力する

32桁まで入力できます。

```
2 3 2 3 4 5 4 5 6 7■
ﾃﾝｿｳｻｷﾉ ﾃﾞﾝﾜﾊﾞﾝｺ
```

7 おたすけ 決定 **を押す**

メモ

●転送先の電話番号を間違えたときは

キャッチ/消去 ○ を押します。

●用件転送を解除するには

1 手順 1 ～ 3

2 着歴 発歴 の▼または▲を押して「オフ」を選ぶ

3 おたすけ 決定 を押す

●転送先の電話番号を消すには

手順 6 で キャッチ/消去 ○ をくり返し押して、電話番号を消します。

子機で留守番電話を操作する（子機留守録リモート）

子機で留守番電話の用件の再生や消去、留守モードの設定や解除をすることができます。

※親機に新しく用件が録音されたときは、液晶ディスプレイに「用件」と表示されます。用件を再生すると表示は消えます。

用件を聞く

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

メニュー 決定 を押す

2 **着歴 発歴 の▼または▲を押して「ヨウケン サイセイ」を選ぶ**

3 **メニュー 決定 を押す**

用件が再生されます。

＜再生中にできる操作＞

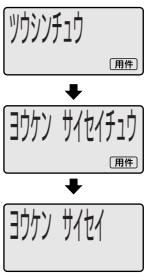
●次の用件を再生するには

再生中に 9ﾜ を押す

●再生中の用件を消すには（部分消去）

再生中に キャッチ 消去 を2回押す

「ピー」と鳴り、「消去しました」とメッセージが流れ、用件が残っているときは、次の用件が再生されます。



4 時刻表示に戻すには 切 **を押す**

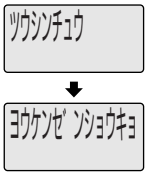
用件を消す（全消去）

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

メニュー 決定 を押す

2 **着歴 発歴 の▼または▲を押して「ヨウケンゼンショウキョ」を選ぶ**

3 **メニュー 決定 を押す**



4 時刻表示に戻すには 切 **を押す**

お知らせ

●液晶ディスプレイに「ツウシンチュウ」と表示されているときに、切 を押したり、充電器に戻したりすると、親機との通信が中止されます。

●用件の再生操作をしたとき、録音されていなければ「録音されていません」と聞こえます。

留守モードを設定する

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで
メニュー 決定 を押す

2 **着歴 発歴 の▼または▲を押して「ルスバン デンワ」を選ぶ**

3 **メニュー 決定 を押す**

[セッテイ]

4 **着歴 発歴 の▼または▲を押して「セッテイ」を選ぶ**

[セッテイ]

5 **メニュー 決定 を押す**

「ピー」と鳴り、「留守録音を設定しました」とメッセージが流れます。

ツウシンチュウ
↓
セッテイ シマシタ
↓
ルスバン デンワ

6 時刻表示に戻すには 切 **を押す**

留守モードを解除する

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで
メニュー 決定 を押す

2 **着歴 発歴 の▼または▲を押して「ルスバン デンワ」を選ぶ**

3 **メニュー 決定 を押す**

[セッテイ]

4 **着歴 発歴 の▼または▲を押して「カイジョ」を選ぶ**

[ｶｲｼﾞｮ]

5 **メニュー 決定 を押す**

「ピー」と鳴り、「留守録音を解除しました」とメッセージが流れます。

ツウシンチュウ
↓
ｶｲｼﾞｮ シマシタ
↓
ルスバン デンワ

6 時刻表示に戻すには 切 **を押す**

お知らせ

●液晶ディスプレイに「ツウシンチュウ」と表示されているときに、切 を押したり、充電器に戻したりすると、親機との通信が中止されます。

外出先から留守番電話を操作する（リモート操作）

外出先から自宅に電話をかけて、留守中に録音された用件を聞いたり、消すことができます。
また、留守モードに設定したり、解除することもできます。（106ページ）
※暗証番号を登録していないとリモート操作をすることはできません。（98ページ）

用件の再生と消去をする

1 自宅に電話をかける

2 応答メッセージが聞こえ始めたら (＊) を押す

応答メッセージが止まり「ピー」と鳴り、「暗証番号をどうぞ」と聞こえます。

3 ダイヤルボタンで暗証番号（4桁）を入力する

4 (＃) を押す

用件が再生されます。
※すべての用件を聞き終わると「再生が終わりました。リモートをどうぞ」と聞こえます。
続けて他の操作ができます。

再生中にできる操作	
次の用件を聞く	(9)
聞いている用件のガイドに戻す	(7)
聞いている用件の最初に戻す	(8)
1つ前の用件に戻す	用件ガイド再生中 (7)
1件ずつ用件を消す	(＃) ➡ (0) (0)

1つのリモート操作が終わると「リモートをどうぞ」と聞こえます。引き続き他のリモート操作ができます。ボタンを押す間隔は10秒以内です。何も操作しなければ、約10秒後に「ピー」と鳴り「リモートを終わります」と聞こえ電話が切れます。

5 操作を終わるときは **電話を切る**

お知らせ

●電話代節約のために（トールセーバー）
自宅に電話をかけ、つながるまで（応答メッセージが聞こえるまで）の呼び出し音の回数で用件録音のある、なしがわかります。
お買い上げ時は、次の回数に設定されています。
・用件が録音されているとき　→2回でつながる
・用件が録音されていないとき→5回でつながる
呼び出し音が3回聞こえてもつながらないときは、すぐに電話を切れば電話料金が節約できます。

●リモート操作できる電話機について
プッシュホンかトーン信号（ピッポッパ音）を送ることができる電話機です。ダイヤル回線に接続した電話機でも、トーン信号を送る機能があれば、リモート操作ができます。

●用件が録音されているときは
手順 4 で (＃) を押さなくても、約10秒後に用件の再生を始めます。

●トーン信号に切りかえる電話機から操作するときは (＊) を押す前にトーン信号に切りかえてください。

●(＊) を押しても応答メッセージが止まらないときは、もう一度押してください。

●暗証番号を3回間違えると「リモートを終わります」と聞こえ、自動的に電話が切れます。

留守モードを設定する

1 自宅に電話をかける

39ページで設定した回数の呼び出し音が鳴ります。

※呼び出し回数が「無限」に設定されているときは、留守モードに設定することはできません。

2 応答メッセージが聞こえ始めたら(＊)を押す

応答メッセージが止まり「ピー」と鳴り、「暗証番号をどうぞ」と聞こえます。

3 ダイヤルボタンで暗証番号（4桁）を入力する

「ピー」と鳴り「留守録音を設定しました。リモートを終わります」と聞こえ電話が切れます。

4 電話を切る

留守モードを解除する

1 自宅に電話をかける

100ページで設定した回数の呼び出し音が鳴ります。

2 応答メッセージが聞こえ始めたら(＊)を押す

応答メッセージが止まり「ピー」と鳴り、「暗証番号をどうぞ」と聞こえます。

3 ダイヤルボタンで暗証番号（4桁）を入力する

4 (＊)を2回押す

「ピー」と鳴り「留守録音を解除しました。リモートをどうぞ」と聞こえます。

5 電話を切る

お知らせ

- ファクスの受信に切りかわると、留守モードに設定できません。
- 暗証番号を登録していないときは、「暗証番号が登録されていません。リモートを終わります」と聞こえ、電話が切れます。

お知らせ

- 留守モードを解除したあと、もう一度(＊)を2回押すと、留守モードに設定することができます。
- 暗証番号を登録していないときは、「暗証番号が登録されていません。リモートを終わります」と聞こえ、電話が切れます。

ナンバー・ディスプレイを利用する

ナンバー・ディスプレイは、かけてきた相手の電話番号が、電話に出る前に液晶ディスプレイに表示されるサービスです。ナンバー・ディスプレイを利用するには、NTTとの契約が必要です。
（「NTT」とは、NTT東日本、NTT西日本を示しています。）

※自動で「オン」または「オフ」に設定されますので、本機の操作は必要ありません。

ナンバー・ディスプレイについては、お近くのNTTまたは局番なしの「116」へお問い合わせください。

NTTへナンバー・ディスプレイの契約を申し込む（有料）

↓

NTT側で回線の工事が行なわれ、サービスが開始される

↓

ナンバー・ディスプレイを利用できる

電話がかかってくるとディスプレイに相手の電話番号が表示されます。電話番号が一度表示されたあとは、親機の液晶ディスプレイに「ID」と表示されます。

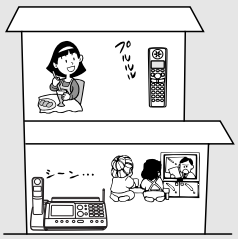
ナンバー・ディスプレイを契約しサービスが開始されると、次の便利な機能を利用することができます。

●コールバック（110〜112ページ）

かかってきた相手の電話番号を記憶（着信履歴）し、かけ直すときに番号を調べなくても簡単にかけ直すことができます。

●てきちゅうコール（113ページ）

ワンタッチダイヤル、または電話帳に登録した相手から電話がかかってくると、親機、または指定した子機だけ呼び出すことができます。ファクスに指定することもできます。

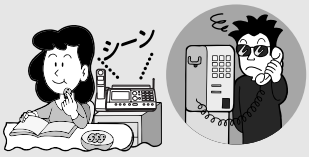


●すき・すきコール（114,115ページ）

ワンタッチダイヤル、または電話帳の相手の中で、特別な人からの電話だけ区別がつくように、呼び出し音をかえることができます。

●迷惑電話ガード（117,118ページ）

電話を受けたくない相手から、電話がかかってきても、呼び出し音を鳴らさないようにすることができます。電話の相手には、メッセージを流し、電話が切れます。



●電話がかかってくると、次のように液晶ディスプレイに表示されます。

液晶ディスプレイ表示		内　容
親　機	子　機	
0987654321 オカムラ ショウテン	0987654321 ｵｶﾑﾗ ｼｮｳﾃﾝ	・電話の相手が電話番号を通知する契約をしているとき（ワンタッチダイヤル、または電話帳に登録した相手からかかってきたときは名前を表示）
ヒツウチ	ﾋﾂｳﾁ	・電話の相手が電話番号を表示しない契約をしているとき ・電話番号を表示しない操作をしているとき
コウシュウデ ンワ	ｺｳｼｭｳﾃﾞ ﾝﾜ	・電話の相手が公衆電話からかけてきたとき
ヒョウジ ケンガ イ	ﾋｮｳｼﾞ ｹﾝｶﾞ ｲ	・電話の相手がナンバー・ディスプレイ対象地域外（国際電話など）のときやサービス対象外の電話会社を利用したとき ・一部の携帯電話やPHSなどサービス未実施の電話からかかってきたとき
チャクシン	ｺｷ 1　15:28	・ナンバー・ディスプレイサービスが開始されていないとき ・データが読めなかったとき（「お知らせ」参照）

メモ

●ナンバー・ディスプレイの設定が「自動」になっているとき、液晶ディスプレイに「iD」と表示された本機を、ナンバー・ディスプレイが利用できない回線に接続したときは、電話が5回かかってくると液晶ディスプレイの「iD」表示が消え、ナンバー・ディスプレイの設定が解除されます。

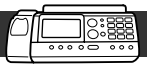
お知らせ

●NTTとナンバー・ディスプレイの契約をしても次の接続をしているときは、電話番号が表示されないなど正常に動作しないことがあります。

- 親機と同一回線に他の通信機器（電話機、ファクシミリ、パソコン、CSチューナー、ガス検知器、セキュリティなど）を接続したとき
- ADSL回線に接続してご利用の場合、複数の機器を接続したり、正しく接続されていないとき
  詳しくは、ADSLのプロバイダーへお問い合わせください。
- ISDN回線に接続してご利用の場合、ターミナルアダプター（TA）の設定が正しくできていないとき
  詳しくは、ターミナルアダプター（TA）の製造メーカーへお問い合わせください。

ナンバー・ディスプレイを利用する

ナンバー・ディスプレイの設定をする



ナンバー・ディスプレイの自動設定ができなかったときなどに、手動で設定することができます。

【お買い上げ時は、「ジドウ：ケイヤク フメイ」】

1 おたすけ 決定 **を押す**

2 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して「ナンバーディスプレイ」を選ぶ**

```
ナンバ゛ーデ゛ィスプ゜レイ
      [▼][▲]:センタク
```

3 おたすけ 決定 **を押す**

```
[ジ゛ド゛ウ:ケイヤク フメイ]
ナンバ゛ー・デ゛ィスプ゜レイ カ
```

4 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して「オン」または「オフ」を選ぶ**

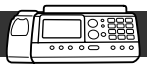
```
[オン:ケイヤク シテイル   ]
ナンバ゛ー・デ゛ィスプ゜レイ カ
```

5 おたすけ 決定 **を押す**

電話をかけてきた相手を確認する（着信履歴）

電話をかけてきた相手を最新の10件まで記憶することができます。
着信履歴を使って、電話をかけたりファクスを送ることができます。（コールバック）
※ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。

親機の着信履歴を確認する



1 ◀着歴 発歴▶ **を押す**

一番新しく記憶された電話番号が表示されます。
（ワンタッチダイヤル、または電話帳に登録した相手は、名前が表示されます。）

```
098765432 1
```

2 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して相手を確認する**

◀着歴 発歴▶ の◀または▶を押すと、名前と電話番号と着信日時が順に表示されます。

```
09012345678
```

3 時刻表示に戻すには ストップ ▽ **を押す**

メモ

●着信履歴をワンタッチダイヤルに登録するには

1 手順 1、2

2 おたすけ 決定 を押す

3 登録したいワンタッチダイヤルボタン（a b c）を押す

4 43ページの手順 2 ～ 7

●着信履歴を電話帳に登録するには

1 手順 1、2

2 おたすけ 決定 を押す

3 47ページの手順 4 ～ 9

●着信履歴を1件ずつ消すには（部分消去）

1 手順 1、2

2 キャッチ/消去 ○ を2回押し、ストップ ▽ を押す

●着信履歴をすべて消すには（全消去）

1 キャッチ/消去 ○ を押す

2 ◀着歴 発歴▶ の▼または▲を押して「チャクシンリレキ」を選ぶ

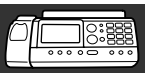
3 キャッチ/消去 ○ を2回押す

お知らせ

●記憶された相手が10件を超えたときは、古い日付時刻から順に消されます。
●ナンバー・ディスプレイを契約していないときは、日付時刻だけを記憶し表示されます。
●迷惑電話ガードが働いたときは、「ヒツウチ キョヒ」「コウシュウデンワ キョヒ」「ヒョウジケンガイ キョヒ」「フメイチャクシン キョヒ」「バンゴウ キョヒ」とそれぞれ表示されます。

電話をかけてきた相手を確認する（着信履歴）

親機の着信履歴を使って電話をかける（コールバック）



1 ◀着歴 発歴▶ **を押す**

一番新しく記憶された電話番号が表示されます。
（ワンタッチダイヤル、または電話帳に登録した相手は、名前が表示されます。）

```
0987654321
```

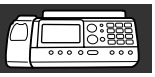
2 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して相手を選ぶ**

◀着歴 発歴▶ の◀または▶を押すと、名前と電話番号と着信日時が順に表示されます。

```
09012345678
```

3 テ・ブ・ラ・ボタン **を押す、または子機を親機充電器から取り上げる**

親機の着信履歴を使ってファクスを送る（コールバック）



1 **原稿を裏向きに入れる**

原稿挿入口カバーを開けて、原稿ガイドを原稿の幅に合わせる。原稿がセットされると、「ピー」と鳴ります。

●画質を選ぶには（83ページ）

2 ◀着歴 発歴▶ **を押す**

一番新しく記憶された電話番号が表示されます。
（ワンタッチダイヤル、または電話帳に登録した相手は、名前が表示されます。）

```
0987654321
```

3 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して相手を選ぶ**

◀着歴 発歴▶ の◀または▶を押すと、名前と電話番号と着信日時が順に表示されます。

```
09012345678
```

4 ファクス/コピー **を押す**

相手へダイヤルされます。
相手のファクスが受信に切りかわると、スピーカーから「ピーヒョロロ」と聞こえ送信を始めます。

子機の着信履歴を確認する

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

着歴 発歴 を押す

一番新しく記憶された電話番号と「着歴」が表示されます。
（ワンタッチダイヤルまたは電話帳に登録した相手は、名前が表示されます。）

2 **着歴 発歴 の▼または▲を押して相手を確認する**

着歴 発歴 の◀または▶を押すと、名前と電話番号と着信日時が順に表示されます。

3 時刻表示に戻すには 切 **を押す**

子機の着信履歴を使って電話をかける（コールバック）

1 **「子機の着信履歴を確認する」の手順 1 、 2**

2 **通話 ゆっくり を押す、または充電器から取り上げる**

メモ

●着信履歴をワンタッチダイヤルに登録するには

1 着歴 発歴 を押す
2 着歴 発歴 の▼または▲を押して相手を選ぶ
3 登録したいワンタッチダイヤルボタン（a b）を押す
4 ダイヤルボタンで名前を入力する（51ページ）
5 メニュー 決定 を3回押す

●着信履歴を電話帳に登録するには

1 着歴 発歴 を押す
2 着歴 発歴 の▼または▲を押して相手を選ぶ
3 メニュー 決定 を押す
4 ダイヤルボタンで名前を入力する（51ページ）
5 メニュー 決定 を3回押す

●着信履歴を1件ずつ消すには（部分消去）

1 着歴 発歴 を押す
2 着歴 発歴 の▼または▲を押して相手を選ぶ
3 キャッチ 消去 を2回押す
4 切 を押す

お知らせ

●記憶された相手が10件を超えたときは、古い日付時刻から順に消されます。
●ナンバー・ディスプレイを契約していないときは、日付時刻だけを記憶し表示されます。

呼び出し先を指定する（てきちゅうコール）

親機のワンタッチダイヤルや電話帳に登録した相手からの電話は、指定した親機または子機だけを呼び出すことができます。また、呼び出し音を鳴らさないでファクスを受信することもできます。指定した呼び出し先だけ呼び出し音が鳴るので、他の部屋にいる家族に電話を取られることがありません。

【お買い上げ時は、「オフ」】

※ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。
　ナンバー・ディスプレイを契約していないときは、設定画面は表示されません。

1 指定する相手を選ぶ

ワンタッチダイヤルの相手のとき

指定したいワンタッチダイヤルボタン（ⓐⓑⓒ）を押す

電話帳の相手のとき

電話帳検索で相手を選ぶ
（55ページ）

2 「テキチュウ」と表示されるまで おたすけ 決定 を押す

```
テキチュウ        [オフ     ]
ﾃﾞﾝﾜﾖ  カケテキタ  アイテニ
```

3 着歴 発歴 の▼または▲を押して電話の呼び出し先を選ぶ

「オフ」「ファクス」「オヤキ」「ナイセン1～5（子機増設時）」の中から選びます。

```
テキチュウ        [オヤキ   ]
ﾃﾞﾝﾜﾖ  カケテキタ  アイテニ
```

4 おたすけ 決定 を押す

すき・すきコールを設定するには、114ページの手順 3 へ

5 ストップ を押す

指定した相手から電話がかかってくると…

■「ファクス」を指定したとき
呼び出し音を鳴らさないで、ファクスを自動的に受信します。
（電話を受けることはできません。）

※ファクスを受信できないときは、親機とすべての子機から呼び出し音が鳴ります。インクリボンと記録紙をセットした後、テ・ブ・ラ・ボタン を押し、ファクス/コピー を押してください。

■「オヤキ」を指定したとき
親機だけ呼び出し音が鳴ります。
（子機では電話を受けることはできません。）

■「ナイセン1～5」を指定したとき
指定した子機だけ呼び出し音が鳴ります。
（親機と指定外の子機では電話を受けることはできません。）

※指定した子機の液晶ディスプレイに「てきちゅう」と表示されます。

■「オフ」を指定したとき
親機とすべての子機で呼び出し音が鳴ります。
てきちゅうコールを解除するときに選びます。

メモ

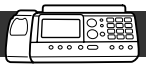
●てきちゅうコールを解除するには
手順 3 で「オフ」を選びます。

お知らせ

●親機のワンタッチダイヤルや電話帳に登録していない相手から電話がかかってくると、親機とすべての子機で呼び出し音が鳴ります。

呼び出し音で相手を知らせる（すき・すきコール）

親機のすき・すきコールを設定する



親機のワンタッチダイヤルや電話帳に登録した相手の中で、特別な人から電話がかかってきたときに、電話の呼び出し音をかえることができます。 【お買い上げ時は、「オフ」】

※ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。
　ナンバー・ディスプレイを契約していないときは、設定画面は表示されません。

❶ 指定する相手を選ぶ

ワンタッチダイヤルの相手のとき

指定したいワンタッチダイヤルボタン（ⓐⓑⓒ）を押す

電話帳の相手のとき

電話帳検索で相手を選ぶ
（55ページ）

```
ｵｶﾑﾗ ｼｮｳﾃﾝ
```

❷ 「スキ・スキ」と表示されるまで（おたすけ 決定）を押す

```
ｵカムラ　ショウテン
ニュウリョクモードﾞ［カタカナ］
```
↓
```
0９８７６５４３２１
ﾃﾞﾝﾜﾊﾞﾝｺﾞｳﾖ　ニュウリ
```
↓
```
テキチュウ　　［オヤキ　］
ﾃﾞﾝﾜﾖ　カケテキタ　アイテニ
```
↓
```
スキ・スキ　［オフ　　］
ﾃﾞﾝﾜﾖ　カケテキタ　アイテニ
```

❸ （着歴 発歴）の▼または▲を押して呼び出し音の種類を選ぶ

液晶ディスプレイ	呼び出し音の種類［曲名］
ベル1	通常とは異なるベル音
ベル2	通常とは異なるベル音
メロディー1	ハイ・ホー
メロディー2	麦畑
メロディー3	山の音楽家
メロディー4	きらきら星
メロディー5	海のマーチ
メロディー6	乙女の祈り
メロディー7	アメイジング・グレイス

❹ （おたすけ 決定）を押し、（ストップ）を押す

メモ

●すき・すきコールを解除するには
手順❸で「オフ」を選びます。

お知らせ

●てきちゅうコールを「ナイセン1～5（子機増設時）」に設定したときは、すき・すきコールを設定することはできません。

呼び出し音で相手を知らせる（すき・すきコール）

子機のすき・すきコールを設定する

子機のワンタッチダイヤルと電話帳に登録した相手の中で、特別な人から電話がかかってきたときに、電話の呼び出し音をかえることができます。

【お買い上げ時は、「シテイ ナシ」】

※ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

メニュー 決定 を押す

2 **着歴 発歴 の▼または▲を押して「スキ・スキ コール」を選ぶ**

スキ･スキ コール

3 **メニュー 決定 を押す**

電話帳の相手が表示されます。

アカホリ サン

4 **指定する相手を選ぶ**

ワンタッチダイヤルの相手のとき

指定したいワンタッチダイヤルボタン（a b）を押す

電話帳の相手のとき

着歴 発歴 の▼または▲を押して相手を選ぶ

オカムラ ショウテン

5 **メニュー 決定 を押す**

現在指定しているすき・すきコールの状態が表示されます。

［シテイ ナシ　］

6 **着歴 発歴 の▼または▲を押して呼び出し音の種類を選ぶ**

液晶ディスプレイ	呼び出し音の種類［曲名］
スキ・スキ ベル	通常とは異なるベル音
メロディー1	ハイ・ホー
メロディー2	麦畑
メロディー3	山の音楽家
メロディー4	きらきら星
メロディー5	海のマーチ
メロディー6	乙女の祈り
メロディー7	アメイジング・グレイス

［ﾒﾛﾃﾞｨｰ3　］

7 **メニュー 決定 を押し、切 を押す**

メモ

●すき・すきコールを解除するには

手順 6 で「シテイ ナシ」を選びます。

新しい着信を知らせる（新着表示機能）

電話に出られなかったときは、親機の液晶ディスプレイに「チャクシンアリ」と表示され、電話があったことをお知らせすることができます。

【お買い上げ時は、「オフ」】

※電話を受けたときは表示されません。また、新しい着信履歴を表示して確認したあとは、「チャクシンアリ」の表示は消えます。

1 おたすけ 決定 **を押す**

2 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して「シンチャクヒョウジヲリヨウスル」を選ぶ**

```
シンチャクヒョウジ゛ ヲリヨウスル
    [▼][▲]：センタク
```

3 おたすけ 決定 **を押す**

```
シンチャクヒョウジ゛      [オフ]
シンチャクヒョウジ゛   スル／シナ
```

4 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して「オン」または「オフ」を選ぶ**

「オン」：新しい着信があったことを表示する

「オフ」：新しい着信があったことを表示しない

```
シンチャクヒョウジ゛      [オン]
シンチャクヒョウジ゛   スル／シナ
```

5 おたすけ 決定 **を押す**

お知らせ

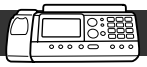
●子機には新着表示機能はありません。

迷惑な電話は受けたくない（迷惑電話ガード）

非通知、公衆電話、表示圏外や何も表示されない不明な相手からかかってきた電話を受けないようにすることができます。また、電話番号を表示する相手でも、特定の電話番号からの電話を受けないようにすることができます。（118ページ） 【お買い上げ時は、「オフ」】

※ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。
　ナンバー・ディスプレイを契約していないときは、設定画面は表示されません。

電話番号を表示しない電話を受けないように設定する



1 おたすけ（決定）**を押す**

2 ◀着歴 発歴▶**の▼または▲を押して「メイワクデンワヲ キョヒスル」を選ぶ**

3 おたすけ（決定）**を押す**

4 ◀着歴 発歴▶**の▼または▲を押して迷惑な電話の種類を選ぶ**

「ヒツウチ」「コウシュウ」「ケンガイ」「フメイ」の中から選びます。

5 おたすけ（決定）**を押す**

6 ◀着歴 発歴▶**の▼または▲を押して受けるか受けないかを選ぶ**

「オン」：電話とファクスを受けない
「オフ」：電話とファクスを受ける

7 おたすけ（決定）**を押し、**ストップ（▽）**を押す**

迷惑電話ガードの動作について

電話の呼び出し音は鳴りません。
下記動作のあと、電話を切ります。

<非通知の電話>
「おそれいりますが、電話番号の前に186を付けてダイヤルするなど、あなたの電話番号を通知しておかけ直しください」

<公衆電話>
「おそれいりますが、公衆電話以外からおかけ直しください」

<表示圏外、不明な相手の電話>
メッセージを流さず電話を切ります。

メモ

●迷惑電話ガードを解除するには
手順6で「オフ」を選びます。

●設定した内容を確認するには（迷惑電話拒否リスト）

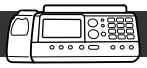
1 手順1、2

2 ファクス/コピー（◇ ▯）を押す
迷惑電話拒否リストが印刷されます。

お知らせ

●迷惑電話ガードの動作中は、親機の液晶ディスプレイに「ヒツウチ キョヒ」「コウシュウデンワ キョヒ」「ヒョウジケンガイ キョヒ」「フメイチャクシン キョヒ」とそれぞれ表示されます。表示中は親機や子機を使用することはできません。
●迷惑電話ガードを設定すると、設定した相手からの緊急電話が受けられませんのでご注意ください。
●海外からの電話、ファクスは圏外となります。

特定の電話番号の電話を受けないように設定する



1 おたすけ 決定 **を押す**

2 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して「メイワクデンワヲ キョヒスル」を選ぶ**

3 おたすけ 決定 **を押す**

4 ◀着歴 発歴▶ **の▼または▲を押して「バンゴウ」を選ぶ**

5 おたすけ 決定 **を押す**

登録できる残り件数が表示されます。
10件まで登録することができます。

6 おたすけ 決定 **を押す**

7 **ダイヤルボタンで電話を受けたくない相手の電話番号（下4桁以上）を入力する**

20桁まで入力できます。

8 おたすけ 決定 **を押し、** ストップ ◇ **を2回押す**

お知らせ

- 迷惑電話ガードの動作中は、親機の液晶ディスプレイに「バンゴウ キョヒ」と表示されます。表示中は、親機や子機を使用することはできません。
- 電話番号を登録するときは、同一市内のときでも必ず市外局番から登録してください。

迷惑電話ガードの動作について

電話の呼び出し音は鳴りません。

メッセージを流さず電話を切ります。

メモ

●電話番号の入力中に間違えたときは

キャッチ/消去 ○ を押します。

●迷惑電話番号を1件ずつ消すには（部分消去）

1 手順❶～❺

2 ◀着歴 発歴▶ の▼または▲を押して消す電話番号を表示させる

3 キャッチ/消去 ○ を2回押す

4 日付時刻表示に戻るまで ストップ ◇ を押す

●迷惑電話番号をすべて消すには（全消去）

1 キャッチ/消去 ○ を押す

2 ◀着歴 発歴▶ の▼または▲を押して「キョヒバンゴウ」を選ぶ

3 キャッチ/消去 ○ を2回押す

●着信履歴の相手を設定するには

1 ◀着歴 発歴▶ を押す

2 ◀着歴 発歴▶ の▼または▲を押して相手を表示させる

3 おたすけ 決定 を押し、◀着歴 発歴▶ の▼または▲を押して「キョヒ トウロクシマスカ？」を選ぶ

4 おたすけ 決定 を押し、ストップ ◇ を押す

●設定した内容を確認するには（迷惑電話拒否リスト）

1 手順❶、❷

2 ファクス/コピー ◇ を押す

迷惑電話拒否リストが印刷されます。

キャッチホンサービスを利用する

キャッチホンサービスを利用するには、NTTとの契約（有料）が必要です。
お近くのNTTへお申し込みください。（毎月基本料金が必要です。）
（「NTT」とは、NTT東日本、NTT西日本を示しています。）

通話中に電話がかかってくると キャッチホンの信号音が聞こえる

1 親機は キャッチ/消去 ◯ を押す

子機は キャッチ 消去 を押す

新しくかかってきた相手に電話がつながります。
もとの相手には保留メロディーが流れます。

2 もとの相手に戻すには
親機は キャッチ/消去 ◯ を押す

子機は キャッチ 消去 を押す

メモ

●キャッチホンの相手がファクス送信のときは

※そのままファクス受信の操作をすると、ファクス受信中となり、もとの相手に戻れません。またファクス受信が終わると電話が切れます。

＜親機でファクスを受けるには＞

1 キャッチ/消去 ◯ を押して、もとの相手に電話を切ることを伝える
2 もう一度 キャッチ/消去 ◯ を押す
3 ファクス/コピー ◇ ▣ を押す

＜子機でファクスを受けるには＞

1 キャッチ 消去 を押して、もとの相手に電話を切ることを伝える
2 もう一度 キャッチ 消去 を押す
3 保留/内線 を押し、0わ を押す
「ファクシミリに切りかえます」とメッセージが流れます。
4 通話 ゆっくり が消灯後、充電器に戻す

お知らせ

●ファクスの送信中や受信中にキャッチホンの電話がかかると、画像に線が入ったり通信が中断することがあります。

●キャッチホンの利用以外に キャッチ/消去 ◯ （子機は キャッチ 消去 ）を押すと、電話が切れることがありますのでご注意ください。

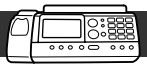
●ISDN回線のとき、ターミナルアダプター（TA）の種類によっては、 キャッチ/消去 ◯ （子機は キャッチ 消去 ）が使えないことがありますが、フッキング検出時間の調節などで使えることがあります。ターミナルアダプター（TA）の製造メーカーへお問い合わせください。

キャッチホン・ディスプレイを利用する

通話中にかかってきた相手の電話番号が表示されますので、相手を確認してから電話を切りかえることができます。
キャッチホン・ディスプレイを利用するには、NTTの「キャッチホンサービス」「ナンバー・ディスプレイ」「キャッチホン・ディスプレイ」の契約が必要です。（有料）
※自動で「オン」または「オフ」に設定されますので、本機の設定は必要ありません。

キャッチホン・ディスプレイについては、お近くのNTTまたは局番なしの「116」へお問い合わせください。

キャッチホン・ディスプレイの設定をする



キャッチホン・ディスプレイの自動設定ができなかったときなどに、手動で設定することができます。
【お買い上げ時は、「オフ：ケイヤク シテイナイ」】

1 おたすけ 決定 **を押す**

2 着歴 発歴 **の▼または▲を押して「キャッチホンディスプレイ」を選ぶ**

```
キャッチホンデ゛ィスプ゛レイ
      [▼][▲]:センタク
```

3 おたすけ 決定 **を押す**

```
[オフ:ケイヤク シテイナイ ]
キャッチホン・デ゛ィスプ゛レイ
```

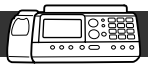
4 着歴 発歴 **の▼または▲を押して「オン」または「オフ」を選ぶ**

```
[オン:ケイヤク シテイル   ]
キャッチホン・デ゛ィスプ゛レイ
```

5 おたすけ 決定 **を押す**

キャッチホン・ディスプレイを利用する

キャッチホン・ディスプレイを利用する



通話中に電話がかかってくると
キャッチホンの信号音が聞こえ
相手の電話番号を約10秒間表示

ワンタッチダイヤル、または電話帳に登録した相手は、登録した名前が表示されます。

1

親機は キャッチ/消去 ◯ を押す

子機は (キャッチ 消去) を押す

新しくかかってきた相手に電話がつながります。
もとの相手には保留メロディーが流れます。

2

もとの相手に戻すには
親機は キャッチ/消去 ◯ を押す

子機は (キャッチ 消去) を押す

お知らせ

●次のときは電話番号が表示されません。
- 電話番号が表示される前に キャッチ/消去 ◯ （子機は (キャッチ 消去)）を押したとき
- 保留中や留守番電話動作中のとき

●次のときは電話番号が表示されないことがあります。
- 大きな声で通話しているとき
- NTTの交換機と本機との設置場所が遠いとき
- ゆっくり通話をしているとき

●迷惑電話ガードなど、ナンバー・ディスプレイを利用した便利機能は働きません。

●ファクスの送信中や受信中にキャッチホンの電話がかかると、画像に線が入ったり通信が中断することがあります。

●キャッチホンの利用以外に キャッチ/消去 ◯ （子機は (キャッチ 消去)）を押すと、電話が切れることがありますのでご注意ください。

●ISDN回線のとき、ターミナルアダプター（TA）の種類によっては、 キャッチ/消去 ◯ （子機は (キャッチ 消去)）が使えないことがありますが、フッキング検出時間の調節などで使えることがあります。ターミナルアダプター（TA）の製造メーカーへお問い合わせください。

●キャッチホン・ディスプレイが利用できるときは液晶ディスプレイに「cID」と表示されます。

●ナンバー・ディスプレイの設定が「自動」になっているとき、液晶ディスプレイに「cID」と表示された本機を、ナンバー・ディスプレイが利用できない回線に接続したときは、電話が5回かかってくると液晶ディスプレイの「cID」表示が消え、ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイの設定が解除されます。

こんな表示が出たときは！

親機の液晶ディスプレイに次のような表示が出たときは、各項目をお読みになり、解決してください。それでもなお解決できないときは、使用を中止してお買い上げの販売店へご連絡ください。

液晶ディスプレイの表示	ここを確認します！	解決のしかた	ページ
（何も表示しない）	親機の電源が入っていない。	親機の電源プラグを電源コンセントに確実に差し込んでください。	17
	雷から本機を保護するために一時的に電源が切れている。	親機の電源プラグを電源コンセントから抜き約5秒放置したあと、もう一度電源コンセントに差し込んでください。	―
ｲﾝｸﾘﾎﾞﾝｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	インクリボンがなくなっている。	インクリボンを交換してください。	145
ﾊﾟﾈﾙｶﾞ ｱｲﾃｲﾏｽ	操作パネルが開いている。	操作パネルの両端を上の方から押して「カチッ」と鳴るまで確実に閉めてください。	142
ｹﾞﾝｺｳﾖ ﾃﾝｹﾝｸﾀﾞｻｲ	原稿がつまっている。	操作パネルを開け、つまった原稿を取り出してください。	141
ｷﾛｸｼﾖ ﾃﾝｹﾝｸﾀﾞｻｲ	記録紙がつまっている。	操作パネルを開け、つまった記録紙を取り出してください。	143
	記録紙が引き込まれない。	記録紙を一度取り出してからセットし直してください。	23
ﾌｧｸｽｼﾞｭｼﾝｶﾞ ｱﾘﾏｽ ⇕ ｷﾛｸｼﾖ ｾｯﾄｼﾃｶﾗ ⇕ [ﾌｧｸｽ]ﾖ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	ファクスを受信したが印刷できなかった。	インクリボンと記録紙をセットし、ファクス/コピー（◇ ）を押してください。	23 145
ﾃﾞﾝﾜ ｶｲｾﾝ ﾁｪｯｸ ｶｲｾﾝﾖ ｾﾂｿﾞｸｸﾀﾞｻｲ	電話回線コードが親機に接続されていない。	電話回線コードを親機の回線差込口に差し込んでください。	17
ｹｲﾀｲｾﾚｸﾄ ［ｵﾝ］ ｹｲﾀｲｾﾚｸﾄ ﾀﾞｲﾔﾙﾖ	携帯セレクトダイヤルの設定がされていない。	携帯セレクトダイヤルの設定をしてください。	18

次ページへつづく→

こんな表示が出たときは！

液晶ディスプレイの表示	ここを確認します！	解決のしかた	ページ
ﾒﾓﾘｰｻﾞ ﾝﾘｮｳ ｱﾘﾏｾﾝ	用件録音、自作応答メッセージ、ファクス受信でメモリー残量がなくなっている。	インクリボンと記録紙をセットし、ファクス/コピー を押してください。	23 145
		不要な用件を消してください。	96
		録音した自作応答メッセージを消してください。	97
ｷﾛｸﾍｯﾄﾞ ﾖ ｻﾏｼﾃｲﾏｽ	長時間連続でコピーや受信をして、記録ヘッドが高温になっている。	表示が消えてから印刷してください。	10
ｹﾝｽｳｶﾞ ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ	用件の件数がいっぱいになっている。	不要な用件を消してください。	96
ﾌｧｸｽｶﾞ ﾃﾞ ｷﾏｾﾝﾃﾞ ｼﾀ	ファクスが送れなかったり、受け取れなかった。	もう一度送信する、または相手側に確認してください。	85
ｶﾞ ｼﾂ ﾌﾘｮｳ	ファクスは送れたが、相手にきれいな画質で送れなかった。	相手側に確認してください。 もし読めないようなら、もう一度送信してください。	ー
ﾋﾂｳﾁ ｷｮﾋ ｺｳｼｭｳﾃﾞﾝﾜ ｷｮﾋ ﾋｮｳｼﾞ ｹﾝｶﾞｲ ｷｮﾋ ﾌﾒｲﾁｬｸｼﾝ ｷｮﾋ ﾊﾞﾝｺﾞｳ ｷｮﾋ	迷惑電話ガードが動作している。	迷惑電話ガード動作中は、親機も子機も使用することはできません。表示が消えてからお使いください。	117

電話で困ったとき

電話がかけられない、受けられないなど、困ったときは、次の項目をお読みになり、解決してください。それでもなお解決できないときは、使用を中止してお買い上げの販売店へご連絡ください。

困っていることは？

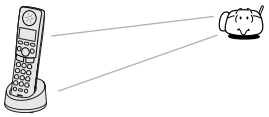
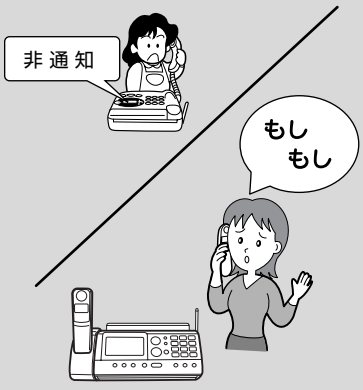
ここを確認します！ ➡ 解決のしかた

電話がかけられない 	電話をかけるとき、「ツー」と音が聞こえない、または「ツーツー」（話し中の音）と音が聞こえる。 **➡正しく接続されているか確認してください。** ・他の通信機器（ターミナルアダプターや構内交換機など）に接続していないときは（17ページ） ・ADSL回線を利用しているときは（157ページ） ・ISDN回線を利用しているときは（157ページ） ・ホームテレホン、ビジネスホンの配線がされているとき、付属の2芯コードを接続しても「ツー」と音が聞こえないときは、お買い上げの販売店など、工事担任者の資格を持ったかたにご相談ください。 ※上記の項目を調べても直らないときは、通信機器の製造メーカー、またはNTT［113］へお問い合わせください。
	液晶ディスプレイに何も表示されない。 **➡停電、または電源プラグが抜けていないか確認してください。**
	・電話をかけるとき「ツー」と音はするが、ダイヤルボタンを押しても「ツー」と音のままになる。 ・NTTなどの特番（117、177、0120など）だけがかけられない。 **➡電話回線の種別をかえてください。（19ページ）**
	親機の液晶ディスプレイに子機の番号が表示されている。 **➡子機が使用中です。子機が使い終わるまでお待ちください。**
子機を充電器から取り上げても 通話ゆっくり を押しても 通話ゆっくり が点灯しない	電池が充電不足になっている。 **➡子機を充電器に置いて、充電してください。（25ページ）**
	電池のプラグが外れている。 **➡電池のプラグは、奥まで確実に差し込んでください。（25ページ）**
子機で電話をかけるときに「ピーピ、ピーピ、…」と鳴る（約10秒間）	子機を充電器から取り上げて、約5秒間放置している。 **➡ダイヤルボタン、または 通話ゆっくり を押してください。**

電話で困ったとき

困っていることは？

ここを確認します！ ➡ 解決のしかた

困っていること	ここを確認します！ ➡ 解決のしかた
子機が「ピピピピピ」と鳴り電話がかけられない 	親機の電源が入っていない。 ➡親機の電源プラグを電源コンセントへ確実に差し込んでください。（17ページ）
	親機と離れている。 ➡親機に近づいてください。（11ページ） ➡アンテナを立てて伸ばしてください。 
	親機や子機の近くにパソコンやOA機器、携帯の充電台など、強い電波や雑音を発生する機器がある。 ➡親機や子機を強い電波や雑音が発生していると思われる機器から離してお使いください。
子機が「ピピピ」と鳴り電話がかけられない	他の子機が使用されている。 ➡他の子機が使い終わるまでお待ちください。
	親機が使用されている。 ➡親機が使い終わるまでお待ちください。
子機が「ピピッ…ピピッ…」と鳴っている（20秒間隔）	電池が充電不足になっている。 ➡子機を充電器に置いて、充電してください。（25ページ）
電話をかけると「非通知」になる 	本機に他の通信機器(ターミナルアダプターや構内交換機など)を取り付けている。 ➡通信機器(ターミナルアダプターや構内交換機など)の製造メーカーへお問い合わせください。
	ADSLのアダプターを取り付けている。 ➡ADSL接続事業者へお問い合わせください。
	電話番号を通知しない契約をしている。 ➡電話番号の前に「186」を付けて、ダイヤルしてください。その通話に限り、相手に電話番号が表示されます。 ➡電話番号を通知する契約に変更してください。

困っていることは？	ここを確認します！ ➡ 解決のしかた
子機を充電器から取り上げても電話がつながらない	ACアダプターが外れている。 ➡ACアダプターは電源コンセントへ、プラグはACアダプター接続端子へ奥まで確実に差し込んでください。（25ページ）
	クイック通話を「OFF」に設定している ➡クイック通話を「ON」に設定してください。（61ページ）
電話が受けられない 	・液晶ディスプレイに何も表示されない。 ・電話の相手には「プルルルー」と呼び出し音が聞こえている。 ・話し中なのに、相手には「プルルルー」と呼び出し音が聞こえている。 ➡正しく接続されているか確認してください。 ・他の通信機器（ターミナルアダプターや構内交換機など）に接続していないときは（17ページ） ・ISDN回線を利用しているときは（157ページ）
	すぐにファクスの受信に切りかわる。 ➡呼び出し音の鳴る回数(時間)をかえてください。（39ページ）
	話し中になる。 ➡局番なしの「113」などお近くのNTTへご確認ください。
	・特定の人からの電話が、すぐにファクスへ切りかわる。 ・特定の人からの電話が、親機だけ呼び出し音が鳴り、子機の呼び出し音が鳴らない。 ・特定の人からの電話が、一定の子機だけ呼び出し音が鳴り、親機や他の子機は呼び出し音が鳴らない。 ➡てきちゅうコールの設定を確認してください。（113ページ） 「ファクス」に設定している：すぐにファクスの受信に切りかわる 「オヤキ」に設定している：親機だけ呼び出し音が鳴る 「ナイセン1～5」に設定している：指定した子機だけ呼び出し音が鳴る
	停電している。 ➡停電中は、電話をかけることも受けることもできません。停電が復旧するまでお待ちください。（161ページ）

電話で困ったとき

困っていることは？

ここを確認します！ ➡ 解決のしかた

呼び出し音が鳴らない

呼び出し音の音量を「切」（鳴らない）にしている。

➡呼び出し音の音量を調節してください。（29,30ページ）

子機の 通話 ゆっくり は点滅していない。

➡親機との距離が遠いと電波が届きません。親機に近づけてお使いください。

➡電池が充電不足です。充電してください。（25ページ）

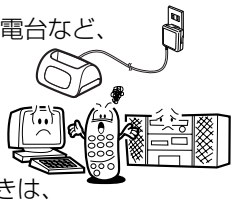
すぐに「ジュシンチュウ」と表示される。

➡呼び出し音の鳴る回数を「ファクス センヨウ」に設定したとき、電話がかかってくると、すぐにファクス受信に切りかわり、電話を受けることができません。「ファクス センヨウ」以外に変更してください。（39ページ）

特定の人からの電話が鳴らない。

➡てきちゅうコールが設定されています。てきちゅうコールを解除してください。（113ページ）

親機や子機の近くにパソコンやOA機器、携帯の充電台など、強い電波や雑音を発生する機器がある。



➡強い電波や雑音が発生していると思われる機器から離してお使いください。

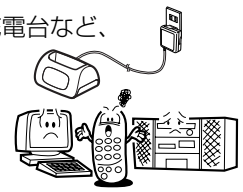
※近くで他のコードレス電話機を使っているときは、まれに呼び出し音が鳴らないことがありますので、他のコードレス電話機から離してお使いください。

通話中に雑音が入ったり、通話が途切れる

親機と離れすぎている。

➡子機を親機に近づけてお使いください。（11ページ）

親機や子機の近くにパソコンやOA機器、携帯の充電台など、強い電波や雑音を発生する機器がある。



➡強い電波や雑音が発生していると思われる機器から離してお使いください。

マンションなどのように近隣で同時に電話を使っている。

➡しばらく時間をおいてからかけ直してください。

次ページへつづく→

困っていることは？

ここを確認します！ ➡ 解決のしかた

通話中に雑音が入ったり、通話が途切れる	コンクリート壁や金属性の扉がある。 ➡内線通話をして通話できる範囲を確かめてください。
相手の声が聞き取りにくい	相手の声が小さくて聞き取りにくい。 ➡音量を調節してください。（29,30ページ）
	相手の話す声が早口で聞き取りにくい。 ➡ゆっくり通話を設定してください。（59ページ）
声が反響して聞き取りにくい	・ADSLを利用してから「声が反響して聞き取りにくい」と言われ始めた。 ・ゆっくり通話中に、ある程度会話をくり返しても自分の声が反復して聞き取りにくい。 ➡「ADSLニ ツナイダトキニ」を「オン」に設定してください。（158ページ）
子機を呼び出せない	呼び出される子機の内線番号が間違っている。 ➡呼び出される子機の内線番号を確認してから、呼び出しの操作をしてください。（65ページ）
●キャッチホンに切りかえると電話が切れる **●キャッチホンに切りかえ、もう一度もとの相手に戻ると電話が切れる**	ご利用の通信機器（ターミナルアダプターや構内交換機など）が、正しく切りかわっていないと思われます。 ➡通信機器（ターミナルアダプターや構内交換機など）のフッキング検出時間の調節などで使えることがありますので、通信機器の製造メーカーへお問い合わせください。
キャッチホンサービスを受けているのに、信号が来ない	キャッチホンの信号は、本機が出しているものではありません。 ➡NTTへお問い合わせください。 ➡他の通信機器をご利用のときは、その通信機器製造メーカーへお問い合わせください。
ナンバー・ディスプレイを契約しているのに電話番号が表示されない	・ナンバー・ディスプレイの自動設定が正しく設定されていない。 ・ナンバー・ディスプレイを「オフ」に設定している。 ➡ナンバー・ディスプレイを「オン」に設定してください。（109ページ）
キャッチホン・ディスプレイを契約しているのに電話番号が表示されない	・キャッチホン・ディスプレイを「オフ」に設定している。 ➡キャッチホン・ディスプレイを「オン」に設定してください。（120ページ）

電話で困ったとき

困っていることは？

ここを確認します！ ➡ 解決のしかた

携帯電話に電話がかけられない	サービス提供エリア外のサービス事業者を設定していませんか？ ➡サービス提供エリアを確認して、事業者番号を入力してください。（76ページ）
	携帯セレクトダイヤルは正しく設定されていますか？ ➡正しく設定されているか確認してください。（76ページ） ※事業者選択で「その他の事業者」を選び、事業者番号に市外局番や存在しない事業者番号などを設定すると、相手につながりません。
	IP電話サービスを利用時、IP電話解除番号を設定していない。 ➡IP電話解除番号を設定してください。（76ページ）
	ひかり電話サービスを利用していませんか？ ➡携帯セレクトダイヤルを解除してください。（78ページ）
	NTT東日本、NTT西日本以外のサービス事業者が提供する「直収電話サービス」を利用していませんか？ ➡携帯セレクトダイヤルを解除してください。（78ページ）
ドアホンの呼び出し音が鳴らない	呼び出し音の音量を「切」（鳴らない）にしている。 ➡呼び出し音の音量を調節してください（29,30ページ）
	親機とターミナルボックスとの接続に6極2芯コードを使っている。 ➡必ず当社のターミナルボックスに付属の6極6芯コードをお使いください。（21ページ）
ドアホンの呼び出し音が鳴り続ける	当社指定以外の6極6芯コードを使っている。 ➡必ず当社のターミナルボックスに付属の6極6芯コードをお使いください。（21ページ）
ドアホンに接続していないのにドアホンの呼び出し音が鳴り続ける	6極4芯コードを使っている。 ➡本機に付属の電話回線コード（6極2芯コード）をお使いください。

コピーやファクスで困ったとき

コピーができない、ファクスの送信や受信ができないなど困ったときは、次の項目をお読みになり、解決してください。それでもなお解決できないときは、使用を中止してお買い上げの販売店へご連絡ください。

困っていることは？

ここを確認します！ ➡ 解決のしかた

原稿が引き込まれない 	原稿を6枚以上セットしている。 ➡原稿は一度に5枚までしかセットできません。それ以上の原稿をコピーまたは送信するときは、何回かに分けて送ってください。
	・原稿が厚すぎる、または原稿が小さすぎる。 ➡セットできる原稿の厚さ、大きさを確認してください。（82ページ）
	・原稿がつまっている。 ・液晶ディスプレイに「ゲンコウヲ テンケンクダサイ」と表示される。 ➡つまった原稿を取り出し、もう一度セットしてください。（141ページ）
原稿が斜めに引き込まれる 	原稿ガイドを原稿の幅に合わせていない。 ➡原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。 ❶ 原稿を取り出す（141ページ） ❷ 原稿ガイドを原稿の幅に合わせる ❸ もう一度、原稿をセットする（右図） 原稿ガイド
	原稿送りローラーが汚れている。 ➡原稿送りローラーをふいてください。（149ページ）
コピーができない 	・インクリボンがなくなっている。 ・液晶ディスプレイに「インクリボンガ アリマセン」と表示される。 ➡インクリボンを交換してください。（145ページ）
	・記録紙がなくなっている。 ・液晶ディスプレイに「キロクシヲ セットシテクダサイ」と表示される。 ➡記録紙をセットしてください。（23ページ）
	・記録紙がつまっている。 ・液晶ディスプレイに「キロクシヲ テンケンクダサイ」と表示される。 ➡つまった記録紙を取り出してください。（143ページ）

コピーやファクスで困ったとき

困っていることは？

ここを確認します！ ➡ 解決のしかた

コピー面の左端または右端が欠ける	原稿ガイドを原稿の幅に合わせていない。 ➡原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。（81ページ）
コピーやファクス送信が白紙になる	原稿の裏表を逆にしている。 ➡コピーまたは送信する原稿の面を裏向きにセットしてください。（81ページ）
特定の相手からのファクスが白紙で送られてくる	相手が原稿の裏表を逆にして送信している。 ➡相手に原稿のセットのしかたを確認してください。
ファクスが送れない 	電話もかけることができない。 ➡124ページの「電話がかけられない」を確認してください。
	原稿が正しくセットされていない。 ➡原稿が引き込まれ始めるまで差し込んでください。（81ページ）
	自動送信で送っている。 ➡手動送信で送り直してください。（85ページ）
	液晶ディスプレイに「ファクスガ デキマセンデシタ」と表示される。 ➡通信結果を確認してください。（92ページ） ➡ADSL回線をご利用のときは、装置を外し、直接電話コンセントに接続してファクスを送り直してください。 送れたときは、本機側の原因ではありません。スプリッタの製造メーカーへお問い合わせください。
	自局名登録をしていない。 ➡本機に自局名登録をしてください。（91ページ） ※相手機によっては、自局名登録がないと受け付けてくれないことがあります。
●コピーをしたとき、記録紙に縦線が入る **●送信相手から「縦に線が入って読みづらい」「受信した内容が汚れている」と言われた**	原稿読み取り部（ガラス面、白色のローラー）が汚れている。 ➡原稿読み取り部をふいてください。（147ページ）

困っていることは？

ここを確認します！ ➡ 解決のしかた

●コピーをしたとき文字が薄い **●送信相手から「文字が薄い」と言われた**	原稿が薄い鉛筆などで書かれている。 ➡原稿を濃い鉛筆やペンなどで書き直してください。
	画質の種類が「写真」になっている。 ➡画質の種類をかえてください。（83ページ）
	当社推奨の記録紙が使われていない。 ➡当社推奨の記録紙をお使いください。（5ページ）
送信したときに時間がかかる	画質の種類が「写真」になっている。 ➡画質の種類をかえてください。（83ページ） 原稿に黒い部分が多いときや原稿の裏に印刷があるときは送信に時間がかかります。
送信中ダイヤルした番号と違う番号（名前）が液晶ディスプレイに表示される	送信中は、相手のファクシミリに登録されている番号、または名前が表示されます。 ➡相手に登録されている内容を確認してください。
ファクスが受けられない 	電話も受けることができない。 ➡126ページの「電話が受けられない」を確認してください。
	自局名登録をしていない。 ➡本機に自局名登録をしてください。（91ページ） ※自局名登録がないと、相手機が送信できないことがあります。
	液晶ディスプレイに「ファクスガ デキマセンデシタ」と表示される。 ➡通信結果を確認してください。（92ページ）
	転送サービスを受けている。 ➡携帯電話などに転送してしまったあとは、ファクスを受けることはできません。お困りのときは、NTTへご相談ください。
	1回線に2台以上の電話機を接続（ブランチ接続）している。 ➡他の電話機の留守番電話などが先に応答してしまうと、ファクスを受けることはできません。 ブランチ接続はしないでください。（10ページ）

次ページへつづく➡

コピーやファクスで困ったとき

困っていることは？

ここを確認します！ ➡ 解決のしかた

ファクスが受けられない

・メモリー残量がなくなっている。
・液晶ディスプレイに「メモリーザンリョウ アリマセン」と表示されている。

➡メモリー残量を増やしてください。

・インクリボンと記録紙をセットし、 ファクス/コピー **を押してください。**
メモリーに記憶されたファクス受信が印刷されます。

・不要な用件を消してください。**（96ページ）**

・録音した自作応答メッセージを消してください。**（97ページ）**

親機で電話を受けた後、ファクスの受信操作をしないで電話を切っている。

➡親機でファクスの受信操作をしてください。

「ポーポー」と聞こえる、または相手がファクスを送ると言ったときに ファクス/コピー を押してください。

子機で電話を受けた後、ファクスの受信操作をしないで電話を切っている。

➡子機でファクスの受信操作をしてください。

※電話を受けた子機が「TEL-SKU2」のときは、160ページをご覧ください。

❶ 「ポーポー」と聞こえる、または相手がファクスを送ると言ったときに 保留/内線 を押し、0ワ を押す

「ファクシミリに切りかえます」とメッセージが流れ、親機でファクスの受信を始めます。

※メモリー残量がないときは、記録紙に直接印刷しながら受信されます。インクリボンも記録紙もないときは、受信することはできません。

❷ 充電器に戻す

ファクスが自動で受けられない

相手が自動送信している。

➡相手に手動（通話後の送信）で送ってもらってください。

➡呼び出し音の鳴る回数（時間）を10回（約30秒）以内に設定してください。**（39ページ）**

※相手が自動送信でファクスを送るときは、呼び出し音の鳴る回数（時間）を11回（約33秒）以上にすると受信できないことがあります。

困っていることは？	ここを確認します！ ➡ 解決のしかた
ファクスを受信するときは 呼び出し音を鳴らしたくない	呼び出し音の鳴る回数を「1カイ」～「15カイ」「ムゲン」に設定している。 ➡呼び出し音の鳴る回数を「ファクス ユウセン」に設定してください。（39ページ） ※相手が自動送信でファクスを送るときは、呼び出し音を鳴らさずファクスを受信し、電話がかかってきたときは、呼び出し音を鳴らします。
●記録紙がつまる ●記録紙が送られない 	記録紙ローラーが汚れている。 ➡記録紙ローラーをふいてください。（150ページ）
	当社推奨の記録紙が使用されていない。 ➡当社推奨の記録紙をお使いください。（5ページ）
	記録紙を追加するときによくさばいていない。 ➡よくさばいてからセットしてください。 **1** 記録紙カセットに残っている記録紙をすべて取り出す **2** 追加する記録紙と合わせてよくさばく（23ページ） **3** さばいた側を下にしてそろえ、そっと置いてセットする
	記録紙を21枚以上セットしている。 ➡一度に20枚までしかセットできません。 一度記録紙を取り出して、20枚以下の枚数にセットしてください。
	・しわや折り目、カールのある記録紙をセットしている。 ・A4サイズより小さい記録紙をセットしている。 ➡しわや折り目、カールのある記録紙、破れている記録紙はセットしないでください。
	操作パネルを開けたとき、記録紙を取り出していない。 ➡操作パネルを開けるときは、記録紙を一度取り出してください。（143ページ）
記録紙が汚れている	記録紙ローラーが汚れている。 ➡記録紙ローラーをふいてください。（150ページ）

コピーやファクスで困ったとき

困っていることは？

ここを確認します！ ➡ 解決のしかた

困っていることは？	ここを確認します！ ➡ 解決のしかた
記録紙が重なって出てくる 	当社推奨の記録紙が使用されていない。 ➡当社推奨の記録紙をお使いください。（5ページ）
	記録紙を追加するときによくさばいていない。 ➡よくさばいてからセットしてください。 **1** 記録紙カセットに残っている記録紙をすべて取り出す **2** 追加する記録紙と合わせてよくさばく（23ページ） **3** さばいた側を下にしてそろえ、そっと置いてセットする
	記録紙を21枚以上セットしている。 ➡一度に20枚までしかセットできません。 一度記録紙を取り出して、20枚以下の枚数にセットしてください。
	操作パネルを開けたとき、記録紙を取り出していない。 ➡操作パネルを開けるときは、記録紙を一度取り出してください。 （143ページ）
原稿と印刷結果のサイズが違う	原稿の厚さと表面状態の差により、送り誤差（原稿読み取りの伸び縮み）があります。
	原稿送りローラーが汚れている。 ➡原稿送りローラーをふいてください。（149ページ）
モーター音が大きくなることがある	送信に時間がかかるときには、モーター音が若干大きくなることがあります。故障ではありませんので、そのままお使いください。
A4サイズの原稿を受信しているが、縮小されてしまう	相手に原稿ガイドを原稿の幅に合わせて送ったかを確認してください。
ファクス専用（呼び出し音の鳴る回数を「ファクスセンヨウ」）としているのに、呼び出し音が鳴る	留守 再生 が点灯している。 ➡ 留守 再生 を押して、留守モードを解除してください。

次ページへつづく➡

困っていることは？

ここを確認します！ ➡ 解決のしかた

ファクス専用（呼び出し音の鳴る回数を「ファクスセンヨウ」）としているのに、呼び出し音が鳴る	・メモリーに記憶されたファクスを印刷している。 ・通信結果を印刷している。 ・コピーをしている。 ➡印刷中に電話がかかってくると呼び出し音が鳴ります。 ファクスを受けるには、ストップ を押して印刷を中止し、記録紙が排出された後 ファクス/コピー を押してください。
	・メモリー残量がなくなっている。 ・液晶ディスプレイに「メモリーザンリョウ アリマセン」と表示されている。 ➡メモリー残量を増やしてください。 ・インクリボンと記録紙をセットし、ファクス/コピー を押してください。 メモリーに記憶されたファクス受信が印刷されます。 ・不要な用件を消してください。（96ページ） ・録音した自作応答メッセージを消してください。（97ページ）

留守番電話で困ったとき

用件の録音ができないなど、困ったときは、次の項目をお読みになり、解決してください。
それでもなお解決できないときは、使用を中止してお買い上げの販売店へご連絡ください。

困っていることは？

ここを確認します！ ➡ 解決のしかた

用件の録音ができない	・メモリー残量がなくなっている。 ・液晶ディスプレイに「メモリーザンリョウ アリマセン」と表示されている。 ・液晶ディスプレイに「ケンスウガ イッパイデス」と表示されている。 ➡メモリー残量を増やしてください。 ・インクリボンと記録紙をセットし、ファクス/コピー ◇ を押してください。 メモリーに記憶されたファクス受信が印刷されます。 ・不要な用件を消してください。（96ページ） ・録音した自作応答メッセージを消してください。（97ページ）
	用件の録音時間を「応答」に設定している。 ➡用件の録音時間を変更してください。 録音時間を「5分」または「30秒」にしてください。（99ページ）
留守/再生 **は点灯するが、固定応答メッセージが流れない**	自作応答メッセージが録音されている。 ➡応答メッセージを切りかえてください。 応答メッセージ再生中に ⏮ 7 マ PQRS または 9 ラ WXYZ ⏭ を押してください。 「固定応答メッセージ」と「自作応答メッセージ」が交互に流れます。 流れている応答メッセージに設定されます。 ➡自作応答メッセージを消してください。（97ページ）
留守/再生 **が点滅している**	新しい用件が録音されている。 ➡録音された用件を再生してください。（95ページ） ※録音された用件を一度聞くと、留守/再生 は点灯にかわります。 用件をすべて消すと、留守/再生 は消灯されます。（96ページ）
●留守モードに設定できない **●留守モードが解除できない**	時刻表示以外で 留守/再生 を押している。 ➡ ストップ ▽ を押して時刻表示になってから 留守/再生 を押してください。
用件転送が設定できない	暗証番号と転送先の電話番号が登録されていない。 ➡暗証番号と転送先の電話番号を登録してください。（98,102ページ）

困っていることは？

ここを確認します！ ➡ 解決のしかた

「おそれいりますが、ピーと鳴りましたら、お名前とご用件をお話しください」と応答メッセージが流れない	・メモリー残量がなくなっている。 ・液晶ディスプレイに「メモリーザンリョウ アリマセン」と表示されている。 ・液晶ディスプレイに「ケンスウガ イッパイデス」と表示されている。 ➡メモリー残量を増やしてください。 ・インクリボンと記録紙をセットし、ファクス/コピー を押してください。 メモリーに記憶されたファクス受信が印刷されます。 ・不要な用件を消してください。（96ページ） ・録音した自作応答メッセージを消してください。（97ページ）
	用件の録音時間を「応答」に設定している。 ➡用件の録音時間を変更してください。 録音時間を「5分」または「30秒」にしてください。（99ページ）
応答メッセージが録音できない	・メモリー残量がなくなっている。 ・液晶ディスプレイに「メモリーザンリョウ アリマセン」と表示されている。 ➡メモリー残量を増やしてください。 ・インクリボンと記録紙をセットし、ファクス/コピー を押してください。 メモリーに記憶されたファクス受信が印刷されます。 ・不要な用件を消してください。（96ページ）
外出先からリモート操作ができない	お使いの電話機からトーン信号（ピッポッパ音）が出ていない。 ➡トーン信号の出る電話機を使ってください。
	電話をかけたとき、✳ と暗証番号を押していない。または、押すタイミングが合わない。 ➡正しく操作してください。（105ページ）
	暗証番号が登録されていない。 ➡暗証番号を登録してください。（98ページ）

その他で困ったとき

日付時刻表示が点滅している、操作パネルが閉まらないなど、困ったときは、次の項目をお読みになり、解決してください。それでもなお解決できないときは、使用を中止してお買い上げの販売店へご連絡ください。

困っていることは？

ここを確認します！ ➡ 解決のしかた

親機の日付時刻表示が点滅する	停電になった、または電源プラグを抜いた。 ➡西暦と日付と時刻を正しく合わせてください。（20ページ）
留守/再生 や 留守/再生 などが点滅し、液晶ディスプレイに機能説明が表示され、メロディーが流れる	電話回線コードを親機の回線差込口に差し込んでいない。 ➡電話回線コードを親機の回線差込口に差し込んでください。（17ページ）
	電話回線の自動設定ができなかった。 ➡電話回線の種別を合わせてください。 ❶ ストップ を押す ❷ おたすけ 決定 を押し、◀着歴 発歴▶ の▼または▲を押して「デンワガ　カケラレナイ」を選ぶ ❸ おたすけ 決定 を2回押す ❹ 「117」または「177」などへダイヤルして、電話がかけられることを確かめる ※電話がかけられなかったときは、もう一度同じ操作をしてください。
どのボタンを押しても動かない	使用中に強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けたり誤操作などにより操作を受け付けなくなった。 ➡親機の電源プラグを電源コンセントから抜き、約5秒たってからもう一度電源コンセントに差し込んでください。 ※親機で設定、登録した内容はそのまま残ります。 ➡子機の電池を取り外し、もう一度電池を入れてください。 ※子機で設定した音量と時刻はお買い上げ時の設定に戻ります。
操作パネルが閉まらない	インクリボンを正しく取り付けていない。 ➡インクリボンを正しく取り付けてください。（145ページ）

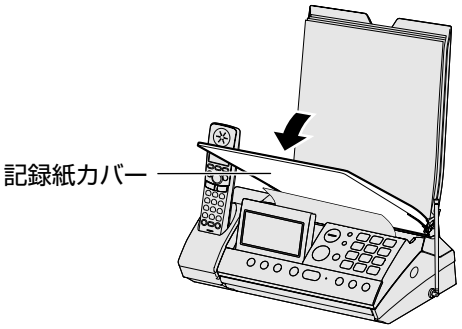
困っていることは？

ここを確認します！ ➡ 解決のしかた

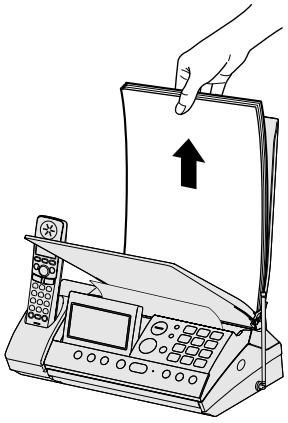
ときどき「グー」という音が聞こえる	1日1回、午前10時頃に鳴っている。 **➡本機が動作チェックをしている音です。故障ではありませんので、そのままご使用ください。**
記録紙排出時に音がする	本機の構造上、コピーやファクス受信を印刷するとき、記録紙排出時に音がすることがあります。 故障ではありませんので、そのままご使用ください。
親機の設定や登録した内容をお買い上げ時の内容に戻したい	親機の設定や登録した内容が、解除または消えても問題ない。 **➡ ❶ おたすけ 決定 を押し、 ◀着歴 発歴▶ の▼または▲を押して「セッテイヲ ショキカスルニハ」を選ぶ** **❷ おたすけ 決定 を2回押す**
子機を充電してもすぐに「 」と点滅される	電池が古くなっている。 **➡新しい電池と交換してください。（26ページ）**
子機が充電できない	充電端子が汚れている。 **➡充電端子を綿棒などできれいにしてください。（155ページ）** ※お手入れの前に、ACアダプターは抜いてください。
	電池のプラグが外れている。 **➡プラグは、奥まで確実に差し込んでください。（25ページ）**
	充電器の電源が入っていない。 **➡ACアダプターは電源コンセントへ、プラグはACアダプター接続端子へ奥まで確実に差し込んでください。（25ページ）**
本機が温かい	記録ヘッドなどが温かい（10ページ） **➡故障ではありませんのでそのままご使用ください。なお、さわれないほど熱いときは、電源プラグを抜いて使用を中止し、お買い上げの販売店へ相談してください。**

原稿がつまったとき

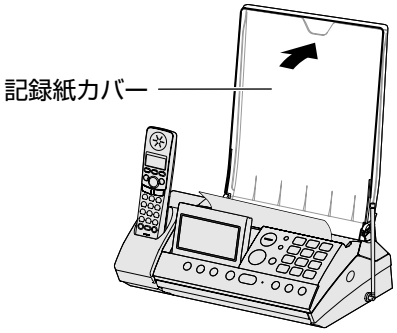
1 記録紙カバーを開いて手前にたおす



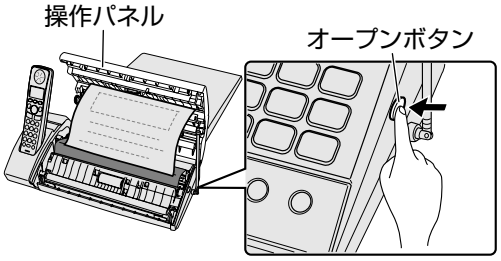
2 セットしている記録紙を取り出す



3 記録紙カバーを閉じる



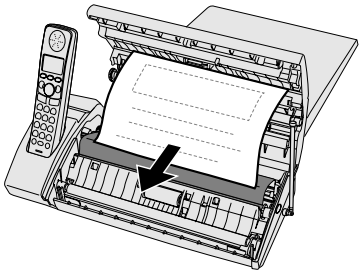
4 右側のオープンボタンを押して操作パネルを開ける



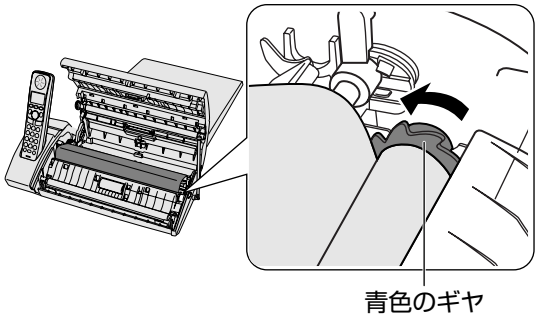
5 つまった原稿を取り出す

矢印の方向へゆっくりと引き抜きます。

※破れたときは紙片を残さず取り除いてください。

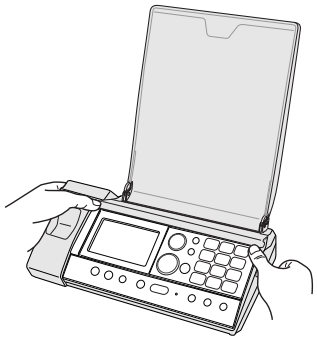


6 青色のギヤを奥に回してインクリボンのたるみを取る



7 操作パネルを閉める

左右の端を上の方から、「カチッ」と音が鳴るまで押さえる
※手前の端を押さえると閉まりにくいことがあります。



8 記録紙をセットする

（23ページ）

お知らせ

- 操作パネルを開けるときは、確実にいっぱいまで開いてください。途中で止めると操作パネルの重さで閉まってしまうことがあります。
- 作業中は指などを挟まないように注意してください。

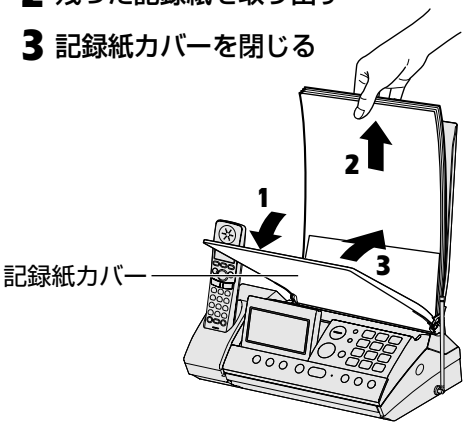
記録紙がつまったとき

1 記録紙カセットに残った記録紙を取り出す

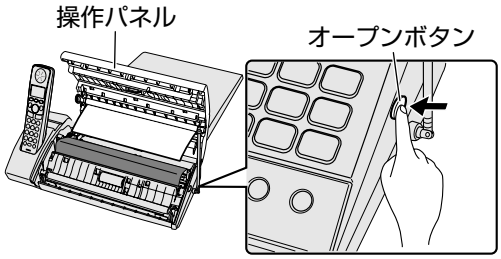
1 記録紙カバーを開き、手前にたおす

2 残った記録紙を取り出す

3 記録紙カバーを閉じる



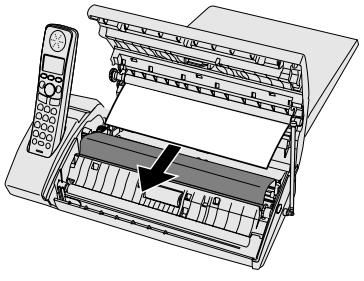
2 右側のオープンボタンを押して操作パネルを開ける



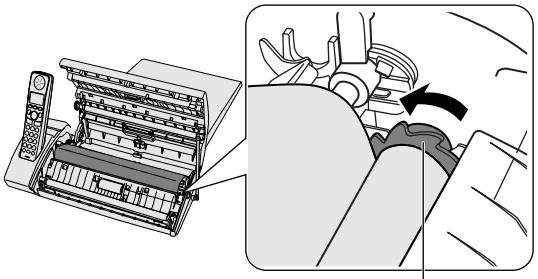
3 つまった記録紙を取り出す

矢印の方向へゆっくりと引き抜きます。

※破れたときは紙片を残さず取り除いてください。



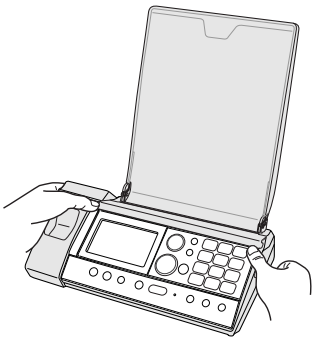
4 青色のギヤを奥に回してインクリボンのたるみを取る



5 操作パネルを閉める

左右の端を上の方から、「カチッ」と音が鳴るまで押さえる

※手前の端を押さえると閉まりにくいことがあります。



6 記録紙をセットする

（23ページ）

お知らせ

- 記録紙排出口に記録紙が5枚以上たまると、次に出てくる記録紙がつまることがありますので、その都度取り除いてください。
- 操作パネルを開けるときは、確実にいっぱいまで開いてください。途中で止めると操作パネルの重さで閉まってしまうことがあります。
- 作業中は指などを挟まないように注意してください。

記録紙がうまく送れないとき

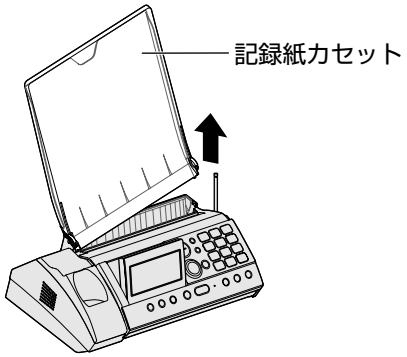
1 記録紙カセットに残った記録紙を取り出す

1 記録紙カバーを開き、手前にたおす

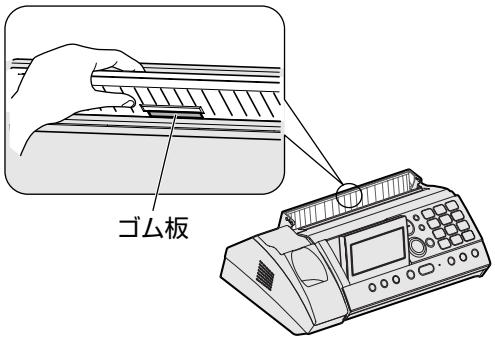
2 残った記録紙を取り出す

3 記録紙カバーを閉じる

2 記録紙カセットを取り外す

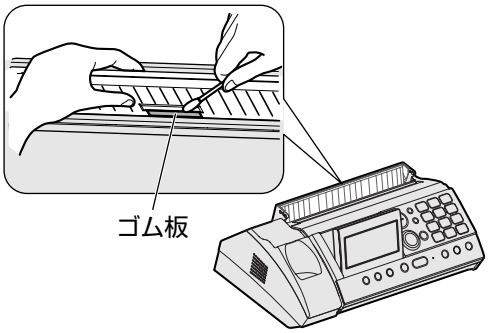


3 ゴム板がついている部分を押して開く



4 綿棒でゴム板をふく

綿棒の片方だけを水に浸す。
水に浸した側でゴム板の汚れをふき取ったあと、乾いた側で水分をふき取ります。



5 記録紙カセットを取り付け、記録紙をセットする

（23ページ）

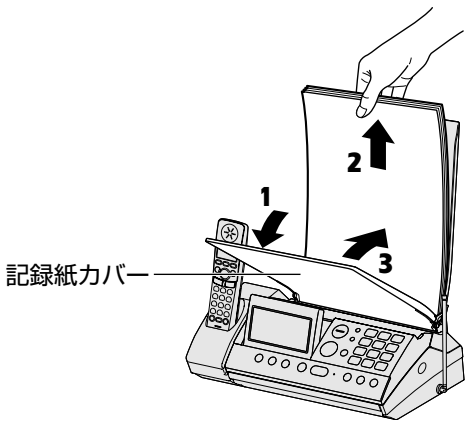
インクリボンを交換する

1 記録紙カセットに残った記録紙を取り出す

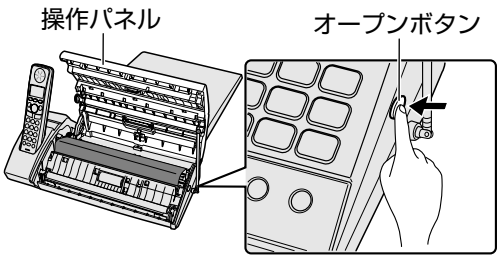
1 記録紙カバーを開き、手前にたおす

2 残った記録紙を取り出す

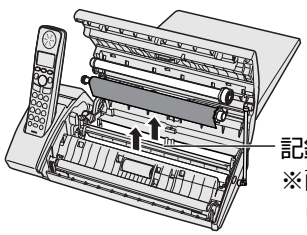
3 記録紙カバーを閉じる



2 右側のオープンボタンを押して操作パネルを開ける



3 使用済みのインクリボンを取り出す

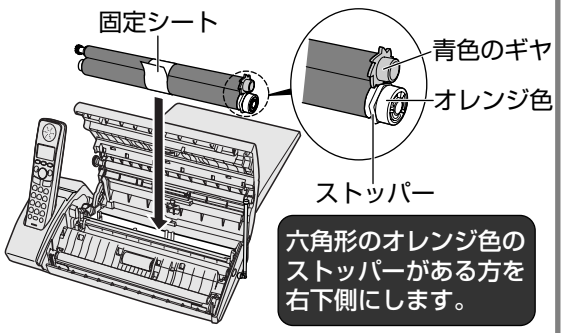


※両端にある金属部分には手を触れないでください。

4 インクリボンを取り付ける

1 固定シートを付けた状態で、親機の奥にあるミゾにインクリボンを入れる

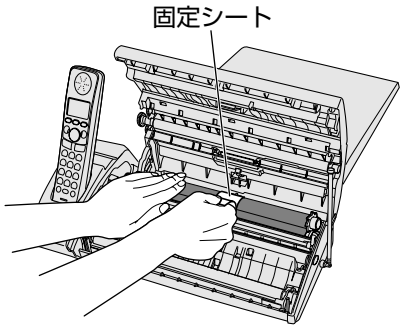
※六角形のオレンジ色のストッパーが、親機の取付部にしっかりとはまっていることを確かめてください。



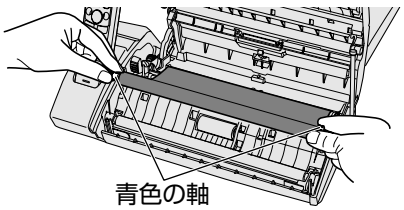
六角形のオレンジ色のストッパーがある方を右下側にします。

2 インクリボンの固定シートをはがす

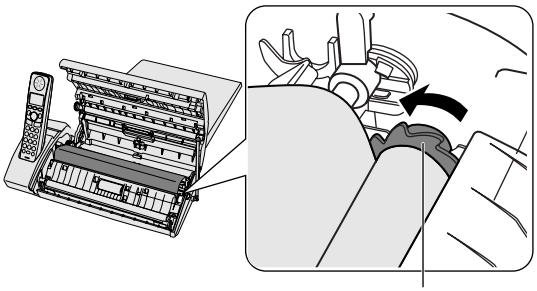
※インクリボンを押さえて、接着された部分をはがし、手前に抜き取ります。



3 青色の軸を持ってインクリボンを少し引き出し、そのまま青色の軸を本機の手前にあるミゾに入れる



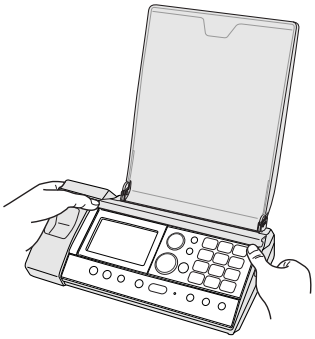
5 青色のギヤを奥に回して インクリボンのたるみを取る



6 操作パネルを閉める

左右の端を上の方から、「カチッ」と音が鳴るまで押さえる

※手前の端を押さえると閉まりにくいことがあります。



7 記録紙をセットする

（23ページ）

お知らせ

●インクリボン1本で印刷できる枚数は（記録紙サイズがA4のとき）
- ・付属の8mインクリボン　：約23枚
- ・別売品の30mインクリボン　：約90枚

●インクリボンのご注文について（5ページ）

●当社指定のインクリボンをお使いください。指定外のインクリボンを使うと、コピーまたは受信の印刷が薄くなったり、故障の原因となります。

●インクリボンに直接手を触れても差し支えありません。

●使用済みのインクリボンについて

「プラスチック製品」としてお捨てください。（地域の条例に従って廃棄してください。）

フィルムはポリエステル、芯はポリスチレン、ポリアセタール、ABS樹脂

※コピーまたは受信した内容が白く残っています。他の人に見られたくないときは、ハサミで切るなどして処置をしてください。

※使い終わったインクリボンを巻き戻して再度使わないでください。きれいに印字できなかったり故障の原因となります。

コピーした記録紙に縦線が入るとき

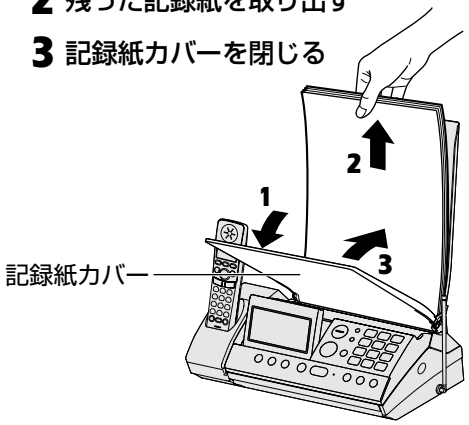
1 電源プラグを電源コンセントから抜き、電話回線コードを親機から抜く

2 記録紙カセットに残った記録紙を取り出す

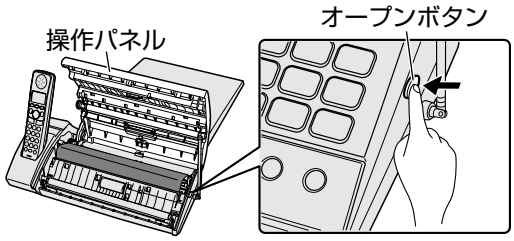
1 記録紙カバーを開き、手前にたおす

2 残った記録紙を取り出す

3 記録紙カバーを閉じる

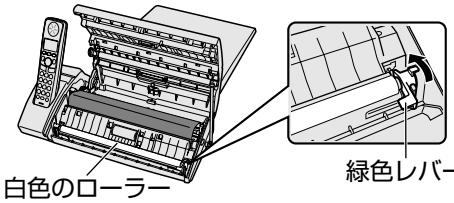


3 右側のオープンボタンを押して操作パネルを開ける

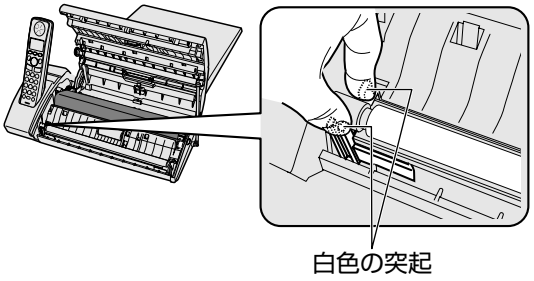


4 白色のローラーの右端にある緑色のレバーを上側に起こす

原稿読み取り面（ガラス面）の右側が白色のローラーから少し離れます。

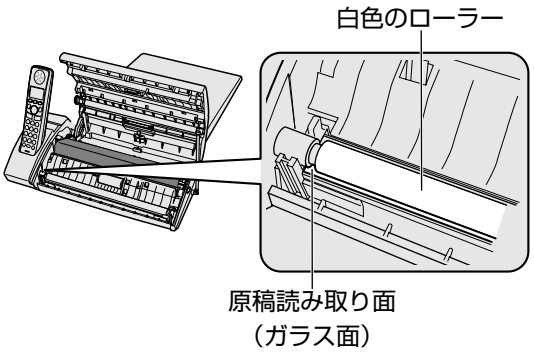


5 原稿読み取り部の左側を固定している白色の突起を左手で押し下げる



6 原稿読み取り面（ガラス面）を柔らかい布でふく

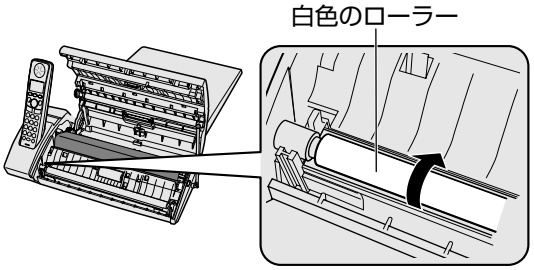
白色のローラーとの間にできた隙間に布を差し込んでふきます。



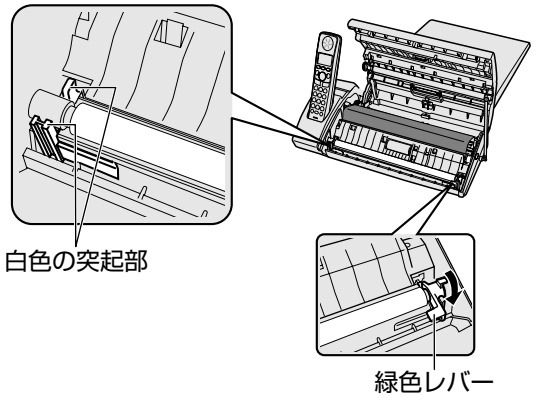
7 白色のローラーをふく

水に浸した布を固くしぼり、ローラーを奥に回しながらふきます。

※ローラーを手前に回すと、緑色のレバーが倒れることがあります。

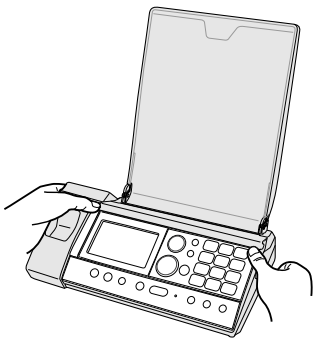


8 白色の突起から手を離し、緑色のレバーをもとの位置に戻す



9 操作パネルを閉める

左右の端を上の方から、「カチッ」と音が鳴るまで押さえる
※手前の端を押さえると閉まりにくいことがあります。



10 電話回線コードを親機に、電源プラグを電源コンセントに差し込む（17ページ）

電源プラグを電源コンセントから抜くと、日付時刻がお買い上げ時の設定（1月1日0：00）に戻ることがあります。日付時刻を合わせてください。（20ページ）

11 記録紙をセットする（23ページ）

原稿が頻繁につまるとき

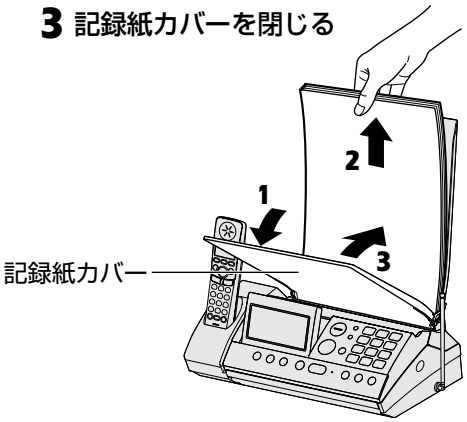
1 電源プラグを電源コンセントから抜き、電話回線コードを親機から抜く

2 記録紙カセットに残った記録紙を取り出す

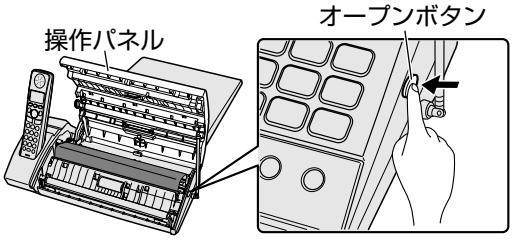
1 記録紙カバーを開き、手前にたおす

2 残った記録紙を取り出す

3 記録紙カバーを閉じる

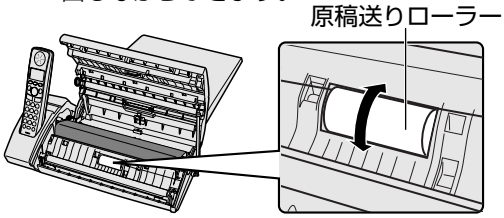


3 右側のオープンボタンを押して操作パネルを開ける

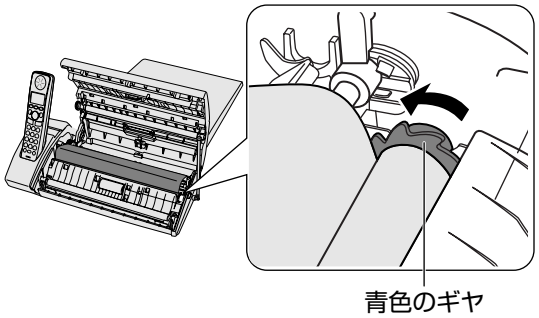


4 原稿送りローラーをふく

水に浸した布を固くしぼり、ローラーを回しながらふきます。



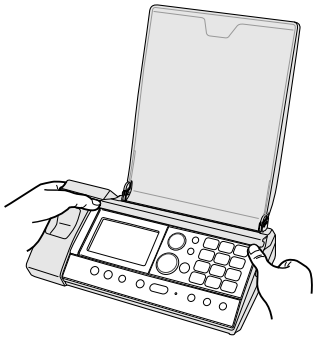
5 青色のギヤを奥に回してインクリボンのたるみを取る



6 操作パネルを閉める

左右の端を上の方から、「カチッ」と音が鳴るまで押さえる

※手前の端を押さえると閉まりにくいことがあります。



7 電話回線コードを親機に、電源プラグを電源コンセントに差し込む（17ページ）

電源プラグを電源コンセントから抜くと、日付時刻がお買い上げ時の設定（1月1日0：00）に戻ることがあります。日付時刻を合わせてください。（20ページ）

8 記録紙をセットする（23ページ）

印刷した記録紙が汚れるとき

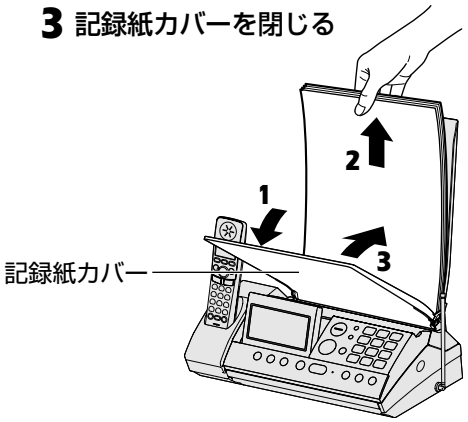
1 電源プラグを電源コンセントから抜き、電話回線コードを親機から抜く

2 記録紙カセットに残った記録紙を取り出す

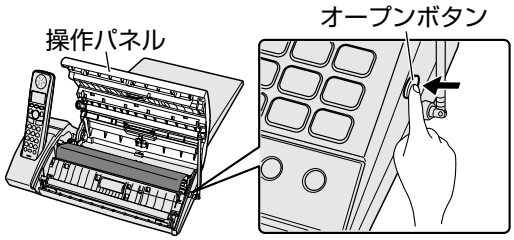
1 記録紙カバーを開き、手前にたおす

2 残った記録紙を取り出す

3 記録紙カバーを閉じる

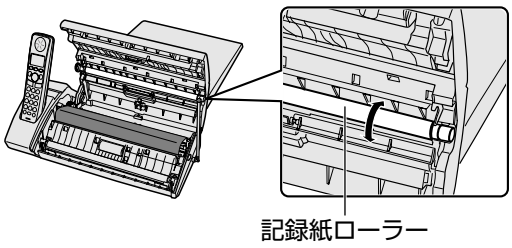


3 右側のオープンボタンを押して操作パネルを開ける

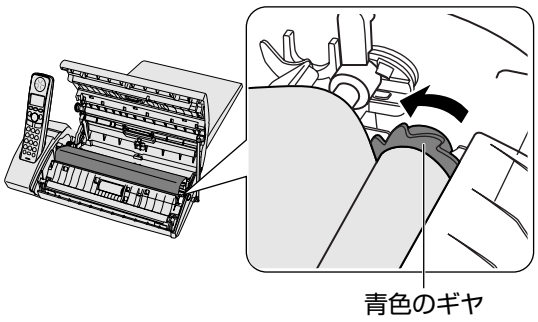


4 記録紙ローラーをふく

水に浸した布を固くしぼり、ローラーを回しながらふきます。



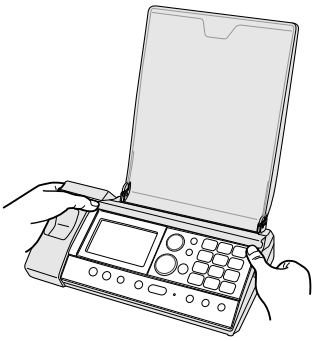
5 青色のギヤを奥に回してインクリボンのたるみを取る



6 操作パネルを閉める

左右の端を上の方から、「カチッ」と音が鳴るまで押さえる

※手前の端を押さえると閉まりにくいことがあります。



7 電話回線コードを親機に、電源プラグを電源コンセントに差し込む（17ページ）

電源プラグを電源コンセントから抜くと、日付時刻がお買い上げ時の設定（1月1日0：00）に戻ることがあります。日付時刻を合わせてください。（20ページ）

8 記録紙をセットする（23ページ）

おたすけ内容の一覧表

お使い中に困ったことがおきたり、使いかたに合わせた設定にしたいとき、おたすけボタンを使うと解決することができます。

＜おたすけ内容の選びかた＞

おたすけ 決定 を押したあと、 の▼または▲を押しておたすけの内容を選びます。

液晶ディスプレイの表示	設定や登録内容	お買い上げ時の設定	ページ
ガシツヲ アワセタイ	原稿を読み取る画質の種類を選ぶ	ﾋｮｳｼﾞｭﾝ	83
トケイヲ タダシク アワセタイ	日付と時刻を正しく合わせたいとき	1月1日 0：00	20
デンワガ カケラレナイ	電話がかけられないときに設定する	―	19
デンワチョウヲ トウロクスル	よくかける相手を電話帳に登録する	ノコリ 100	47
ジキョクメイヲ トウロクスル	本機にあなたの名前とファクス番号を登録する	―	91
ファクスケッカヲ インサツスル	ファクスの送受信した結果を印刷して確認する	―	92
ヨビダシオンヲ ヘンコウスル	電話がかかってきたときの呼び出し音の種類をかえる	ﾋｮｳｼﾞｭﾝ	28
ベルカイスウ／ファクスユウセン	呼び出し音の鳴る回数を1回～15回の中から選ぶ。また、使いかたによって、ファクス専用・ファクス優先・無限を選ぶ	10カイ (約30秒)	39
ボイスコールヲ リヨウスル	内線の呼び出し方法をかえる	オン	64
ダイヤルコールヲ リヨウスル	ダイヤルボタンを押したとき、音声を流して番号の確認ができるようにする	オン	58
オオキナ モジデミタイ	液晶ディスプレイに表示される文字を縦倍にする	ﾄﾞﾃﾞｶﾓｼﾞ	27
ケイタイセレクトヲ セッテイスル	携帯セレクトダイヤルとIP電話解除番号を設定する	オフ	76
ナンバーディスプレイ	ナンバー・ディスプレイの設定をする	ｼﾞﾄﾞｳ ｹｲﾔｸﾌﾒｲ	109
キャッチホンディスプレイ	キャッチホン・ディスプレイの設定をする	ｵﾌ:ｹｲﾔｸ ｼﾃｲﾅｲ	120
メイワクデンワヲ キョヒスル	迷惑電話がかかってきたとき、電話の呼び出し音を鳴らさないようにする	オフ	117
オウトウメッセージヲ ロクオン	留守番電話の応答メッセージを自分の声でつくる	―	97
アンショウバンゴウ トウロク	暗証番号を登録する	―	98
ルスロクオンジカンヲ センタク	用件1件の録音時間をかえる	5フン	99
トールセーバーヲ リヨウスル	用件があるときとないときの留守番電話が応答するまでの呼び出し音の回数を設定する	オン ﾅｼ 5ｶｲ ｱﾘ 2ｶｲ	100
ヨウケンテンソウヲ リヨウスル	留守番電話に録音された用件を転送する	オフ	101

液晶ディスプレイの表示	設定や登録内容	お買い上げ時の設定	ページ
シンチャクヒョウジヲ リヨウスル	呼び出し音が鳴っても電話に出なかったときに表示で知らせるようにする	オフ	116
ADSLニ ツナイダトキニ	ADSLを利用してから「声が反響して聞き取りにくい」と言われ始めたときに設定をかえる	オフ	158
セッテイヲ ショキカスルニハ	すべての設定・登録内容をお買い上げ時の内容に戻す	―	140
トウロクリストヲ インサツスル	おたすけ内容一覧を印刷して確認する	―	152

＜登録リストを印刷するには＞

1 おたすけ 決定を押した後、着信履歴 発信履歴の▲を押して「トウロクリストヲ インサツスル」を選ぶ

2 おたすけ 決定を押す

子機の機能一覧表

子機でいろいろな機能の設定や登録ができます。

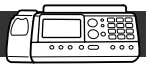
＜子機機能の選びかた＞

メニュー 決定を押したあと、着信履歴 発信履歴の▼または▲を押して機能を選びます。

液晶ディスプレイの表示	設定や登録内容	お買い上げ時の設定	ページ
デンワチョウ トウロク	よくかける相手を電話帳に登録する	ノコリ：100	49
ヨビダシ オンシツ	電話がかかってきたときの呼び出し音の種類をかえる	ベルヒョウジュン	28
ヨウケン サイセイ	用件を再生する	―	103
ヨウケンゼンショウキョ	録音されているすべての用件を消す	―	103
ルスバン デンワ	留守番電話の設定と解除をする	―	104
デンワチョウ テンソウ	電話帳に登録した内容を転送する	―	57
スキ・スキ コール	すき・すきコールの設定をする	シテイ ナシ	115
モーニング コール	モーニングコールの設定をする	OFF 7:00 ｱﾗｰﾑ	60
ナイセン ボイスコール	内線の呼び出し方法をかえる	ON	64
クイック ツウワ	クイック通話を設定する	ON	61
ヒョウジ コントラスト	液晶ディスプレイの文字の濃さを設定する	■■■■(4段階)	62
ボタン ソウサオン	操作ボタンを押したときの音を設定する	ON	63

ドアホンを利用する

親機でドアホンに応答する



1 「ピンポン、ピンポン」と鳴ったら「ドアホン」と点滅中に

テ・ブ・ラ・ボタン
(📞) **を押す**

2 **ドアホンの相手と話をする**

3 話が終わったら テ・ブ・ラ・ボタン (📞) **を押す**

子機でドアホンに応答する

1 「ピンポン、ピンポン」と鳴ったら約20秒以内に

充電器から取り上げる、または 保留/内線 を押す

充電器に置いたまま 保留/内線 を押すと、テブラ通話になります。

2 **ドアホンの相手と話をする**

3 話が終わったら 切 **を押す、または充電器に戻す**

メモ

●ドアホン通話時に、雑音等で相手の声が聞き取りにくいときは

ターミナルボックスの裏面にある「送話音量スイッチ」を「中」にしてください。

●ドアホンの相手ともう一度話したいときは

＜親機でドアホンに呼びかける＞

1 保留/内線 を押し、8ヤ TUV を押す

2 マイクに向かって呼びかける

3 話が終わったら テ・ブ・ラ・ボタン (📞) を押す

＜子機でドアホンに呼びかける＞

1 充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで 保留/内線 を押し、8ヤ を押す

2 マイクに向かって呼びかける

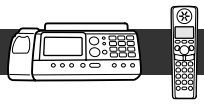
3 話が終わったら 切 を押す、または充電器に戻す

お知らせ

●留守モードに設定しているときは、ドアホンから呼び出されても、防犯上の理由により応答メッセージは流れません。

●ファクスの通信中は、ドアホンの呼び出し音は鳴りません。ドアホンとの通話もできません。

外線通話中に応答する



ドアホンの呼び出しボタンが押されると、呼び出し音（「ピンポン、ピンポン」）が1回聞こえ、ドアホンからは「ピンポン」と1回鳴ります。

1 ドアホンの呼び出し音が聞こえる

親機は 保留 内線 を押す

子機は 保留/内線 を押し、8ヤ を押す

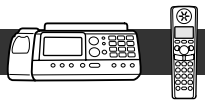
ドアホンの相手と話ができます。
電話の相手には保留メロディーが流れます。

2 外線通話に戻すには

親機は テ・ブ・ラ・ボタン を押す

子機は 通話 ゆっくり を押す

内線通話中に応答する



ドアホンの呼び出しボタンが押されると、呼び出し音（「ピンポン、ピンポン」）が1回聞こえ、ドアホンからは「ピンポン」と1回鳴ります。

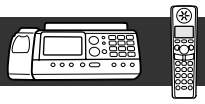
1 ドアホンの呼び出し音が聞こえる

親機は 保留 内線 を押し、テ・ブ・ラ・ボタン を押す

子機は 切 を押し、ドアホンの呼び出し音が鳴ったら 保留/内線 を押す

内線通話は終了され、ドアホンの相手と話ができます。

ドアホン通話中に電話を受ける



通話中の親機または子機で電話がかかってきたことをお知らせするベル音が聞こえます。

1 外線の呼び出し音が聞こえる

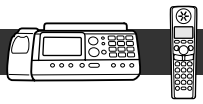
親機は 保留 内線 を押し、テ・ブ・ラ・ボタン を押す

子機は 通話 ゆっくり を押す

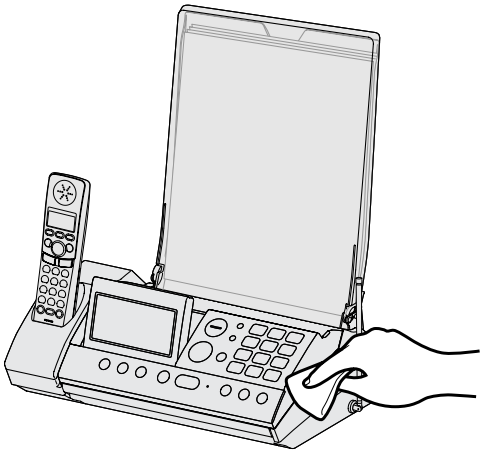
ドアホン通話は終了され、電話の相手と話ができます。

お手入れについて

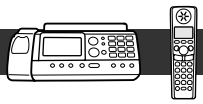
親機と子機のお手入れ



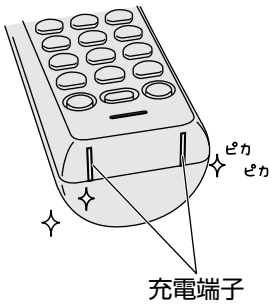
お手入れの前に、親機の電源プラグを抜いてください。
柔らかい布でふいてください。
汚れがひどいときは、布に水を含ませ、固くしぼってからふきとってください。
※ベンジン、シンナー、アルコール、油類、化粧品、洗剤などは、表面の仕上げをいためますので使用しないでください。

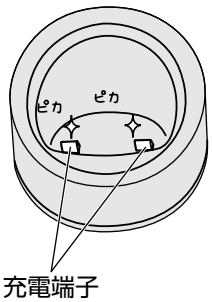


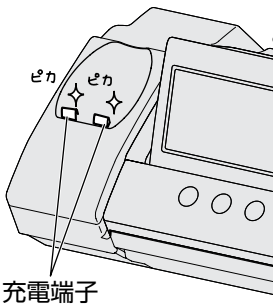
充電端子のお手入れ



充電端子が汚れると、充電しないことがあります。汚れたときは、綿棒などできれいにしてください。
お手入れの前に親機の電源プラグと充電器のACアダプターを電源コンセントから抜いてください。





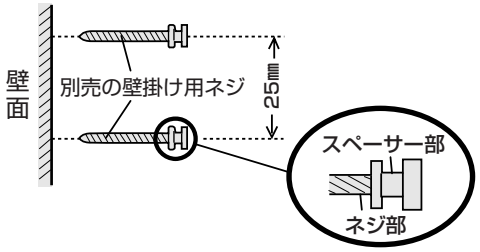


子機を壁に掛けて使う

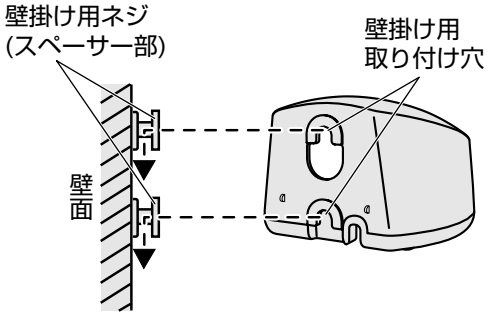
壁に掛けて使うには、別売の壁掛け用ネジをお買い上げの販売店へお申し付けください。(5ページ)
※親機を壁に掛けて使用することはできません。

1 壁掛けをする場所に、別売の壁掛け用ネジ2本を取り付ける

※壁掛け用ネジの間隔は、25mmです。

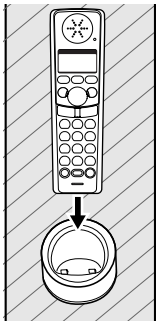


2 充電器背面の取り付け穴をスペーサー部にはめ込み引き下げて固定する



3 子機を充電器に置く

子機の液晶ディスプレイを正面に向けて正しく置いてください。



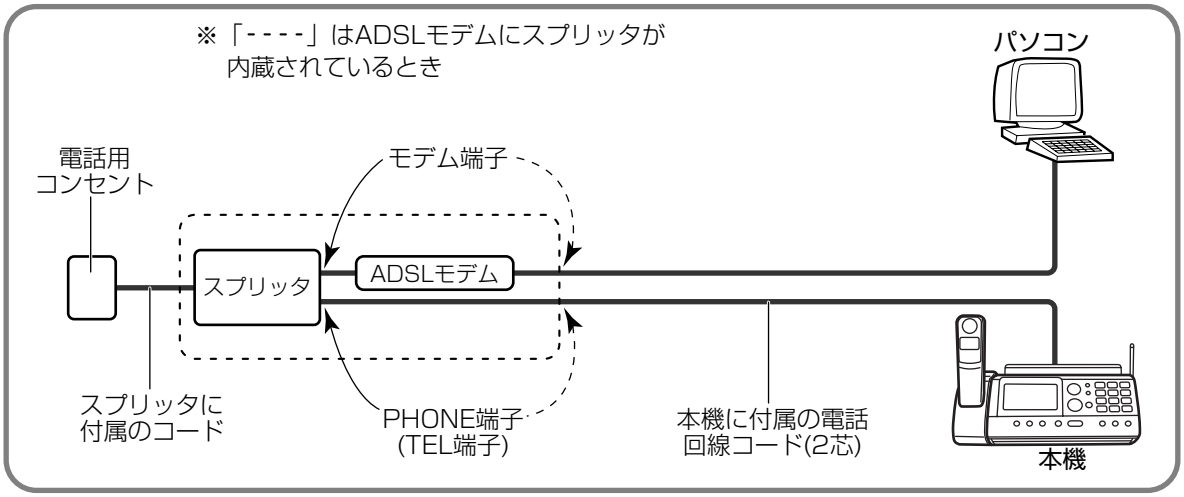
お知らせ

- 子機や充電器が落ちてしまうことがありますので、ベニヤ板など薄い板壁やボード板（石膏板）には取り付けないでください。
  また、充電器はドア付近の壁に取り付けると振動で子機が落下することがありますので、取り付けないでください。
- 液晶ディスプレイは、見る角度により文字が見えにくくなることがありますので、取り付ける前に液晶ディスプレイの文字が見やすい位置を確認したうえで、取り付けることをおすすめします。

ADSL回線、ISDN回線を利用する

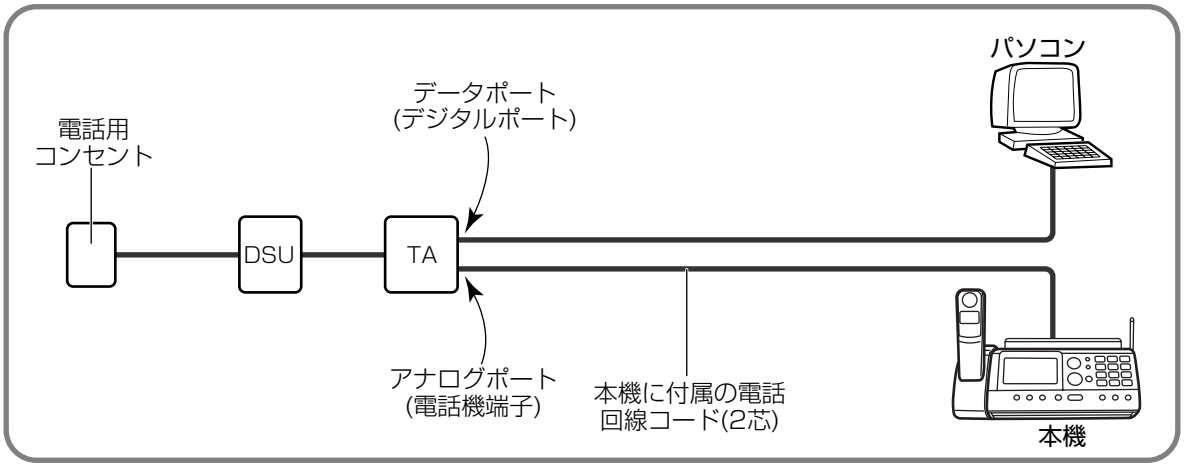
ADSL回線をご利用のときは

ADSL回線を利用してインターネットやパソコン通信をするときは、ADSL接続事業者と「電話共有型（タイプ1）」の契約が必要です。
ご利用にあたっては、「ADSLモデム」と「スプリッタ」の機器が別途必要です。
※ADSLモデムの種類によっては、スプリッタが内蔵されたものがあります。
下図のように、スプリッタのPHONE端子（TEL端子）に接続します。
詳しくは、スプリッタの取扱説明書をご覧ください。



ISDN回線をご利用のときは

ISDN回線を利用してインターネットやパソコン通信をするときは、NTTのISDN回線（INSネット64）の契約が必要です。
ご利用にあたっては、「ISDNターミナルアダプター(TA)」と「デジタルサービスユニット(DSU)」が別途必要です。※ターミナルアダプター(TA)の種類によっては、デジタルサービスユニット(DSU)が内蔵されたものがあります。
下図のように、ISDNターミナルアダプター(TA)のアナログポート（電話機端子）に接続します。
詳しくは、ターミナルアダプター(TA)の取扱説明書をご覧ください。



メモ

●NTTの特番（117、177、0120など）の電話がかけられないときは

ADSL機器、またはターミナルアダプター（TA）の種類によっては、電話回線の種別の自動設定が正しくできないことがあります。
こんなときは、電話回線の種別をかえてください。

1 おたすけ 決定 を押し、着歴 発歴 の▼または▲を押して「デンワガ カケラレナイ」を選ぶ

2 おたすけ 決定 を2回押す

3 「117」や「177」へダイヤルして電話がかけられることを確かめる

●ADSLを利用してから、「声が反響して聞き取りにくい」と言われ始めたときは

1 おたすけ 決定 を押し、着歴 発歴 の▼または▲を押して「ADSLニ ツナイダトキニ」を選ぶ

2 おたすけ 決定 を押す

3 着歴 発歴 の▼または▲を押して「オン」を選ぶ

4 おたすけ 決定 を押す

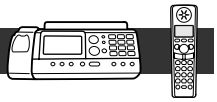
●ADSL機器を接続しているとき、電話番号が通知されないときは

ADSL接続事業者へお問い合わせください。

構内交換機に接続して使う

一般のご家庭でお使いのときは、この項目は必要ありません。

外線に電話をかけるとき



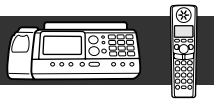
1 **親機は テ・ブ・ラ・ボタン を押す**
子機は充電器から取り上げる

2 **ダイヤルボタンで外線につなぐ番号（0ワ や 9ラWXYZ ）を押す**

3 **親機は ◀着歴 発歴▶ を押す、**
子機は ◀着歴 発歴▶ を押す
約3秒のポーズ（待ち時間）を自動的にとります。

4 **ダイヤルボタンで相手の電話番号を押す**

かかってきた電話を他へまわすとき



1 通話中に
親機は キャッチ/消去 を押す
子機は キャッチ 消去 を押す
電話の相手には保留メロディーが流れます。

2 **ダイヤルボタンで転送先の番号を押す**

3 **転送先が出たら電話をまわすことを伝え電話を切る**

メモ

●転送先が出ないときは
キャッチ/消去 （子機は キャッチ 消去 ）を押します。
電話の相手に戻ります。

お知らせ

●構内交換機の種類によっては、キャッチ/消去 （子機は キャッチ 消去 ）が使えないことがあります。
構内交換機のフッキング検出時間の調節などで改善されることがあります。構内交換機の保守業者へお問い合わせください。

増設子機の機能比較表

子機の種類 / 機能名	TEL-SP70 （付属子機と同一機能） 	TEL-SKU2
ディスプレイ（液晶部）	○	○
電話をかける／受ける	○	○
骨伝導	×	○
テブラ通話	○	×
オンフックモード	○	×
オンフックダイヤル	○	×
再ダイヤル	○	×
迷惑ゲキタイ機能	○	×
ワンタッチダイヤル	○	×
電話帳	○	×
電話帳転送	○	×
ホットラインダイヤル	×	○
ゆっくり通話	○	○
内線通話	○	○（※-1）
内線ボイスコール	○	×
子機間通話	○	×
保留転送	○	○（※-1）
子機間転送	○	×
モーニングコール	○	×
クイック通話	○	×
リモート受信(ファクス受信)	○	×（※-2）
子機留守録リモート	○	×
キャッチホン	○	×
ナンバー・ディスプレイ	○	○
キャッチホン・ディスプレイ	○	×
コールバック	○	×
てきちゅうコール	○	○
すき・すきコール	○	×
ドアホン	○	○
連続通話時間	約6時間	約3時間

（※-1）親機から子機を呼び出すことはできますが、子機から親機を呼び出すことはできません。

（※-2）**「TEL-SKU2」を増設したときのファクスの受信方法について**

「TEL-SKU2」で電話を受けたとき、「ポーポー」と聞こえる、または相手がファクスを送ると言ったときは、次の操作をしてファクスを受信します。

1. 親機の（ファクス/コピー）を押す
2. 子機を充電器に戻す

停電のとき

停電になると・・・

●通話中のときは、電話が切れます。

●電話をかけることも受けることもできません。

●ファクスの送信中・受信中のときは、通信が切れ停止します。

●留守番電話動作中は、電話が切れて録音も止まります。

●液晶ディスプレイ表示とすべてのランプが消灯します。

●ナンバー・ディスプレイ機能は使えません。

●メモリーに記憶されている内容は消えません。

メモリーには、用件録音･自作応答メッセージ・ファクス受信して印刷できなかった内容が記憶されます。

●設定／登録している内容は

＜親機＞

ワンタッチダイヤル、電話帳、自局名登録、機能設定した内容は、親機に保持されていますので、消えることはありません。

※日付時刻は点滅され、1月1日0：00から動き始めます。

＜子機＞

充電ができない状態が連続して約120時間以上続くと、「 」が点滅または点灯表示されます。

※「」が消えると、音量と音質の設定、モーニングコールは、お買い上げ時の設定になり、発歴、着歴は消えます。

アフターサービスについて

修理を依頼される前に122～150ページの「困ったとき」を調べてください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。

1. 保証書

この商品には取扱説明書の裏表紙に保証書がついています。
お買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日より１年間です。

2. 保証期間中は

保証期間中は内部機構をさわらずに、お買い上げの販売店にお申しつけください。
保証書の記載内容により、修理いたします。詳しくは、保証書をよくお読みください。

3. 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。
修理により使用できるときは、お客様のご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品の保有期間

当社はこのファクシミリの機能を維持するために必要な補修用性能部品を製造打ち切り後７年間保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

5. アフターサービスについてご不明のとき

修理サービスや商品についてのご相談は、お買い上げの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品等でお困りのときは、163ページの「お客さまご相談窓口」にご相談ください。
※故障・誤動作によりファクシミリが使えなかったことによる付随的損害の補償については、当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

愛情点検

★長年ご使用のファクシミリの点検をぜひ!★

（熱、湿気、ホコリなどの影響や使用の度合いにより商品が劣化し、故障したり、時には、安全性を損なって事故につながることもあります。）

こんな症状はありませんか	
	●ACコードが傷んでいる。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●内部に水や異物が入った。 ●正常に動作しなくなった。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
尚、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電製品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電製品についての全般的なご相談は ＜総合相談窓口＞ 三洋電機(株) お客さまセンター

受付時間：9：00～18：30

◆北海道地区　札　幌 ☎(011)290－1522
◆東北地区　仙　台 ☎(022)714－6137
◆関東地区　東　京 ☎(03)3815－1111
◆中部･北陸地区　名古屋 ☎(052)533－5245
◆近畿･四国地区　大　阪 ☎(06)6994－9570
◆中国地区　広　島 ☎(082)297－6067
◆九州･沖縄地区　福　岡 ☎(092)461－8022

※郵便・FAXでご相談される場合は

三洋電機(株)お客さまセンター　〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2－5－5
FAX（06)6994－9510

☆上記のお客さまご相談窓口の名称、電話番号は、変更することがありますのでご了承ください。

修理サービスについてのご相談は ＜修理相談窓口＞ 三洋コンシューママーケティング(株)

受付時間：月曜日～金曜日　[9：00～18：30]
土曜・日曜・祝日 [9：00～17：30]

出張修理のご依頼 その他の修理相談窓口

東コールセンター　東京 ☎(03)5302－3401
西コールセンター　大阪 ☎(06)4250－8400

関東・首都圏及び近畿地区以外にお住まいのお客さまは下記の電話をご利用いただけます。

東コールセンターへの転送電話番号

◆北海道地区 札幌 ☎(011)833－7888
◆東北地区　仙台 ☎(022)382－2213
◆長野地区　長野 ☎(0263)26－1772
◆新潟地区　新潟 ☎(025)285－2451
◆福島地区　福島 ☎(024)945－6811

西コールセンターへの転送電話番号

◆北陸地区 金　沢 ☎(076)237－6650
◆東海地区 名古屋 ☎(052)979－3456
◆中国地区 広　島 ☎(082)293－9333
◆四国地区 高　松 ☎(087)844－8321
◆九州地区 福　岡 ☎(092)922－9311

◆沖縄地区　沖　縄（098）944－5018
受付時間：月曜日～土曜日（日曜、祝日および当社休日を除く）[9：00～12：00、13：00～17：30]

※「持込修理および部品」についてのご相談は、各地区サービスセンターで承っております。
受付時間：月曜日～土曜日（日曜、祝日を除く）9：00～17：30

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

＜利用目的＞
お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞
上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

北海道地区

北海道
札　幌　☎ (011) 831−9201
〒003-0013 札幌市白石区中央三条4−1−36
函　館　☎ (0138) 48−8301
〒041-0824 函館市西桔梗町589−295
苫小牧　☎ (0144) 57−8707
〒059-1364 苫小牧市沼ノ端230−1034
旭　川　☎ (0166) 22−2421
〒070-0073 旭川市曙北三条7−3−3
北　見　☎ (0157) 23−4871
〒090-0037 北見市山下町4−7−14
釧　路　☎ (0154) 22−1576
〒085-0035 釧路市共栄大通3丁目1番6号 青木ビル

東北地区

宮城県
仙　台　☎ (022) 384−0444
〒981-1225 名取市飯野坂3−4−8
青森県
青　森　☎ (017) 729−3401
〒030-0141 青森市大字上野字山辺29−5
八　戸　☎ (0178) 28−9225
〒039-1121 八戸市卸センター1−6−7
岩手県
盛　岡　☎ (019) 623−1600
〒020-0824 盛岡市東安庭2−12−1
水　沢　☎ (0197) 23−6621
〒023-0003 水沢市佐倉河字羽黒田45
山形県
山　形　☎ (023) 641−1769
〒990-2331 山形市飯田西4−5−35
酒　田　☎ (0234) 23−3817
〒998-0842 酒田市亀ケ崎6−7−16
秋田県
秋　田　☎ (018) 862−6551
〒010-0802 秋田市寺内イサノ93−1
福島県
郡　山　☎ (024) 945−6793
〒963-0107 郡山市安積3−120

関東・甲信越地区

埼玉県
さいたま　☎ (048) 778-3095
〒362-0025 上尾市上尾下780−1
坂　戸　☎ (049) 284−8900
〒350-0214 坂戸市千代田5−3−17
栃木県
栃　木　☎ (028) 614−3883
〒321-0111 宇都宮市川田町字免ノ内765−5
茨城県
茨　城　☎ (0298) 64−4751
〒300-3261 つくば市花畑2−15−3
水　戸　☎ (029) 251−4125
〒311-4152 水戸市河和田3−2386−1
群馬県
群　馬　☎ (027) 362−1151
〒370-0001 高崎市中尾町池の内441
西関東　☎ (0276) 22−7702
〒373-0015 太田市東新町72−2
新潟県
新　潟　☎ (025) 285−2431
〒950-0942 新潟市小張木2−16−43
長　岡　☎ (0258) 46−8065
〒940-2127 長岡市新産2−9−4
上　越　☎ (025) 543−3535
〒942-0081 上越市五智1−11−8　齊藤オフィス
東京都
城　東　☎ (03) 5697−8160
〒120-0005 足立区綾瀬7−22−15 綾瀬7丁目ビル
城　北　☎ (03) 5914−3413
〒174-0051 板橋区小豆沢(アズサワ)1−23−10
城　西　☎ (03) 5347−0761
〒167-0032 杉並区天沼3丁目12番12号テック杉並
武蔵野　☎ (042) 364−7721
〒183-0033 府中市分梅町5−9−1
相模原　☎ (042) 788−2760
〒194-0012 町田市金森851−3
神奈川県
戸　塚　☎ (045) 827−2831
〒244-0806 横浜市戸塚区上品濃9−14

関東・甲信越地区

京　浜　☎ (044) 740−3530
〒211-0041 川崎市中原区下小田中5−11−21
平　塚　☎ (0463) 55−3926
〒254-0014 平塚市四之宮3−20−60
千葉県
千　葉　☎ (043) 208−3800
〒260-0842 千葉市中央区南町3−7−15
鎌ケ谷　☎ (047) 441−0111
〒273-0105 鎌ケ谷市鎌ケ谷7−6−59
山梨県
山　梨　☎ (055) 226−2561
〒400-0035 甲府市飯田4−8−23

中部・北陸地区

愛知県
名古屋　☎ (052) 979−3455
〒461-0025 名古屋市東区徳川1−901 サンエース徳川ビル1F
名古屋西　☎ (052) 485−3620
〒453-0816 名古屋市中村区京田町2−1
岡　崎　☎ (0564) 23−3418
〒444-0860 岡崎市明大寺本町1−20
岐阜県
岐　阜　☎ (058) 246−3417
〒501-6006 岐阜県羽島郡岐南町伏屋1−35
静岡県
静　岡　☎ (054) 236-0691
〒422-8034 静岡市駿河区高松2丁目26−10
沼　津　☎ (055) 935−0501
〒410-0822 沼津市下香貫七面1152−2
浜　松　☎ (053) 461−8685
〒430-0812 浜松市本郷町123
長野県
松　本　☎ (0263) 40−3411
〒390-0852 松本市島立1064−1
長　野　☎ (026) 299−9501
〒388-8006 長野市篠ノ井御幣川字東松島1000−2
石川県
金　沢　☎ (076) 292−2060
〒921-8005 金沢市間明町2−100
富山県
富　山　☎ (076) 422−7020
〒939-8211 富山市二口町1−13−8
福井県
福　井　☎ (0776) 53−7134
〒910-0834 福井市丸山1−1002
三重県
三　重　☎ (059) 236−5195
〒514-0111 津市一身田平野285−2

近畿地区

大阪府
大　阪　☎ (06) 6992−6235
〒570-0086 守口市竹町4−13
大阪南　☎ (06) 6761−4600
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町5−1−14 三洋ビル2F
大阪東　☎ (0729) 65−1811
〒578-0903 東大阪市今米2−3−29
阪　和　☎ (072) 221−8571
〒590-0026 堺市向陵西町2−1−24
京都府
京　都　☎ (075) 672−0877
〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町41
三　丹　☎ (0773) 24−3405
〒620-0062 福知山市和久市町290番地 和久市岩堀ビル2F
奈良県
奈　良　☎ (0744) 22−7888
〒634-0837 橿原市曲川町 7−1−31
滋賀県
滋　賀　☎ (077) 514−2221
〒524-0021 守山市吉身4丁目1−24 南井産業第3ビルB棟
和歌山県
和歌山　☎ (073) 473−7112
〒640-8301 和歌山市岩橋1636−1
田　辺　☎ (0739) 22−7520
〒646-0051 田辺市稲成町南江原318
兵庫県
神　戸　☎ (078) 641−1251
〒653-0038 神戸市長田区若松町2−1−9 ピアザビル3F

近畿地区

阪　神　☎ (06) 6432−3401
〒661-0026 尼崎市水堂町4−17−6
姫　路　☎ (0792) 82−7892
〒670-0943 姫路市市之郷町1−9
淡　路　☎ (0799) 42-6015
〒656-0478 南あわじ市福永536−1

中国地区

広島県
広　島　☎ (082) 293−6511
〒733-0012 広島市西区中広町2−1−2
福　山　☎ (084) 954−4101
〒721-0952 福山市曙町4−22−10
岡山県
岡　山　☎ (086) 245−1634
〒700-0973 岡山市下中野703−101
津　山　☎ (0868) 22−6133
〒708-0002 津山市上河原239−10
鳥取県
鳥　取　☎ (0857) 24−2930
〒680-0843 鳥取市南吉方3−107
島根県
浜　田　☎ (0855) 22−7883
〒697-0023 浜田市長沢町3049
松　江　☎ (0852) 23−1183
〒690-0044 松江市浜乃木2−15−3
山口県
山　口　☎ (083) 973−3391
〒754-0024 山口市小郡若草町2−6

四国地区

愛媛県
愛　媛　☎ (089) 979−3486
〒799-2655 松山市馬木町274番地
四　国　☎ (0896) 23−3416
〒799-0404 四国中央市三島宮川2丁目732−4
香川県
香　川　☎ (087) 843−1840
〒761-0101 高松市春日町片田1657−1
高知県
高　知　☎ (088) 831−2570
〒780-8007 高知市仲田町6−12
徳島県
徳　島　☎ (088) 699−4131
〒771-0219 徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓189−1

九州地区

福岡県
福　岡　☎ (092) 928−3414
〒818-8534 筑紫野市紫6−1−1
北九州　☎ (093) 521−5286
〒802-0004 北九州市小倉北区鍛冶町2−4−7
中九州　☎ (0942) 37−3934
〒830-0038 久留米市西町105−18
長崎県
長　崎　☎ (095) 813−3545
〒851-0101 長崎市古賀町1006−5
佐世保　☎ (0956) 31−7635
〒857-1162 佐世保市卸本町17−1
熊本県
熊　本　☎ (096) 357−1122
〒861-4106 熊本市南高江3−2−88
八　代　☎ (0965) 35−3483
〒866-0871 八代市田中東町12−7
大分県
大　分　☎ (097) 543−3454
〒870-0829 大分市椎迫5−6組
宮崎県
宮　崎　☎ (0985) 29−3441
〒880-0022 宮崎市大橋3−224
鹿児島県
鹿児島　☎ (099) 251−4615
〒890-0068 鹿児島市東郡元町11−10

沖縄地区

沖縄県
沖　縄　☎ (098) 944−5018
〒903-0103 沖縄県中頭郡西原町小那覇1303 沖縄三洋販売(株)サービス部

☆住所・電話番号は、ご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。

主な仕様

使用回線		加入電話回線、NCC回線
電源	**親機**	AC100V　50／60Hz共用
	子機	専用ニカド電池 DC2.4V
消費電力		待機時：約3.2W　送信時：約14W　受信時：約20W　コピー時：約26W　最大値：約75W　※-1
使用可能時間（子機）		待ち受けのみ：約120時間　連続通話：約6時間
満充電完了時間(子機)		約16時間
通信可能機種		G3機（国際規格適合機）
伝送速度		9600／7200／4800／2400bps
電送時間		約20秒（画質選択：標準）　※-2
主走査線密度		8dots／mm
副走査線密度		7.7本／mm（細かい）　3.85本／mm（標準）
走査方式		読み取り：平面走査（CIS）　　記録：平面走査（サーマルヘッド）
原稿サイズ		最大幅210mm(A4サイズ幅）×長さ600mm
最大有効読み取り幅		205mm
最大有効記録幅		205mm
記録方式		熱転写記録方式
記録紙サイズ		A4サイズ（210×297mm）
留守録機能	**録音時間**	最大約14分（用件、自作応答メッセージ、メモリー受信の合計時間）
	録音件数	用件：最大50件
	応答メッセージ	自作応答メッセージ：１件　　固定応答メッセージ：女性１件
外形寸法	**親機**	幅311mm×奥行204mm×高さ105mm（アンテナ部,記録紙カセットを除く）
	子機	幅47mm×奥行35mm×高さ165mm
	充電器	幅72mm×奥行74mm×高さ46mm
質量	**親機**	約2.4kg
	子機	約160g（電池含）
	充電器	約50g
使用温度範囲		5℃～35℃

※-1　送信、受信、コピーの消費電力は、A4サイズの当社標準原稿（英文字で約700字程度の原稿）を標準的画質（8×3.85本／mm）での動作で測定しています。

※-2　A4サイズの当社標準原稿（英文字で約700字程度の原稿）を標準的画質（8×3.85本／mm）で高速モード（9600bps）で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間で通信制御時間は含まれていません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線の状態により異なります。

● **仕様および外観は、性能改善等により予告なく変更することがあります。**

さくいん

ローマ字

ADSL回線 ……17,157
IP電話解除番号 ……76,77
IP電話サービス ……18,76
ISDN回線 ……17,157
TA（ターミナルアダプター） ……17,157

あ

アフターサービスについて ……162
暗証番号を登録する ……98
安全上のご注意 ……6～8

い

居留守モニター ……94
インクリボン
　印刷できる枚数 ……146
　交換 ……145
　購入先 ……5
　使用済みのインクリボンについて ……146
印刷する
　ファクスの通信結果 ……92
　電話帳リスト ……48

え

液晶ディスプレイ表示
　親機 ……14
　子機 ……16
　こんな表示が出たときは ……122
エラー
　エラーコード表 ……92
　こんな表示が出たときは！ ……122

お

応答メッセージ
　切りかえかた ……93,97
　消す ……97
　固定応答メッセージ ……94
　自作応答メッセージ ……97
　変更する ……97
　録音時間 ……97
　録音する ……97
お客さまご相談窓口 ……163
おたすけ
　ADSLにつないだときに ……158
　暗証番号登録 ……98
　応答メッセージを録音 ……97
　大きな文字で見たい ……27
　画質を合わせたい ……83
　キャッチホンディスプレイ ……120
　携帯セレクトを設定する ……76,78
　自局名を登録する ……91
　新着表示を利用する ……116
　設定を初期化するには ……140
　ダイヤルコールを利用する ……58
　電話がかけられない ……19
　電話帳を登録する ……47
　トールセーバーを利用する ……100
　登録リストを印刷する ……152
　時計を正しく合わせたい ……20
　ナンバーディスプレイ ……109
　ファクス結果を印刷する ……92
　ベル回数／ファクス優先 ……40
　ボイスコールを利用する ……64
　迷惑電話を拒否する ……117,118
　用件転送を利用する ……101
　呼び出し音を変更する ……28
　留守録音時間を選択 ……99
おたすけ内容の一覧表 ……151
お手入れ ……155
主な仕様 ……165
オンフックダイヤル ……37
オンフックモード ……36,37
音量を調節する ……29,30

か

画質選択 ……83
回線／回線種別 ……17,19
壁掛け ……156

さくいん

紙
入れかた ……23,81
購入先……5
つまったとき ……134,141～144

き

きっかけ音 ……42
機能一覧表 ……152
機能比較表 ……160
キャッチホンサービス ……119
キャッチホン・ディスプレイ ……120
記録紙
入れかた ……24
うまく送れないとき ……144
購入先……5
縦線が入る ……147
つまったとき ……143
なくなったとき ……24
記録ヘッド ……10

く

クイック通話 ……61

け

携帯セレクトダイヤル ……18,75
ゲキタイメッセージ ……42
原稿
セットのしかた ……81
原稿について ……82
原稿がつまったとき……141,149
原稿に合った画質を選ぶ（画質選択） …83
原稿の厚さ ……82
原稿の大きさ ……82
読み取りできる範囲 ……82
原稿が引き込まれない ……130

こ

構内交換機 ……159
コールバック……111,112
子機
壁掛け ……156
充電 ……25
子機の機能一覧表 ……152
子機の機能比較表 ……160
子機間通話 ……69
子機間転送 ……73
子機留守録リモート ……103
固定応答メッセージ ……94
コピーができない ……130
コピーをする ……84
困ったとき
コピーやファクスで困ったとき…130～136
その他で困ったとき……139,140
電話で困ったとき ……124～129
留守番電話で困ったとき……137,138

さ

サービス
キャッチホンサービス ……119
キャッチホン・ディスプレイ ……120
ナンバー・ディスプレイ ……107
プッシュホンサービス ……74
再生
応答メッセージ ……93
再生中にできる操作 ……95,103
用件 ……95,103
再生ボタンが点滅している ……95
再ダイヤル ……33,34
再ダイヤル送信 ……87

し

自局名登録 ……91
事業者番号 ……18,75
自作応答メッセージ ……97
時短検索 ……55,56
自動受信 ……89
自動送信 ……86
充電 ……25

修理相談窓口 ……163
受信
　親機で受ける ……89
　子機で受ける（リモート受信） ……89
　自動で受ける ……89
　てきちゅうコールで受ける ……113
　ファクス専用で受ける ……39
　ファクス優先で受ける ……39
手動受信 ……89
手動送信 ……85
受話音量 ……30
仕様 ……165
使用上のご注意 ……9～11
新着表示機能 ……116

す

すき・すきコール……114,115
スピーカー音量 ……29,30
スプリッタ ……157

せ

接続する ……17,21
全検索 ……55,56

そ

送信
　再ダイヤル送信 ……87
　自動送信 ……86
　手動送信 ……85
　着信履歴を使って送る ……111
　電話帳を使って送る ……88
　ワンタッチダイヤルで送る ……87
増設子機の機能比較表 ……160

た

ターミナルアダプター（TA） ……17,157
ダイヤルコール ……58

ち

着信履歴
　確認する……110,112
　電話帳に登録する……110,112
　電話をかける……111,112
　ファクスを送る ……111
　番号を消す……110,112
　ワンタッチダイヤルに登録する…110,112

つ

通信結果を確認する ……92
つまったとき……141,143

て

停電のとき ……161
てきちゅうコール ……113
テブラ通話 ……36～38
電池
　安全上のご注意 ……6～8
　交換 ……26
　別売品 ……5
　リサイクル ……26
電話回線の種別の自動設定 ……17
電話回線の種別をかえる ……19
電話が受けられない ……126
電話がかけられない……124,125
電話帳
　確認する ……48
　消す ……48,50
　転送する ……57
　電話をかける ……54
　登録 ……47,49
　表示 ……55,56
　ファクスを送る ……88
　変更 ……48,50
電話帳検索 ……55,56
電話帳転送 ……57
電話帳リスト ……48
電話で困ったとき ……124～129

さくいん

電話を受けたくない……117,118
電話を受ける
　親機で受ける ……38
　子機で受ける ……35
　すき・すきコール……114,115
　てきちゅうコール ……113
　テブラ通話 ……38
電話をかける
　親機でかける ……31
　かけ直す ……33,34
　子機でかける ……32
　再ダイヤル ……33,34
　着信履歴を使う……111,112
　テブラ通話 ……36,37
　電話帳 ……54
　発信履歴を使う ……33,34
　ワンタッチダイヤル ……53

と

ドアホン ……21,153
トールセーバー ……100
登録する
　暗証番号 ……98
　自局名登録 ……91
　電話帳 ……47,49
　迷惑電話ガードの特定の電話番号 ……118
　ワンタッチダイヤル ……43,45
登録リスト ……152
ドデカ文字 ……27

な

内線通話 ……65,67
内線ボイスコール ……64
内線の呼び出し方法 ……64
名前の入力のしかた ……51
名前を登録する ……91
ナンバー・ディスプレイ ……107

に

ニカド電池 ……26

は

発信元記録 ……91
発信履歴 ……33,34

ひ

日付と時刻を合わせる ……20
表示コントラスト ……62
表示について ……14,16,92,122,123

ふ

ファクスが送れない ……131
ファクスが受けられない……132,133
ファクス専用 ……39
ファクスで困ったとき ……130～136
ファクスの結果を確認する ……92
ファクス番号を登録する ……91
ファクス優先 ……39
ファクスを受ける
　親機で受ける（手動受信） ……89
　子機で受ける（リモート受信） ……89
　自動で受ける（自動受信） ……89
　てきちゅうコール ……113
　留守モードで受ける ……93
ファクスを送る
　再ダイヤル送信 ……87
　手動送信 ……85
　自動送信 ……86
　電話帳を使って送る ……88
　着信履歴を使って送る（コールバック）…111
　ワンタッチダイヤルを使って送る ……87
付属品 ……4
プッシュホンサービス ……74

へ

別売品 ……5

ほ

ポーズ……31,32,159
ボタン操作音 ……63
保留 ……41
保留転送 ……71

め

迷惑ゲキタイ機能 ……42
迷惑電話ガード……117,118
迷惑電話拒否リスト ……117
メモリー残量 ……14,94
メモリー受信 ……90
メモリーについて ……14
メロディー ……41

も

文字入力のしかた ……51
文字を大きく表示 ……27
モーニングコール ……60

ゆ

ゆっくり通話 ……59

よ

用件
　聞く ……95,103
　消す ……95.103
　用件の録音時間の変更 ……99
用件転送 ……101
用件の録音ができない ……137
呼び出し音
　音量 ……29,30
　種類 ……28
　鳴る回数 ……39
呼び出し音が鳴らない ……127

り

リモート受信 ……89
リモート操作 ……105

る

留守番電話 ……93
留守番電話で困ったとき……137,138
留守モード
　解除 ……93,104
　設定 ……93,104

ろ

録音
　応答メッセージ ……97
　用件 ……95
録音時間をかえる ……99
録音ができない ……137

わ

ワンタッチダイヤル
　消す ……44,46
　電話をかける ……53
　登録する ……43,45
　ファクスを送る ……87
　変更する ……44,46

家電製品についての全般的なご相談は ＜総合相談窓口＞ 三洋電機（株）お客さまセンター

受付時間：9：00～18：30

◆北海道地区　札　幌（011）290-1522
◆東北地区　仙　台（022）714-6137
◆関東地区　東　京（03）3815-1111
◆中部･北陸地区　名古屋（052）533-5245
◆近畿･四国地区　大　阪（06）6994-9570
◆中国地区　広　島（082）297-6067
◆九州･沖縄地区　福　岡（092）263-7629

※郵便・FAXでご相談される場合は
三洋電機（株）お客さまセンター　〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2-5-5　FAX（06）6994-9510

修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または163ページの修理相談窓口にお問い合わせください。
お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについては163ページをご覧ください。

三洋電機株式会社
鳥取三洋電機株式会社
マルチメディアビジネスユニット
〒680-8634　鳥取県鳥取市立川町7丁目101

Printed in China

9RR6P10AB0300B